はじめに

○ この講座では国公立大学や私立大学の入試で過去に出題された問題をもとに答案を作成し、解説を重ねていきます。

小論文では、大学で学ぶために必要な知識・技能をもっているか、思考力・判断力・表現力があるか、そして学びに向かう力等が備わっているかが評価されます。では、こうした大学の学生としてふさわしい人物像とは一体どういうものか、ここで考えてみることにしましょう。

○ 大学はそもそも研究機関です。

研究とは、世の中でわかっていないこと、答えが複数あるとされていることを学問の力で解き明かすことを指します。したがって、受験では研究するための力があるかどうか、もしくは入学後にそうした力を養えるかどうかが問われます。

○ 教科・科目の試験だけでは大学が求めている力が上手に測れません。

理由はシンプルで、大学での教育と高校での教育が上手に接続していないからです。大学で求められる基礎学力と、高校までで培ってきた学力が必ずしも重なり合わないのです。

○ 大学側が求める基礎学力を測るための方法の一つが「小論文」です。

前述の通り、大学側が求める基礎学力を測るためにはどうするかを考えることになります。その方法の一つが「小論文」です。設問を上手に設定すると、「大学で学ぶために必要な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」を全て観察することができます。特に、小論文でないと「学びに向かう力」を観ることが難しいということは、ベーシックレベルの講座でお話ししてきました。

○ ハイ&スタンダードレベルの講座では、ベーシックレベルの講座で学んだ力が入試で発揮できるようになることを目指します。

そのためには、設問を適切に読み取り、テーマに対してどういう議論が起こるのかを想定した上で、自分の答案を作成するという一連の流れを体得することが大事です。こうしたトレーニングをしながら、同時に社会や自己に関わる諸問題をテーマにした入試の過去問題を選びましたので、関連する知識を習得していきましょう。

○ 各課題に取り組む際に、常に意識してほしいこと

それは以下の3つです。
①「自分には知らないことがある」と自覚する
②「自分の考えは間違っているかもしれない」と俯瞰（ふかん）する
③「分からないことや間違いに気づいたときに、都度学び、修正する」ことを習慣化する

○ 人は自分の中にあることばで世界を理解しようとします。

ことばが少ないままで世界を眺めると、視野が狭くなり、自分の都合の良い捉え方をするようになります。逆に言えば、ことばが多ければ多いほど広く世界を見つめることができるようになるということです。上記3点を頭の片隅に置き、講座に取り組んでほしいと願います。

○ 思い込みを変化させていくこと

思い込みのことを「パラダイム」といい、新しいことばを手に入れて思い込みに気づき、変化することを「パラダイムシフト」と呼びます。知や常識は刻々と変化するものです。未来を生きるあなたにとって、思い込みを変化させることがとても大事です。そのトレーニングの場として、この講座を活用してほしいと思っています。

では、講座で一緒に未来をつくりにいきましょう。私も応援しています。

神﨑 史彦

Contents

章	講	テキストページ数	動画 チャプター1	チャプター2	チャプター3	チャプター4	チャプター5
人文科学系	第1講 人文科学系(1) 問いかけるということ	10P - 27P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第2講 人文科学系(2) 情動への向き合い方	28P - 47P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第3講 人文科学系(3) 多様性の尊重と困難さ	48P - 67P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第4講 人文科学系(4) 非認知能力	68P - 85P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第5講 人文科学系(5) 主体的・対話的で深い学び	86P - 107P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第6講 人文科学系(6) プログラミング教育	108P - 123P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第7講 人文科学系(7) 教育現場における性的マイノリティ	124P - 145P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
社会科学系	第8講 社会科学系(1) 人が働く意味	146P - 163P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第9講 社会科学系(2) 市民が担う責任	164P - 181P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
	第10講 社会科学系(3) SDGsが持つ問題性	182P - 199P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内

Contents

章	講	テキストページ数	動画 チャプター1	チャプター2	チャプター3	チャプター4	チャプター5	チャプター6
社会科学系	第11講 社会科学系(4) ジェンダー	200P ｜ 217P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―
	第12講 社会科学系(5) 過疎地域が抱える問題	218P ｜ 247P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―
	第13講 社会科学系(6) 情報技術と人とのつながり	248P ｜ 265P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―
	第14講 社会科学系(7) AIと法	266P ｜ 287P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―
医学・自然科学系	第15講 医学・自然科学系(1) インフォームド・コンセント	288P ｜ 307P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―
	第16講 医学・自然科学系(2) チーム医療	308P ｜ 327P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―
	第17講 医学・自然科学系(3) ストレス	328P ｜ 345P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―
	第18講 医学・自然科学系(4) 受動喫煙	346P ｜ 367P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―
	第19講 医学・自然科学系(5) 生きがい	368P ｜ 385P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―
	第20講 医学・自然科学系(6) 死生観	386P ｜ 403P	資料読解	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	おわりに

巻末資料①　問題文テーマ・キーワード一覧　p406-407

巻末資料②　小論文ルーブリック　p408-410

本講座の学習の流れ

本講座は、国公立大学や私立大学・学部の過去の入試問題をもとにテキストを構成し、論述問題のみを抜粋しています。また、全ての問題が課題文・資料付、答案例はスタディサプリオリジナルのものになっています。資料読解をもとにした論述のトレーニングに集中できるように配慮しています。

第1講から第7講は人文科学系、第8講から第14講は社会科学系、第15講から第20講は看護医療系学部を主とした自然科学系の小論文演習となっています。なお、大学や問題の難易度で各講の順序を決めているわけではありません。

ご自身が受験する学問領域だけ取り組むという使い方でもかまいませんが、アナロジー（ある問題で取り扱った事柄をもとにして、他の問題で出題された事柄を推し測ること。以前取り扱った問題の構造の類似点に気づき、推論すること）を期待して、全ての問題に取り組むことを勧めます。

この講座は演習を前提にしています。テキストは各講ともに「問題文」「解答欄」「評価表」「答案例」を設けています。解答欄にご自身の答案を書き込んだ後、講座を受講してください。その後、講義の内容を参考にしながら、ご自身で答案を評価をしてみてください。評価したあと、どの点を直すと評価が上がるのかを意識しながら再度書き直してみるとよいでしょう。

テキストにはあなたが考えた内容をまとめる欄がありますので、「授業でこういうテクニックを述べていたけれど、私ならどうするだろう」と思考を巡らせて、頭に浮かんだこと、調べたことを色々と書き記してみてください。それを材料にして他者と対話しながら、小論文を形にすると効果的です。

また、巻末に小論文のルーブリックを掲載しています。これをもとに、あなたの小論文がどの段階にあり、次の段階に進むためには何を修正・補正すればよいのかということを、自分の答案を評価するとき、他者と対話するときに活用してください。

予習

POINT !

- この講座は必ず予習をしてください。
  各講の問題をもとに、答案例を見ずに自力で答案を作成してください。答案が完成したら、ルーブリックを用いて自己評価してみてください。自己評価をするさいに、巻末のルーブリックを参照してください。横軸は評価の観点、縦軸は学習者の到達度を示します。なお、それぞれの評価基準を文章で表現していますが、抽象的に示しています。評価基準の文章と自分の答案を照らし合わせ、まずは「このあたりはできている（できていない）」という評価を自分なりにしてみてください。

受講

POINT !

- チャプターは、以下のパートに分けてつくっています。
  - 資料読解
    該当する講座の資料を読解するさいに押さえてほしいポイントをレクチャーします。
  - 問題およびヒント
    問題を紐解（ひもと）くに当たって必要なヒントを示します。
  - 答案例
    答案例をもとに、よいポイント・修正ポイントを解説します。
  - レベルアップのための読書案内
    取り組んだ問題に関する書籍を紹介します。
    テキストは各講ともに「問題文」「答案欄」「評価表」「答案例」を設けています。答案欄にご自身の答案を書き込んだ後、「資料読解」チャプターを視聴して、内容を理解してください。その後、講義の内容を参考にしながら、ご自身で答案の自己評価をしてみてください。そして「問題およびヒント」を視聴したうえで、ご自身の答案との方向性のズレや合致点を探ってみます。自己評価したあと、どの点を直すと評価が上がるのかを意識しながら再度書き直してみるとよいでしょう。

受講後／復習

POINT !

- ルーブリックをもとに、次のレベルに到達するにはどういうことをする必要があるのかを考え、答案を修正してください。目安として、すべての項目がB評価以上になるように頑張ってみてください。
- そして「答案例」の解説をもとに、「自分の答案にその内容を取り込むとしたら、どうすればよいのだろうか」などと考えて、自分の答案を修正してみてください。

復習後

POINT !

- 作成した答案やルーブリックでの評価をもとに、学校の先生方などの指導を受けてみてください。そのさい、どういうところが気になるのか、修正しようとしているのか、その理由はなぜか、ということを共有できるように準備しておきましょう。そのうえで、さらに修正を施しましょう。
- 出題した設問についての周辺知識を増やしたり、もっと理解を深めるために「レベルアップのための読書案内」で紹介した書籍を読んでみましょう。文章の難易度は色々ありますが、どれもお勧めの本ですので、ぜひ手に入れてみてください。

入試直前

POINT !

- 作成した答案やテキストにまとめた内容を復習するのはもちろん、「資料読解(チャプター1)」のみ、もしくは「問題およびヒント(チャプター2)」のみを視聴することも効果的です。
- さまざまな知識を一気に獲得したい場合は、「資料読解」を読み通すか、チャプター1を順に視聴してください。トップレベル小論文のチャプター1を並行して視聴すると、小論文のための素材をより多く手に入れることができます。
- 答案の作成の流れを振り返る場合は、チャプター2を順に視聴してください。
- よくある答案のミスを確認したい場合は、チャプター3および4を順に視聴してください。

小論文講座　受講の流れ

ベーシック／ハイ&スタンダード／トップレベルの講座で取り扱うテーマは重複しません。全ての講座を受講すると、関連する知識を多く得られます。また、ハイ&スタンダード／トップレベルの講座は「社会科学（法・政治・社会・経済・経営等）」「人文科学（文・人類・教育等）」「自然科学（理・工等）」「医歯薬看護医療系」と分野を分けていますので、志望する学部に合わせて選べます。

文章の記述や小論文の基礎を学びたい場合、受講推奨	ベーシックレベル 小論文	小論文と作文はどう違うか、という基本的な事項から、原稿用紙の使い方、段落構成、出題形式別の対処法を学びます。また、持っている知識をもとに思考する方法も習得します。600字程度の小論文を書くことができることを目標にしています。
過去問に取り組む前の入試対策を学びたい場合、志望校のレベルに応じて選択	高3 ハイ&スタンダードレベル 小論文	地方国公立大学およびGMARCH・関関同立レベルの大学入試の過去問をもとに、社会科学・人文科学・自然科学・医歯薬看護医療系の頻出テーマの演習および知識習得を目指します。800字程度の小論文を書くことができることを目標にしています。
	高3 トップレベル 小論文	旧帝大および早慶上智・関関同立レベルの大学入試の過去問をもとに、社会科学・人文科学・自然科学・医歯薬看護医療系の頻出テーマの演習および知識習得を目指します。1200字程度の小論文を書くことができることを目標にしています。

第1講

人文科学系（1）
問いかけるということ

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　私たちはとかく自分がしゃべることに一生懸命になる「自分が話す文化」のなかにいるので，相手に質問するのが上手ではない。ましてや謙虚な姿勢で聞くとなると，特に難しい。そもそも，自分が話すことの，いったいどこがそんなに悪いというのか。

2　この問いに端的に答えるには，社会学的な視点が役に立つ。社会学的に見ると，質問せずに一方的に話すことは，相手を上から見下ろすような格好になるのだ。つまり，「あなたはこのことを知っているべきですが，まだご存じないでしょうから教えてあげましょう」というのを言外に含んで示唆しているに等しい。

3　こちらが聞いてもいないことを相手が話し始めたとき，私はそのことをすでに知っている場合が多いので，「なぜこの人は私が知らないという前提で話しているのだろう」と思うことがある。すでに自分も知っている，あるいは検討済みのことを相手に言われてしまうと，私は少なくともイライラするし，それがあまりにもひどいと不愉快になる。たとえ相手が「ほんのご参考程度に聞いていただければいいんです。もしかしたら，まだ検討していらっしゃらないかもしれないと思ったものですから」などと言葉を補ってみたところで，それはあまり助けにもならないし，説得力もない。

4　一方で，質問するという行為は会話の相手に力を与えると同時に一時的に私を弱い立場に置くことになる。私が知りたかったこと，あるいは知る必要があることについて，相手はなんらかの情報を持っているのだということが示唆されるからだ。つまり，その人が会話の方向付けをおこなうこ

とになるので，私のことを助けることもできれば傷つけることもできる。まさしくこのような状況が，人間関係を築くための扉を開けてくれるのだ。

⑤　これから先，特にその人と話したり付き合ったりする必要がないのであれば，自分が一方的に話すスタイルでも構わない。だが，その人とより良いコミュニケーションをとり良好な関係を築きたいのであれば，相手に質問せずに自分ばかり話していると，大きなリスクを背負うことになる。

⑥　付き合いが深まるような会話は，社会学的な観点から両者にとって公平で，バランスが取れていなければならない。その人と良い関係を築きたいと思うなら，「自分は投資しているのだ」と考えるところから始めなければならない。「謙虚に問いかける」とは注意深く気を配るということだから，まさに先行投資なのである。こちらから問いかけると，相手には次のようなメッセージが伝わる。

⑦　「あなたの言うことに耳を傾けます。会話の主導権を握っているのは，あなたです」

⑧　それによって，知らなかったことや求めていた情報が手に入るのであれば，投資に対するリターンを享受できる。新しい発見があれば，それ自体がありがたい。まさに，質問したからこそ教えてもらえたという連鎖的な流れを繰り返すことによって，相手との関係が発展し始めるのだ。

⑨　主導権を相手に渡し，むこうも私を無視したわけでも利用したわけでもないので，こちら側には「信頼」が生まれる。同様に，むこうも私を信用する。こちらが相手に関心を示し，注意深く話を聞いてあげたのだから。つまり信頼関係を築くことのできる会話とは，両者が投資をおこない，その代償として価値のあるなにかを受けとる相互作用なのだ。

⑩　ここまで述べてきたことは，あくまでも適切なマナーや礼儀として文化的に許容されている範囲内で起こる。なにがその場にふさわしい質問や発言かを決める文化的な許容範囲をそれぞれが認識していて，その認識によって導かれる連鎖的な流れのなかで，私たちは互いに気を配ったり情報を交換したりするのだ。

⑪　ところが，こうした連鎖的な流れは当たり前のようには発生しない。それはなぜだろう。質問の仕方なんて誰でも心得ているはずなのに。確かに，私たちは相手に尋ねる方法は知っている。しかし自分では質問をしているつもりでも，それは単に言葉づかいが変わっただけで，結局は自分が言いたいことを質問の形式に置きかえただけか，あるいは自

生徒メモ欄

生徒メモ欄

分が正しいことを確かめるために相手に聞いているにすぎない場合が多い。しかし，自分ではそのことに気づいていないのだ。

⑫　私たちは，相手に聞くことよりも自分が話すことを偏重するきらいがある。実用を重んじ，合理的に問題を解決しようとする社会では，知識を得ることと，自分が知っていることを人に話すことに価値が置かれているからだ。また，われわれの構造化された社会では，人間関係を築くことよりも課題を遂行することのほうが重要だと考えられている。こうした社会では質問はもっぱら部下がすべきことであり，上司は問いかけるよりも話す役割を担うことが期待されているのだ。そもそも，人に聞くなんて自分の無知や弱い部分をさらすようなものだと考える風潮がある。だから私たちは，できるだけその行為を避けようとする。

⑬　ところが，むしろ問いかけることを心がけたほうが着実に良い結果を生むということが，多くの証言によって明らかになってきた。しかも，とりわけ上司が「謙虚に問いかける」を実践して円滑な人間関係を構築すると，特にその傾向が顕著になるのだ。相手を尊重する質問をすれば，「あなたの話に関心を持っています」という印象を与え，真摯に耳を傾けるというサインを送ることができるので，そのことが相手にも力を与える。この時点においては一方が他方を頼っていることを示唆しているので，今ここで必要な謙虚さという種類の謙虚さが示されている。

（エドガー・H・シャイン著　金井壽宏監訳　原賀真紀子訳『問いかける技術』）

[原典] Humble Inquiry by Edgar H. Schein Copyright (c) 2013 by Edgar H. Schein Japanese digital reprint arranged with Berrett Koehler Publishers, Inc., Oakland through Tuttle-Mori Agency, Inc., Tokyo

（熊本大学　文学部　2021）

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

「謙虚に問いかける」ことの筆者の見解を説明し，それを踏まえて謙虚に問いかけることの利点をあなた自身の経験を具体例として挙げながら800字以内の日本語で述べなさい。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

500

600

700

800

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　筆者は、「謙虚に問いかける」事は相手と良好なコミュニケーションをとり、円滑な人間関係を構築する事を可能にするとしている。相手と信頼関係を築くためには両者にとって公平な会話をする事が重要である。

　「謙虚に問いかける」事で会話の主導権を相手に渡し、その相手が質問に答えて価値のある情報を提供してくるという連鎖的な流れを繰り返す事により相手との関係が発展すると文章中では述べられている。

　私の経験則では、「謙虚に問いかける」事の利点の一つは、自分の好意や悪意の無さを相手に伝えられる事だと考える。例えば、私たちは好きな人を目の前にすると、「相手に魅力的に思われたい」という思いから自分の経験や能力について一方的に話してしまうきらいがある。しかし、そもそも相手が私について知りたくなければ、その行為は鬱陶しいと思われ、うまくいかない事がほとんどだろう。一方的に自分の事を話すという行為には、「私はあなたの事が好きなのだから、もっと私について知ってほしい」と相手を支配するような傲慢な気持ちが隠れている。自分が語るのではなく、謙虚に問いかけて相手に語らせる事で「あなたの事をもっと知りたい。私はあなたの敵ではない」という気持ちが伝わるだろう。

　また、もう一つの利点として、相手に自分の話を聞いてもらえる事が挙げられる。私は両親から、勉強したのか聞かれると、耳を塞

ぎたくなる。この問いかけは両親が言いたい事を質問の形式に置き換えただけであり、謙虚な問いかけとは性質が異なるものだ。私が今やりたい事や学生生活に望む事を丁寧に聞いてくれたら、私の方も両親に応えたいという気持ちになる。相手に問いかける事は自分の発言に耳を傾けてもらうための投資であり、これは一つめの事例にもつながる。いずれにせよ、良好な人間関係を築くためには「謙虚に問いかける」事が重要である。

(795字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　私たちは「自分が話す文化」の中にいるので謙虚な姿勢で聞くことが難しく、相手に質問せずに自分ばかり話していると大きなリスクを背負うことになる。相手と良い関係を築きたいと思うなら、注意深く気を配り「あなたの話に関心を持っています」という印象を与えることが重要だ。こちらから相手を尊重する質問をすることが先行投資となり、結果として自分が知らなかったことや求めていた情報が手に入るという相互作用が生まれるということが、筆者の「謙虚に問いかけること」の見解である。

　私は友人と会話が途切れることが怖く、自分の話題や意味の無い内容を焦って話すことが多い。しかしそれはとても疲れる行為で、虚しい気持ちになることがある。今回この文章を読んで、謙虚に問いかけることで人間関係が良好になることを知り、今度から相手の話を注意深く聞くことにしようと思った。そして、友人のことをもっと知り、私も仲良くなりたいと思っていることが伝わると、私にとって大きな利点になると思う。

　私には寝たきりの祖母がいて、時々お見舞いに行く。すると、祖母は以前話した内容を忘れて何度も同じことを質問してくるので、私は煩わしく思っていた。しかしある時、祖母が得意だった手芸について教えてもらおうと思い色々と質問をすると、うれしそうに答えてくれて、その日は祖母との会話に充実感を覚えた。意図的に謙虚に問いかけてはいな

いが、たくさん質問をすることで祖母の話す内容に興味を持っていることが伝わり、私も知らなかった情報を得ることができ、お互いに良い時間を過ごすことができたのだと思う。

謙虚に問いかけることの利点は、新しい情報を得ることだけではなく、その会話が充実しお互いに満足した気持ちを得ることだと考える。しかし、問いかける内容が的外れではお互いの関係が良好にならないので、注意する必要があると思う。

（789字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第2講

人文科学系（2）
情動への向き合い方

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

次の文章は「感情労働」（感情の抑制を労働内容の不可欠な要素とするような労働）にどのような問題が含まれるかについて，カズオ・イシグロの小説『日の名残り』の主人公スティーブンスを例に考察したものである。

1　スティーブンスはイギリス政界の名士ダーリントン卿（きょう）に仕える執事である。彼は卿の屋敷ダーリントン・ホールで執事の仕事を完璧なまでに見事に遂行していた。その仕事ぶりは，彼の父が死の床に着いていたときでさえ，集まった来客にいつもの手厚いサービスを怠らない徹底したものであった。彼は立派な執事には「尊厳」というものがなければならず，その尊厳とはどんな私事にも左右されずに己の職分をまっとうすることだと考えた。

2　しかし，このような徹底した仕事への献身により，スティーブンスは同じダーリントン・ホールで働く女中頭のミス・ケントンが彼に寄せる思いに気づかないままに終わってしまう。彼はミス・ケントンが彼に強い恋心を示しているにもかかわらず，しかもそれに応じて彼自身も彼女に強い情動（注一）を抱いているにもかかわらず，その情動が何であるのかを突きとめようとせず，それゆえ彼女の恋心を明瞭に認識しようとはしなかった。それは彼女への愛が執事としての自分の仕事を妨げると暗に考えて，無意識のうちにその愛を自分に許そうとしなかったからである。彼は，ミス・ケントンが彼への思いを受け入れてもらえずに悲痛な涙を流しても，それに戸惑いを覚えるだけで，自分の情動の正体を明らかにしようとしなかった。それどころか，彼はその

戸惑いを断ち切って，自分は執事だという決然たる思いに立ち返り，「大きな勝利感」が心の奥底から湧き上がってくるのを感じるのである。

3　スティーブンスは一見，執事の鑑（かがみ）のようにみえる。彼がミス・ケントンの思いに明示的には気づかなかったことはたしかに悲劇的ではあるが，それはけっして彼がそのために非難を受けねばならないことではないように思える。しかし，ブルーワー（注二）は彼を厳しく非難する。スティーブンスはミス・ケントンの思いを受けて，自分も彼女への強い情動を抱きながら，それでもその正体を明らかにしようとはしなかった。彼が自分の情動の正体を深く問い，それを明らかにしていれば，彼は当然ミス・ケントンの思いにも明示的に気づき，彼女との関係は根本的に違ったものになっていただろう。

4　たしかにスティーブンスが自分の情動を明示的に理解し，ミス・ケントンの思いをはっきり認識するようになったとしても，彼が彼女の思いを受け入れたとは限らないだろう。彼はそれでもなお，ミス・ケントンとの関係よりも，執事として完璧な仕事を遂行することのほうを自分にとって重要なことだと思って，彼女との関係を断ち切ったかもしれない。しかし，たとえそうであったとしても，彼が自分の情動を明示的に理解したうえでそうしたということがここでは重要である。ブルーワーが彼を非難するのは，彼がミス・ケントンとの関係よりも執事の完璧な仕事を選んだからではなく，彼が自分の情動を明らかにしようとしないままそうしたからである。執事の仕事は人間としての対等な尊厳を傷つけるから，ミス・ケントンとの関係より執事の仕事を選ぶことは間違っているかもしれないが，ブルーワーがここで問題にするのはその点ではない。それよりもはるかに深い根源的な問題が存在するのであり，それはスティーブンスが自分の情動を明らかにしようとせず，それゆえ自分の置かれた価値的な状況を明示的に理解しようとしなかったことである。このような自己洗練の欠如こそが問題なのである。そしてブルーワーに言わせれば，執事という感情労働がスティーブンスの自己洗練を妨げたところに，感情労働というものの根本的な害が存在するのである。（中略）感情労働は自分の情動を生存のための手段にしてしまうことで，情動の本来の働きを妨げる。情動はそれの明確化を通じて人間としての本来の価値を見いだし，その価値を成就することを可能にすることがその本来の働きであるが，感

生徒メモ欄

生徒メモ欄

情労働はそれを妨げるのである。

5　感情労働は自分の情動を生きるための手段にしてしまうことで，情動の明確化を通して人間としての真の価値を悟るのを妨害する。これが感情労働の害にかんするブルーワーの見解である。それは基本的には正しいように思われる。しかし，執事のスティーブンスの例を見ると，一つ重要な疑問が浮かんでくる。スティーブンスはきわめて有能な執事であり，執事に求められる諸活動，たとえば主人への深い尊敬や客への厚いもてなしの気持ちをしっかりともっていた。しかし，そのような情動がミス・ケントンにたいする自分の情動を明確化することを妨げた。そこに執事としての感情労働の根源的な害があるとブルーワーは言う。たしかにそこに深刻な害があることは疑いないだろう。しかし，それよりもさらに根本的な問題がそこにはあるように思われる。すなわち，そもそも執事に求められる情動をスティーブンスが明確化できなかったことである。その情動を明確化できていれば，当然，彼はミス・ケントンへの情動も明確化できたであろう。

6　感情労働のもっとも根源的な問題は，そこで求められる情動がその他の情動の明確化を妨げるということではなく，そこで求められる情動そのものが明確化を妨げられるということであるように思われる。感情労働という労働形態は，そこで要求される情動がどのようなものであるかを明確化することを妨げるのだ。感情労働は自分の情動を生きるための手段にしてしまうか，それが有害であるのも，そうすることでその情動をやむをえないものとしてあきらめさせ，それ以上それを明確化しないようにさせるからである。

7　感情労働はさらに，そこで要求される情動の明確化を妨げるだけではなく，そうすることでその情動がじつは不適切だということの自覚化も妨げる。感情労働の従事者は最初のうちは，要求される情動を抱くことに違和感や嫌悪感を抱くであろう。そのような違和感や嫌悪感は要求される情動の正体を明確化する重要な手がかりとなるものである。しかし，感情労働はそのような違和感や嫌悪感を抑圧して，むしろ要求される情動を内面化するように仕向ける。こうして最初は嫌々の強いられた情動であったものが，自発的に湧いてくる自然な情動になる。それは自己欺瞞(まん)的に抱かれた情動であり，それ自身の正体を明確化する手がかりを奪われてしまった情動なのである。

8　スティーブンスは完璧な執事であった。彼は執事として

要求される情動をすべて自然に抱くことができた。しかし，そのことはとりもなおさず，彼がそのような情動を明確化するいっさいの手がかりを失ってしまったということである。彼にとってそのような情動は違和感や嫌悪感を覚えるどころか，誇らしくさえあるものだ。それは彼の執事としての尊厳を根底から支えている。しかし，そうであるからこそ，彼はその情動をそれ以上明確化することができず，その正体に気づくことができないのだ。こうして彼は人間としての真の価値に目覚めることができないまま，生涯を過ごすこととなる。

9　じつはスティーブンスにも，執事として彼に要求される情動を明確化する重要な機会が何度か訪れていた。しかし，結局のところ，彼はそれらの機会をうまく活かすことができなかった。彼が敬愛する主人のダーリントン卿が一度，大きな間違いを犯したことがあった。卿は二人のユダヤ人の召使いをユダヤ人だという理由だけで解雇してしまったのである。彼らは本当によく働く申し分のない召使いであった。そうであるにもかかわらず，ダーリントン卿は彼に植えつけられたユダヤ人への偏見のゆえに，彼らをユダヤ人だという理由だけで解雇してしまった。スティーブンスは彼らの解雇に内心では大反対であったが，そうであるにもかかわらず，卿への忠誠心から，解雇の決定に粛々と従った。女中頭のミス・ケントンが怒りを顕(あら)わにして解雇に反対しても，スティーブンスはそれに取り合おうとしなかった。彼はミス・ケントンに，自分たちは主人のダーリントン卿に反対する立場にはないと言って，あくまでも卿への忠誠心を貫き通そうとした。ミス・ケントンが怒りを顕わにして反対したことは，スティーブンスにとって，彼がダーリントン卿に抱いていた忠誠心を明確化して，その正体を悟る絶好の機会であったはずだ。しかし，彼はその機会を逸してしまう。彼の絶対的な忠誠心がその忠誠心を顧みることを絶対的に妨げてしまうのである。

10　感情労働のもっとも根本的な害は，それに求められる情動の明確化を妨げる点にある。求められる情動が自然に湧いてくるようになればなるほど，その害にどっぷりと浸かってしまうことになる。そこから脱出するには，抑圧された違和感や嫌悪感を探り出し，それを手がかりにして要求される情動を明確化しなければならない。つまり，要求される情動が真正性の欠如した欺瞞的な情動であることを暴き出さなければならない。そして自分が本来抱くべき情動，自

生徒メモ欄

生徒メモ欄

分の置かれた価値的状況に本当の意味で相応しい情動を抱くようにしなければならない。そのような適切な情動を抱くようになること以外に，感情労働の根本的な害から脱出する道はない。もちろん，そのような適切な情動を抱くときには，感情労働はもはや感情労働ではなく，人間の本来の尊厳を尊重する望ましい活動となるだろう。感情労働の根本的な害から脱出することは，感情労働そのものから脱出することなのである。

（信原幸弘『情動の哲学入門　価値・道徳・生きる意味』より。一部改変。）

（注一）　本文では「感情労働」という慣用表現において「感情」の語が用いられているが，それ以外は「情動」の語が用いられている。問いに答えるうえでは，この二つの語の区別は考慮しないでよい。

（注二）　ブルーワー：アメリカの倫理学者・政治哲学者。

（東京都立大学　前期　文系　人文社会学部　2021
一部の問いのみ抜粋）

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

私たちは自分自身の情動に向き合う際に，また他人の情動に向き合う際に，どのような問題に留意するべきか。またそれはなぜか。筆者の見解を踏まえたうえで，あなたの考えを800字以内で述べなさい。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

500

600

700

800

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　私たちは自分自身や他人の情動に向き合う際に、その情動が自分の立場や役職に要求された感情労働の産物の可能性がある、という問題に留意するべきである。そして自分が本来抱くべき情動は、自身の置かれた価値的状況にふさわしく、心の底から正直に湧き上がるものであるかを判断する必要があると私は考える。

　その理由の一つは、筆者の見解と同様に、感情労働の根本的な害が情動本来の働きを妨げているからである。役職や立場には「こうあるべきだ」と要求される態度や情動がある。特に主従関係が雇用関係と直結する場合はそれが顕著である。雇用主が大きな間違いを犯した場合でも、それに従うことが当然と判断し、その忠誠心を誇らしく思ってしまう。しかしこれは、一人の人間として抱いた情動の明確化とその理解を否定し、場に応じた適切な情動を表現することを放棄することにつながる。私は、自分自身の情動は感情労働によって生み出された偽りの情動であってはならないと考える。本当は間違っているかもしれないと薄々気付きながら、その役職や立場としての「こうあるべき情動」で振る舞うことは、人間本来の尊厳を失うことだと思う。

　また、もう一つの理由として、どの職業や立場においてもある程度の感情の抑制は不可欠だが、勤務時間外も感情という個人の内面をコントロールすることが習慣化していることは健康的ではないと考えるからだ。喜怒哀

楽といった情動を正直に明確化し、その情動に基づいて自分自身の行動や態度を決めることで、自分らしく生きることができると思う。相手の情動に向き合う際も、相手が感情労働による情動に支配されていないかと気配りをすることも必要だと思う。私たちは、感情労働は自分本来の情動とは異なるものであるとしっかりと理解しておくべきだ。自分の情動を明確化できるように、よく考えた発言と行動をするべきだと思う。

(791字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　私たちは自分自身あるいは、他人の情動に向き合う際、自らの置かれた立場や状況を理解したうえでの向き合い方ができているか留意することが大切である。なぜなら、私たちは無意識的に人として自然に湧き上がってくる感情ではなく、自らに求められている感情の方を優先してしまうことがあるからだ。また、最終的な判断を下す前には周囲の意見に耳を傾けることが必要だと考える。

　本文中では優秀な執事が執事としてあるべき姿を優先させた結果、自分に対して好意を抱いている同僚の気持ちを理解できないばかりか、自分自身が彼女に抱いている感情にも蓋をしてしまっていた。また、ユダヤ人の召使いを解雇した例では、「主に従う忠実な執事」という彼が周囲から求められていると思っている理想の執事像を優先した結果、自らの感情を捨てただけでなく、同僚が抱いていた自分と同じ考えをも否定することとなった。どちらの例も執事が自らの感情を優先させたからといって結果は変わらなかったかもしれない。しかし、自分が抱いている感情に最初から蓋をしてしまうのと、自らの感情に向き合ったうえで執事としての職務を優先させるのとでは大きな違いが出てくる。

　私は人が自分の感情ではなく、自らが置かれている立場を踏まえた決断を下すことを悪いことだとは思わない。一方で、組織や職務を優先した行動をとる場合でも自らの奥底から湧き上がる感情に目を向けた上で最終的な

決断を下すことが必要である。そのためには、自分が感じていることを自分一人で抱え込まず信頼のおける者に相談することが大切だと思う。客観的な立場の者からの意見をもらうことで自分自身の感情に向き合いつつ冷静な判断を下しやすくなる。また、自分の考えを誰かに伝えることで、自分自身の思考も整理される。個人としての感情に蓋をするのではなく、その感情と自分に求められる感情の両方に目を向けることが大切である。

(796字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第3講

人文科学系(3)
多様性の尊重と困難さ

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

　次の文章は,ブレイディみかこ著『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』の「4　スクール・ポリティクス」の一部と,その内容を理解しやすくするためにこの文章の背景を記したものである。

文章の背景

1　以下は,福岡県出身で,アイルランド人と結婚した著者と,夫婦の間に生まれた「息子」との会話である。一家は,イギリスの地方都市で,住民間の経済格差が顕著な地域に住んでいる。「息子」は,かつてカトリック系の小学校に通っていたが,中学では白人労働者階級の子どもたちが多く通う学校に通っている。

2　会話には,「息子」の2人の友人が出てくる。ティムは,地元生まれ地元育ちの白人だが,労働者階級家庭出身で,家庭の経済状態は悪い。他方,ダニエルはハンガリー移民(注1)だが親がレストラン経営で成功し裕福である。ダニエルは父親のアジア人に対する差別的態度を見て育った。(文章の背景はここまで。以下,本文に入る。)

3　冬休みが終わり,二学期が始まると雨降りの朝が続いた。うちはわたしが自動車を運転しないので,雨が降っても徒歩通学だ。が,学校に着いたら制服のズボンの裾がずぶ濡れのうちの息子に同情し,友人たちが一緒に車で登校しないかと誘ってくれているようだ。

4　坂の上の高層団地に住むティムは,雨がひどく降る朝は

一番上のコワモテの兄が（盗難車という噂もある）車で学校まで送ってくれるようで，ちょうどうちの前の道を通っていくからと二日ばかり連続で息子を一緒に乗せて行ってくれた。ところが，その噂を聞きつけたダニエルが，うちのBMWに乗っていけと執拗に息子を誘っているらしい。

「行きはティムのお兄ちゃんに送ってもらって，帰りはダニエルのお母さんっていうのがベストなんだけどなあ。ティムのお兄ちゃんは僕らを送ったら夕方まで仕事だから，帰りは迎えに来てもらえないし」と息子は悩んでいる。

「だけど，帰りだけでいいなんて言い出しにくいから，ダニエルのお母さんに送ってもらうなら行きも帰りもってことになるけど，最初に誘ってくれたのはティムだし，そっちを裏切るわけにもいかない」

「朝はティムのお兄ちゃんで，帰りはダニエルのお母さんがまとめて送ってくれたら一番合理的だけどね」

わたしが言うと息子はぶんぶんと首を振った。

「絶対に無理。彼らは仲が良くないから，なんか僕は2人の板挟みになっちゃって」

「友達から取り合いされてんの？　人気者じゃん」

と笑うと，息子が真剣な顔つきで言った。

「そういうんじゃないんだよ。あの2人，互いにヘイトをぶつけ合っている」

5　ダニエルは，ハンガリー移民の両親を持つわりには移民に対する差別発言が多く，うちの息子とも最初はそれで喧嘩したりしていたが，一緒にミュージカルに出演したことをきっかけに仲良くなった。以降，まじめなうちの息子が彼のレイシズム発言を口うるさく注意するので，最近ではあまりどぎついことは言わないらしい。

6　ところが，界隈で「チャヴ(注2)団地」と呼ばれる坂の上の高層団地に住むティムと息子が仲良くなっているのをダニエルは快く思っていない。「あいつの一家は反社会的」とか「アンダークラスとつきあうとろくなことがない」などと言っていて，本人の前ではさすがにそういうことは言わないらしいが，偏見に満ちた目つきというのは見られている当人にはわかるものだ。ティムはティムで，「くそハンガリー人」とか「東欧の田舎者」とか人種差別的なことを言い出したそうで，顔を合わせればヤバい空気が漂うと息子はため息をついた。

7「確かに，それじゃあ一緒に通学はできそうもないね」

「うん。どうしてこんなにややこしいんだろう。小学校のときは，外国人の両親がいる子がたくさんいたけど，こんな面

生徒メモ欄

生徒メモ欄

倒なことにならなかったもん」

8 「それは，カトリック校の子たちは，国籍や民族性は違っても，家庭環境は似ていたからだよ。みんなお父さんとお母さんがいて，フリー・ミール制度(注3)なんて使っている子いなかったでしょ。でもいまあんたが通っている中学校には，国籍や民族性とは違う軸でも多様性がある」

「でも，多様性っていいことなんでしょ？　学校でそう教わったけど？」

「うん」

9 「じゃあ。どうして多様性があるとややこしくなるの」

「多様性ってやつは物事をややこしくするし喧嘩や衝突が絶えないし，そりゃないほうが楽よ」

「楽じゃないものが，どうしていいの？」

「楽ばっかりしてると，無知になるから」

　とわたしが答えると，「また無知の問題か」と息子が言った。以前，息子が道端でレイシズム的な罵倒を受けたときにも，そういうことをする人々は無知なのだとわたしが言ったからだ。

ブレイディ みかこ　「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」新潮文庫

（注1）　ハンガリー移民…イギリスでは，第二次世界大戦後，東欧から移民を受け入れた。

（注2）　チャヴ…「下層民」を示すスラング。

（注3）　フリー・ミール制度…生活保護や失業保険を受給している家庭の子どもが，無料で給食を食べることができる制度。

（滋賀県立大学　人間文化学部　2021）

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

本文には，「多様性はよいこと」と書かれているが，その一方で「多様性があるとややこしくなる」とも書かれている。つまり，「多様性」は尊重すべきだが，実現には困難が伴うと述べられているのである。このように多様性が尊重されつつも実現には困難が伴うということについて，あなたが知っている「多様性」の具体例を挙げて，それがどのように尊重されつつも実現に困難が伴っているのかを説明せよ。なお，本文では国籍や民族性が多様性の具体例として述べられているが，それに限らない。字数制限は設けないが，解答用紙の枠内に収めること。

生徒メモ欄

教員記入欄

解答案を
つくって
みよう

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

設問の事例として、女性の社会進出が挙げられる。一昔前は、女性は結婚後に会社を退職し、専業主婦として生活していくケースが多かった。しかし、近年では結婚や出産後も退職せず、夫婦共に働き続けることも珍しくなくなっている。その背景として、育児休暇制度や勤務時間の短縮等、企業の支援体制の変化が挙げられる。男性は外で働き、女性は家事や育児と、性別で役割を固定せずに個々の希望や適性に合わせられるように社会が変化してきている。

一方で、休暇制度が存在するものの男性の取得率は決して高くないのが実情である。取得による長期休業により、復帰後に居場所がなくなる可能性、育児のための休暇を取得することを好ましくないと思っている上司や同僚などから取得を拒まれる等が原因だ。家事育児は分担できるが、出産は女性にしかできない。したがって、出産に関連した休暇制度の利用について、男女を問わず前向きに利用できるような仕組みを作ることを、もっと重要視する必要があるかと思う。

形骸化している制度に対し企業への批判もあるが、現実問題として、長期間に渡り離脱をしてしまう可能性がある既婚女性を重要なポジションに任命するリスクを回避したいと考える企業に一定の理解を示す必要がある。よって、尊重されつつも現実問題として実現な困難な事例として考えられる。

(554字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

観点	項目	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

私の知っている「多様性」の具体例として、「発達障害グレーゾーン」と認定された子を例に考えてみる。

教育実習で幼稚園に行った姉の話によると、担当したクラスに対象の子がいたそうだ。発表会の時、その子に合わせた出し物になり、他の児童の保護者は必ずしも好意的ではなかったという。しかし、子どもたちにとっては「みんなで協力し1つのことをやり遂げる」「お互いできないところを支え合う」といった体験につながり、保育士達たちも子どもたちが最後までやり遂げられたことに、感動したそうだ。

この話を聞き、私は自分の幼少期はどうだったかを振り返ってみた。確かにクラスにはそのような子がいたが、先生がその子に合わせ指導をしていたかというと決してそうではない。私自身もその子のことがよく分からず無意識に距離を置き、それがまた悪いことをしているようにも感じていたのを思い出した。

このことから、多様性の世の中だからこそ、お互いに何ができて、何ができないのか、小さい頃から理解し合うことが重要ではないかと思う。「多様性を受け入れる」ことは「特別扱い」ではなく、それが個性の1つだと周囲も理解し接していくことが大切だ。安心して一緒に社会で過ごすためにどういう手助けが必要なのか、お互い足りないところを補えるようにしていきたい。子どもの頃からそのような取り組みが当たり前になれば、大人になってからも様々な「多様性」を寛大に受け入れられるようになると思う。

(607字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第4講

人文科学系(4)

非認知能力

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　「わんぱくでもいい，たくましく育ってほしい」

2　1970年代のCMで流れていたフレーズです。いまから約40年前でさえこんなフレーズが特別な意味を持っていたのですね。

3　あえて言い換えてみるなら……。

①「わんぱくでもいい」＝「頭でっかちでなくてもいい」

②「たくましく育ってほしい」＝「しっかりと生きていく力を身に付けてほしい」

……といったところでしょうか？

4　この頃から，すでに②のような力を子どもたちに望む流れがあったことがうかがえます。しかし，この「たくましさ」といった②のような力は難しくもあります。何をもって「たくましさ」というのか？　(身体的な)健康のこと？　(精神的な)自立のこと？　人によってイメージする「たくましさ」はきっと違ってくるのではないでしょうか。

5　イメージが人によって違ってくれば，当然この力をどうやって育てることができたのかもわかりにくくなります。つまり，この力を「点数」にすることの難しさです。ただでさえイメージが違うのに，点数にするための「ものさし」となるともっとバラバラになってしまいますよね。例えば，「漢字をどれだけ知っているか？」とか「2桁同士のかけ算をミスなく何回解けるか?」とか……こうした語彙力(国語)や計算力(算数)であれば，イメージやものさしがはっきりしているので，いま，どれぐらいの力が身に付いているのかをわかりやすく点数にできます。先ほどの力とはずいぶんと違ってくるわけです。

6 さて，このようにイメージやものさしに違いが出やすく，点数にできにくい力のことが「非認知能力」と呼ばれるようになりました。そして，もう一方のイメージやものさしに違いが出にくく，点数にできやすい力のことを「認知能力」と呼ぶようになりました。（中略）

7 「非認知能力」は，点数に出して測定することが難しい力であるため，『測りにくい力』とします。逆に「認知能力」は，点数に出して測定することが容易な力であるため，『測りやすい力』としましょう。このように言い換えると，表1の通りに整理することができます。

8 それでは，この測りにくい力にはどのような力があるのでしょうか？　これまで言われてきた力の代表的な例を紹介しておきます。

○コミュニケーション力（他者とやりとりできる力）
○思いやり・共感性（他者の立場や思いに立てる力）
○忍耐力（がまんする力）
○自信・自尊感情（自分をプラスにとらえる力）
○意欲（前向きにがんばろうとする力）　…などなど

【表1：測りにくい力と測りやすい力】

測りにくい力	非認知能力	点数（数値）化して 測定することが困難な力
測りやすい力	認知能力	点数（数値）化して 測定することが容易な力

9 このように測りにくい力には，ほかの人と自分との関係の中で必要とされる力や，さらには地域社会との関係の中で必要とされる力，そして，自分自身の内側（感情や意欲，物事のとらえ方や自信など）から自らを高めようとする力などが挙げられます。他人も社会も自分自身も常に変わり続けるために，これらとの間で求められる力も変わり続けなければなりません。だからこそ，決まった（固定化した）イメージとものさしで測ることが難しいわけです。ちなみに，こうした力のことを専門家の中には「社会情動的スキル（能力）」と呼ぶ人もいます。

10 また，測りにくい力のことを「新しい能力」と呼ぶ人もいます。21世紀という時代だからこそ求められる力……というメッセージが伝わってきますが，先ほどのCMにもあったように，実は21世紀になったから新しく求められ始めたわ

生徒メモ欄

生徒メモ欄

けではありません。そのため,ここでは「新しい」と呼ばずに,もっとシンプルに「測りにくい」と呼びました。

11 しかし,どうして「新しい能力」と呼ばれているのか,その理由について私たちは知っておくことも必要でしょう。ともすれば,これからの時代の大きな変化とも関係してくると考えられます。

[中略]

12 「非認知能力」を世界で初めて提唱したのは,2000年にノーベル経済学賞を受賞したジェームズ・J・ヘックマン(シカゴ大学・経済学者)です。彼は,アメリカのミシガン州にあるペリー幼稚園で実施されていた就学前プログラムの研究を行っていました。このプログラム自体は,アメリカの心理学者ワイカートらによって経済的な貧困層に該当する幼児を対象に実施されていたのですが,ヘックマンはこのプログラムを提供された子どもとそうでない子どもとを成人(実際には40歳)まで追いかけて,収入や学歴,さらには犯罪率まで調査をしました。

13 すると,両者を比較した結果から,プログラムを受けた子どもの方が年収や学歴は高く,犯罪率は低いことがわかったのです。ヘックマンは,この要因としてIQの高さではなく,プログラムの中で得られる数値化が困難な力,つまりは非認知能力の獲得・向上にあると気づきました。ちなみに,ヘックマンは経済学者ですから,最終的にはペリー就学前プログラムによって納税者人口は増え,刑務所等の費用は減るという経済効果の有効性に言及したのです。

14 さて,ヘックマンによって提唱された非認知能力は,その後アメリカだけでなく多くの先進国で注目を集めることとなりました。もちろん我が国も例外ではありません。非認知能力または「非認知的能力」という言葉で重要性が理解され,次第に保育や教育の分野に浸透してきたのです。認知しにくい力,すなわち試験のような機会を設けて点数化・数値化することが困難な力です。例えば,他者とコミュニケーションをとり協調や協働をするための力,自分自身で自らを勇気づけて挑戦や努力をするための力,自分の感情をコントロールして我慢や持続をするための力などのことを意味しています。一方で,点数化・数値化をしやすいIQや知識量,知識の活用力などは認知能力または「認知的能力」と呼ばれています。

15 このように点数化・数値化によって認知しやすいかどうかという「認知⇔非認知」に加えて,もう一つの意味もありま

す。それは，理性的な側面を持つ認知的な能力と理性的というよりもむしろ情動的な側面を持つ非認知的な能力という意味です。後で紹介しますが，情動的な側面を持つ非認知能力として「社会情動的スキル」が提唱されています。このように非認知能力をとらえると，その時々の状況・環境やこれまでの経緯，そして自分自身の内面（感情など）に左右される力，言い換えれば文脈依存的な力（複数の要素が関連・影響する中で発揮される力）といえるでしょう。「非認知」には数値化困難という「非認知」と情動的で文脈依存的な「非認知」という二重の意味があるのです。

⑯　そして，情動的で文脈依存的だからこそ，数値化困難でもあるという関係になっていることがわかります。

（中山芳一『学力テストで測れない非認知能力が子どもを伸ばす』東京書籍　二〇一八年，一部改変）

（大阪教育大学　教育学部　2021）

生徒メモ欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

筆者の考える「認知能力」と「非認知能力」の違いについて要約し，児童の「非認知能力」を育てるために小学校の教科指導に求められることについて，あなたの考えを述べなさい（横書き600字以上800字以内）。

解答案をつくってみよう

500

600

700

800

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　「認知能力」とは点数に出して測定することが容易な力のことであり、「非認知能力」とは点数に出して測定することが困難な力を指す。前者は国語や算数の問題をどれくらい解けるかで測れるが、後者は他人とのコミュニケーションや、前向きに取り組む意欲などであり、一概に点数化することができないものである。

　「非認知能力」を育てるために、小学校の教科指導で求められることは、「自己肯定感を高めること」だと考える。代表的な例として挙げられている、自分をプラスにとらえる力は、もちろん持って生まれた性格というものもあるだろうが、小さいうちから学ぶことでも身につく。

　例えば、相手を褒め合う時間を作るのが良いと思う。実際に私が小学生の時、道徳の時間に「友達の良いところを発表する」という試みがあった。ゴミ拾いをしてすごいと思った、下級生に親切にしていて偉いと思ったなど、自分では何気なく行ったことを友達に褒められると、とても誇らしい気持ちになり、行動を起こしたことが自信につながっていった。また、友達の良いところを探すことで、自分ならどうしたいか、という他者の立場で物事を考えることができた。そして、あまり自分が褒められないともっと頑張ろうと意欲が湧いてきたことを覚えている。

　褒められて嫌な気持ちになる人はほぼいないだろう。褒めるという行為は歳を重ねるご

とに難しくなると思う。相手の良いところは認められても、言葉として出てこない。しかし、小学生のうちならば、まだ素直に言葉が出てくることが多い。その時に褒める練習をすることで、自己肯定感を高めることができると考える。褒める喜びや褒められる喜びが身についていれば、大人になってもずっと自分をプラスに考えることができるのではないかと思う。

（765字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　語彙力や計算力はその能力を点数化するためのものさしがはっきりしているため、それがどの程度身についたのかを数値化し、測定することは容易である。このように測りやすい力を「認知能力」と呼ぶ。対して、コミュニケーション力のように他者と自分との関係の中で必要となる力や、他者への思いやりや共感のように社会との関係の中で必要とされるもの、自信や意欲、あるいは忍耐力のような内面から発して自らを高めようとする力などは固定したイメージやものさしがないため、数値化や点数化することは容易ではない。このように測りにくい力を「非認知能力」と呼ぶ。

　この「非認知能力」を育てるために必要なことは漢字や計算を教える時のような画一的な受動的な授業だけではなく、自ら考え、発言し、また他者と協働して結論を導くといったような能動的な姿勢を養う授業だと思う。

　自分がどう感じたかあるいは他人がどう感じたと考えたかを発言することは以前から特に道徳の授業で行われているが、「非認知能力」の重要性が理解された現在ではあらゆる教科において、この能力を鍛える機会を豊富に準備する必要があるだろう。国語を例に挙げると、ディベートやお互いをインタビューする機会を設けることで、自らの意見を整理し他者に伝えることや多様な意見を受容することの重要性を学ぶことができる。比較的「認知能力」の高低で成績が出てしまいがち

な主要教科に関しては、その能力の定着と並行して、このようなグループワークや、自分を客観視できるよう自分に関して分析するといった指導が求められると思う。挑戦や努力を続けることや、失敗したときに気持ちを切り替えることと、不本意な状況で我慢をすること、これらの力を伸ばしていくことは、個人では限界があるため小学校という社会の中であらゆる場面を用いて指導していく必要がある。

(782字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第5講

人文科学系(5)
主体的・対話的で深い学び

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　地図を片手に教室を飛びだそう!

1　「京田辺市って何が有名?」―― 4月の最初の授業で聞いてみると,「何もないやろ」「田んぼ」「どこまでが京田辺?」…。

2　そんなところから1年の授業が始まります。歴史は教科書の中だけのものではなく,少し足を伸ばせば,すぐそこに触れられるものだと知ってもらいたい。そんな思いでこの授業を担当しています。

3　学校のある京都府京田辺市は,京都府とはいっても,路線バスは鹿のマークの「奈良交通」が走るなど,現在でも奈良とのつながりが色濃く感じられる地域です。古代から,平城京と平安京の中間に位置し,山陰・山陽道の駅家もありました。どんな地域にも固有の歴史がありますが,古代までさかのぼって,しかも教科書でおなじみの有名な事象と密接に関わるものが数多く残っているという点で,京田辺市はまさに,知られざる歴史の宝庫です。

4　学校から徒歩20分圏内に,弥生時代の集落跡,継体天皇の筒城宮伝承地,小規模古墳群,天平期の木心乾漆十一面観音像(国宝),中世の国人の城館が集中する谷筋,自由民権運動の盛り上がりの中で地元名士たちによって建てられた私塾の跡地などがあり,さらに少し足を伸ばせば,この地域にはめずらしい前方後方墳や,「とんち」で有名な一休が晩年を過ごした寺もあります。

5　授業は2時間連続週1回で,4週に1回程度は授業中に現地に出向いて学ぶことを柱にしています。

単元構成

1 (4月)	《出かける準備をしよう》 ・ My地形図の作成・地形図の読み取り ・ 徒歩5分にある田辺天神山弥生遺跡　●弥生時代
2 (5月)	《玉露のまち・京田辺》玉露農家出島さんの茶園 ・ 日本遺産「日本茶800年の歴史散歩」 ・ 玉露に特化した地域のブランド化　●現代
3 (6月)	《古代の京田辺》 遺跡地図を観察し,読み取ったことをMy地形図に記入 京田辺市教育委員会山崎さんの出前授業 ・ 石室が残る小さな古墳　下司古墳群　●古墳時代
夏休み	《文化祭準備》 ・ 授業では行けない距離にある場所をグループで調査
4 (9月)	《となりの国宝》観音寺 ・ 観音寺十一面観音像が語る平城京文化　●奈良時代
5 (10月)	《中世の京田辺》都谷中世館跡群 ・ 中世城館は何のために誰が築いた？　●戦国時代
6 (11月)	・ アニメ『一休さん』から読み取る一休の思想　酬恩庵一休寺 ・ 伽藍配置にあらわれる禅宗寺院の特徴　●南北朝～戦国時代
7 (1月)	《京田辺 と校祖新島襄》「南山義塾」の石碑 ・ 校祖新島襄(にいじまじょう)が残した,南山義塾開校式の祝辞の原稿 《オリジナルパンフレットの作成》
春休み	天王集落フィールドワーク 京田辺市の最西端から現地見学の場を巡りながら学校まで歩く

2　地元でもない「地域」を何のために学ぶ？

6　本校は帰国生徒受け入れ専門校として開校し,現在も全校生徒の約3分の2を占める帰国生徒と,3分の1の国内一般生徒が同じ教室で学び合っています。

7　学寮も併設されているため,生徒の出身地域はさまざまで,校内では関西弁,標準語,英語,中国語などさまざまな言

生徒メモ欄

生徒メモ欄

語が飛び交っています。多くの受講生にとって京田辺は「生まれ育った地元」ではないので，郷土を愛する心を育てる郷土学習との違いは常に意識しています。

8　地域の歴史が，日本史の大きな流れに影響を受けながら展開していること，逆に地域の動きが日本史の大きな流れを生み出していることに気づき，歴史とはどういうものかを地域を通して見つめる目を養うことを授業のねらいとしています。

3　地形図を授業の縦軸に

9　1か月に1回程度の現地見学会を授業の柱に据え，それに向けての事前学習，訪れた上での事後学習を1単元としています。

①My地形図を作ろう

10　まずは1年間の旅を共にする地形図を作成します。25,000分の1地形図を4枚貼り合わせ，「京田辺市はどんな形？　高低差は？　土地利用は？」などを読み取り，思い思いの色を塗っていきます。地形図を1年間の学習の縦軸に据え，学習の記録が地形図に重層的に残るように意図しています。

②歩くから見えるものがある

11　目的地だけではなく，学校との距離感，高低差，植生なども体感してほしいので，移動はなるべく徒歩でおこなうようにしています。My地形図を見て自分たちで道を決めさせたり，道中で発見したものも現地見学シートに記録させたりと，いろいろ工夫はするものの，教室を出た開放感から，景色には目もくれず友だちと話し込む姿もしばしばです。それでも自分の足で歩いた感覚はきっと体に染みこんでいるはず。生徒自身が五感を通して感じることを学びの入り口にしたいと考えています。この点については，「都谷(みやこだに)中世館跡群」の単元を例に後で具体的に述べたいと思います。

③集大成はオリジナルパンフレット

12　1年間のまとめとして，オリジナルパンフレットを作成します。作成にあたり，担当者が提示する条件は，手書きの地図を付けることと，授業で訪れた場所は必ず解説を付けることの2点だけです。形式や構成はまったく自由なので，毎年工夫を凝(こ)らした作品が数多く見られます。

4　プロセスを評価する

13　評価は，学年末テスト（年3回）72%，現地見学シート（年8回）18%，オリジナルパンフレット（3学期末）10%でおこなっ

ています。

14　現地見学シートとオリジナルパンフレットでは，道中の景色や見学対象を細部までしっかり観察しているか，自分の感性を通して重要なものや印象的なものがはっきりわかるようなまとめになっているか，などを評価基準としています。

15　一方でペーパーテストも重視しています。これは，冒頭で述べた科目の目的とつながっています。高校3年生が身に付けるべき基礎的学力とはどのようなものかを常に考え，地域の歴史に関連づけて日本史で習う基礎的な事項がきちんと習得できているか確認するようにしています。

5　道なき道を行く

16　「今度の現地見学は1年で一番ハードです。汚れてもいい靴，長ズボンで来てね。道，ないからね！」

17　10月，学校のすぐ向かい側にある同志社大学京田辺キャンパス内の都谷中世館跡群に向かいました。同志社大学歴史資料館の先生に案内していただいて，大学生でにぎわうキャンパス内を抜けて雑木林に入ると，雰囲気は一変。室町時代にタイムスリップしたような不思議な空気に包まれました。

18　防御性を高めるために築かれた細長い土塁の上で，先生が「敵は下から駆け上がってきます。下から上を見上げたらどんな景色か，確かめに行ってみる？」と語りかけると，しばらくはためらっていた生徒たちですが，やがて希望者数名が土塁の下に広がる急な崖を全速力で駆け下りていきました。上に残った生徒は「こんなん，下からより上から攻撃するほうが絶対有利やん」「石とか木の枝，投げたんかな？」…。中世の戦いのシーンが眼前に豊かに広がった瞬間でした。

19　「館跡から，戦って亡くなった人の骨とか出てくるんですか？」という生徒の質問に，先生は「戦場では遺体を処理する専門の集団がいるから，人骨はまず出てこないよ。鎧(よろい)などは剥ぎ取って売り，遺体は火葬するんだよ」と教えてくださいました。

20　現地に立った生徒は，その場所の歴史に留まらず，そこから思い思いに発想を広げて学んでいきます。その道のプロに接する機会を持つことで，何か一つのことを追究することのおもしろさを感じ取れるのではないかと思い，年に数回はこのように外部講師を招いて，生徒に直接語りかけていただくようにしています。

6　館に住んだのはどんな人？

21　現地見学で中世城館のイメージが一気に具体的になった

生徒メモ欄

生徒メモ欄

生徒たちですが，そこに住んだのはどんな人かはまだイメージができません。

㉒　そこで事後学習では，「そこに住んだ人についてもっと具体的に知るには，どんな資料を探せばよいだろうか？」と問いかけ，担当者が作成した「普賢寺衆（ふげんじしゅう）関係資料一覧」（『京都府中世城館跡調査報告書』第4冊をもとに「普賢寺衆」関係資料と出典を一覧にしたもの）を提示しました。「普賢寺」は都谷館跡群の字（あざ）名です。『大乗院寺社雑事記（だいじょういんじしゃぞうじき）』や『多門院日記（たもんいんにっき）』など著名な中世資料の中に，「普賢寺衆」と呼ばれた国人層に関する記述が複数見られるのですが，それらはいずれも応仁の乱から山城国一揆の時期，そして織田信長が畿内を平定していく時期に集中しています。

㉓　高校生には少し難しい教材ですが，現代語に訳し，簡潔に記すことで，生徒が持っている応仁の乱や山城国一揆の既存の知識を使って，日本史で学ぶ内容と今回学んでいる館跡との接点を自分自身で読み取れるよう意図しました。なるほどという反応もあった一方で，日本史Bを選択していない生徒にとってはあまりピンと来なかったようで，日本史に関する知識の量に大きな差がある生徒に対してこのような授業をおこなうことの難しさを痛感しました。

7　「自分で発見した！」と感じられる授業とは

㉔　2017年の歴教協神奈川／関東大会高校分科会で，この授業実践について報告をしました。準備段階からたくさんの方に貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見には，根底に共通するものがあったと感じています。それは，生徒自身が現地見学を企画したり，調べたことを他の生徒に伝えるなど，生徒が主体的に取り組む機会をもっと増やせるのではないかということです。

㉕　この授業を担当した当初は，自分自身が知識ゼロからのスタートだったため，学んでいくプロセス自体を共有するというスタンスで授業をおこなってきました。しかし，それがいつのまにか私自身の興味の押し付けになっていた面があるのではないか。授業を担当して今年で4回目となり，授業のスタンスについてもう一度立ち止まって考える時期にきていると認識するようになりました。

㉖　また，この科目の設定に携わった前任の担当者は，本科目を歴史系科目として発想していましたが，その意図を正しく踏襲できているかということも疑問に感じています。現地に立てば，生徒は自分自身の感性でさまざまなことを発見し，

学んでいきますが，それが「未発見の歴史を自分が見つけ出した！」という「歴史の発見」には至っていないのではないか。1年間の学習を終えた受講生にとっても，歴史は相変わらず教科書の中のものなのではないか。このような反省から，現在は次のようなことを考えています。

㉗　まず，代々京田辺市に住んでいる人に昔の話を聞くこと。2015年の春休みに，市最西端に位置する山間の集落に昔から住んでおられる方を，生徒とともに訪ねたところ，子どものころにはまだ牛耕が見られたこと，地域の道を通すとき朝鮮人労働者が使役されていたことなどを語ってくださいました。ただし，このような場を授業時間内にどう設定できるのか，課題も多いと思います。

㉘　二つめは，地域に残る古文書の活用です。2017年度に市制施行20周年を迎えた京田辺市は，これから10年がかりで新たな市史の編纂（へんさん）に取り組むことを発表しました。市史編纂に向けて古文書を整理したり，内容を検討したりする作業に，もしボランティアのようなかたちで生徒が関わることができれば，一生ものの体験になるはずです。

〔出典〕　佐藤　靖子「現地に立って学ぶ－高三選択科目『地域研究京田辺』の取り組み」歴史地理教育875号，2018年2月，pp.46-51。
なお，一部文章に修正を行っている。

（東京学芸大学　教育学部　2021）

生徒メモ欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

本文に言及しながら「主体的・対話的で深い学び」をもたらすために重要だと思う点を下欄の言葉をすべて用い，1,200字以内（句読点等を含む）で論述せよ。言葉の使用順序は自由であり，同じ言葉を何度用いても構わない。ただし，使用した言葉は該当箇所すべてを□で囲むこと。

学校外の学習施設　　地域と学校の連携
生涯学習ボランティア　　経験　　感性
発見　　学びあい　　生きがい

解答案をつくってみよう

100

200

300

1000

1100

1200

（　　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　主体的な学びに最も重要なことは、自ら問いを立てることである。しかし、教科書などの既に確立された知識体系に問いを立てることは困難だ。そこで学校外の学習施設や学習環境が必要になってくるのではないだろうか。課題文のように自ら足を運び、距離や地理、季節や気候を体感することは、常に同じ環境で学ぶ座学では体験できない大きな学びをもたらす可能性がある。そのためフィールドワークは重要な学びの機会と言えるだろう。

　問いを立てることは、自分にとって不明である、謎であることを知るということだ。未知と既知があることの発見であり、それらは各人の経験や持ち合わせた感性によっても変わってくるだろう。課題文のような帰国生が多数いる学校であれば、様々な国での経験を持つ生徒がそれぞれ特異の経験を持っており、各人の差が一層引き立ち、多様性の受容に結び付くと考えられる。すなわち問いを立てることは自己を知ることであり、他者の存在を知ることだ。多様な他者の、様々な考え方について想像、承認、理解をするためにも、自問自答を繰り返して思索を深め、説得力のある意見として成長させるためにも対話は欠かせない。そのため、主体的な学びとはおのずと対話的な要素を必要とするだろう。つまり、主体的な学びと対話的な学びとは表裏の関係なのではないだろうか。他者の学びを尊重することが対話的な学びなのだといえよう。そこで生涯学習ボランティアの有効性や地域と

学校との連携の必要性が生まれてくるだろう。「先生と生徒」ではない人間関係の中で対等な対話をしながら得る学びは、知識のやりとりだけでない相互承認や社会貢献に結び付き、双方の生きがいへと発展していくのではないだろうか。

　学びを教科や科目で分類することは深い学びを妨げ、限定的な学びを誘発する危険性につながるだろう。課題文では地元探訪フィールドワークが当初は歴史系科目であったことが書かれ、生徒の「歴史の発見」には至らなかったのではないかとの反省が書かれているが、歴史系と限定する必要は果たしてあるのだろうか。「現地に立てば、生徒は自分自身の感性で様々なことを発見し、学んでいきます」とあるように、生徒はそれぞれに問いを立てて学んでいる。中には地形や、群生する植物や昆虫などに目を向けた生徒もいるかもしれない。歴史系科目と限定することはそのような視点からの学びの否定となり、他者との対話的な学びの機会を奪っているのではないだろうか。多様な視点からの多様な問いを個々の学び、皆の学びあいに発展させるためにも、教科、科目の垣根なく学ぶ機会が必要になるのではないだろうか。地形は戦略に結び付き、動植物の生態系は人間の生活に結び付き、全ての要素は絡まり合って存在している。1つの問いに対して様々な科目の視点から学ぶ、総合学習としての学びに取り組むことが深い学びになるのではないかと考える。

（1200字）

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　筆者は本文で、高校生に実施した歴史系科目の授業内容について説明している。京田辺市の地形図作成、フィールドワーク、生徒同士や有識者との対話など単元構成は多岐に渡る中で、一貫して重視されているのは、生徒が五感を通して感じ、自身の手足を動かして主体的に学びに行く姿勢である。筆者は最後に、生徒が主体的に学べる機会をまだ増やす余地があったという点や、生徒が自分で歴史を見つけ出したと感じるような「歴史の発見」には至っていないという点を反省として挙げている。それらの解決策としてこの試みで経験したような、代々住まう地域住民への聞き取りの他、地域の古文書の整理、内容検討の作業への生徒のボランティア参加を提示しており、もし実現すれば生徒にとって一生ものの体験になるはずだと述べている。

　私が「主体的・対話的で深い学び」をもたらすために重要だと考えることは、年齢、性別、所属するコミュニティーなどの垣根を飛び越え、さまざまな属性を持つ人々との接遇機会をいかに多く持てるかということだ。例えば、本文中に出てくる「応仁の乱」について、教科書に掲載されている年号や主要人物を覚えておけばテストで良い点は取れるはずである。しかし、これは教科書の内容をそのままうのみにし、出来事を点としてしか把握していない受動的な学びであると言える。応仁の乱では何が起こったのか、このような争いに類似した例は他にもあるのか、どのよう

な力が働いて起こったのか、このような事態を起こすことになった当時の人たちはどのような思想を抱いていたのかなど、その時の状況を全体像で見て線で捉えようとする姿勢が大切であり、このことが主体的な深い学びにつながる。そして、ここで他人との対話が必要になる。当時の人々の生活や具体的な状況を実感するためには、実際に現地を訪れたり、地域の人に本に載っていない話を聞いたりする経験が必要になる。また、自分とは異なるコミュニティーの人たちの思考や感性に触れることで新たに得られる着眼点や気づきもあるだろう。自分で主体性を持って学び、時に対話を通じて他人の力を借り、いくつにも細分化された道を行きつ戻りつするうちに、やがて独自の「発見」に到達できるのではないだろうか。

　しかし、上記のような場を持てる場所は高校生の私たちにとって少ない。それゆえ、地域と学校の連携により、生徒を学校外の学習施設で学ばせる機会を多く提供することが有益な取り組みの一つになると考える。豊富な知識を持つ生涯学習ボランティアとの交流など、世代を超えた人々と学びあいができる環境を整えることは、生徒のみならず多くの人の生きがいにもつながるのではないだろうか。それが「主体的・対話的で深い学び」を生涯追求するのに必要なものだと考える。

（1157字）

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第6講

人文科学系（6）
プログラミング教育

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　今日、商品の生産など、社会的に営まれているものづくりにおいては、コンピュータやコンピュータネットワークの活用が不可欠になっている。また同時に、日本では2020年度から全国の小学校において「プログラミング教育」が必修になるなど、近年、学校教育において「プログラミング教育」が積極的に導入・実施され始めている。

2　さて、文部科学省「小学校プログラミング教育の手引き（第二版）」(2018年)によれば、「コンピュータは人が命令を与えることによって動作します。端的に言えば、この命令が『プログラム』であり、命令を与えることが『プログラミング』です。」と解説されている。また、この「小学校プログラミング教育の手引き（第二版）」においては、各学校の中で「プログラミング教育」を行う場面の一つとして、「各教科等の学習を基に課題を設定し、プログラミングを通して課題の解決に取り組む学習」の実践が期待されている。そして、こうした「学習」やその準備を通して、児童・生徒のみならず、指導する教員もまた、「プログラミングはそれほど難しいものではなく、むしろ面白いものだということが実感」できるようになることが求められている。

（東京学芸大学　教育学部　2020）

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

あなたが，小学校教員，または中学校技術科担当教員，あるいは高等学校工業科担当教員になったと仮定する。そして、ものづくりや技術に関する教育の一環として，上記の場面のように「教科等の学習を基に課題を設定し，プログラミングを通して課題の解決に取り組む学習」を指導することを想定した場合，実際に学校でどのような「学習」を実現したいと考えるか。あなたの考えを，これまで受けた学校教育の経験等を活かしながら，800字以内(句読点等を含む)で具体的に述べよ。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

500

600

700

800

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　私が小学校教員として児童にプログラミング教育を行う場合、児童がものづくりにおいて必要な「原因を探る力」を身に付けられるような学習を実現したい。なぜなら、原因を正しく理解できていなければ課題に正しく対処することが難しいからだ。

　例えば、分からないことがあっても質問せずそのままやり過ごしている児童がいた場合、その児童が質問できない原因次第で対応が変わる。質問の仕方が分からない児童の場合、教員からは「挙手をする」という質問の仕方を具体的に伝える対応が有効である。一方で、質問することに戸惑いを感じている児童の場合、有効な声掛けは変わる。このように、原因が違えばその対応も異なる。

　プログラミング学習を通じて物事の原理や仕組みを理解していくことで、上記で説明した課題解決に必要な原因を探る力を身に付けていくことが可能である。私は小学校の理科の授業で、スイッチを押すだけで電気がついたり消えたりするのはなぜか疑問に思っていた。教員は、それが電流の仕組みだと教えてくれた。しかし今考えると、教員がすぐに正解を伝えるのではなく児童自身に電気の仕組みを解明するという課題について考える機会を提供することで、表に出ている現象のみならず、その現象が発生している原因についても探る習慣を身に付けさせられると思う。このように事象を根本から学ぶことにより、電気の仕組みを、ものづくりにつなげることが

できる。また、教科学習のみで完結させるのではなく、日常生活でも活用できるような学習を提供していくことが有効だと思う。

　プログラミングは私たちの日常に密接に関係しており、物事の仕組みについて理解するために適していることを伝えていくことで、児童も物事の根幹に対して興味をもちやすくなる。プログラミングを通じて、児童が楽しみつつ、課題解決能力を身に付ける学習を実現していきたいと考える。

（792字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　私は、自分が中学校技術科担当教員の立場で設問を考えた時、「修学旅行でどこへ行き何を学んだか」という課題を技術の授業でプログラミングを通じ具象化させる学習を実現させたい。

　私は中学の時、修学旅行で京都と奈良に行き、日本の歴史や文化について学んできたつもりだった。しかし実際は、観光名所で記念写真を撮影し、家族にお土産を買うなど観光を楽しんでいた。「知識を広げる」といった修学旅行本来の目的に適っていたとは言えない。友人との思い出作りにはなったが、せっかく学びの場として現地に赴いたなら、何か形に残したかったと考えた。

　そこで私は、歴史の授業で学習してきたことと、修学旅行で現地に赴いた経験とを融合させた「修学旅行マップ」を「スクラッチ」というプログラミング言語学習環境を用いて具象化することを提案する。スクラッチはクラウド上でデータを保存でき、自分以外の複数の人と共有することができる。

　スクラッチに修学旅行先の地図や写真の取り込み指示を出す。社寺など自分が訪れた先の絵に触れると画面が写真に切り替わる、というように、訪問先を第三者に紹介するプログラムを作る。解説や感想等を入れ工夫を凝らし、自分だけの修学旅行マップにする。プログラミングを学ぶだけでなく、修学旅行中から生徒も主体的に歴史を学ぶようになり、独自の視点をいかしたものづくりにつながる。

また「どのように作ったら人の興味をひけるか」という客観的視点からも自分の作品を捉えられるようになる。これらの作品を下級生に見せることで、下級生たちが修学旅行の目的を明確にすることにも役立つだろう。

　以上のように、私はスクラッチを活用し、一人ひとりが修学旅行マップを作成し課題を具象化する授業を行う。ものづくりの楽しさ、プログラミングを通して課題を解決する喜びを実感できるようにしたい。

（793字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第7講

人文科学系(7)

教育現場における性的マイノリティ

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

近年，「LGBT」について報道されることが増えてきたが，今なお性的マイノリティについての社会的な理解が進んでいるとは言えない。日本では，家族の中や，学校や職場の人間関係，地域社会などに性的マイノリティがいることがあまり認識されていない。当事者たちは，教育，就労，パートナーとの関係，医療，公共サービスなど生活のあらゆる場面で困難・不利益を抱えている。

（注）性的マイノリティを表す言葉には，LGBTに加えて，Questioningの頭文字Qを足した「LGBTQ」や，Intersexを加えた「LGBTI」など，さまざまなものがある。

【資料1】　性的マイノリティ（LGBT）の人権

1　LGBTとはレズビアン（女性同性愛者），ゲイ（男性同性愛者），バイセクシュアル（両性愛者），トランスジェンダー（性別越境者，性同一性障害者を含む）の総称で，性的指向（恋愛・性愛感情が向く性）や性自認（こころの性）等の面で少数派（マイノリティ）に属する人々です。LGBT人口は全体の約5％（20人にひとり）と言われています。「自社の職場には …」という声も聴かれますが，実はみなさんが「すでに直面している課題」なのです。LGBTは職場にいないのではなく，周囲に言えない，可視化されていない状態にあり，職場のなかで「働きづらさ」を感じています。働きづらさを抱えたままの労働環境は，本人にとっても，企業にとってもプラスには働きません。性同一性障害については条件付きで性別の変更が可能になりましたが，同性パートナーの

法的保障や職場での差別禁止等，法的な整備はされていません。企業の社会的責任（CSR）の一環として，見えないマイノリティへの配慮を示すことが求められています。

出典：認定NPO法人　虹色ダイバーシティの公式サイト（https://nijiirodiversity.jp/）より，一部抜粋。

【資料2】　キーワードは「性自認」と「性的指向」

1　LGBTを理解する際，「性自認」と「性的指向」という言葉を知っておく必要があります。

2　性自認とは，その人が自分自身の性別をどう思っているかに関する，ある程度持続的な自己意識（アイデンティティ）のことです。

3　もし割り当てられた性別が女性で，性別に関する自己意識，つまり性自認が男性ならば，「トランス男性」です。逆に，割り当てられた性別が男性で，性自認が女性ならば，「トランス女性」です。

4　かつて，トランス男性を「FtM」，トランス女性を「MtF」と呼ぶことが広く定着していました。FtMとは「Female to Male（女から男へ）」の略，MtFはその反対です。しかし，呼ばれたくない性別が呼称の中に残ることから，世界的には「トランス男性」「トランス女性」という表現へと切り替わってきています。

5　「性的指向」とは，魅力を感じる性別の方向性のことで，たとえば性自認が女性で性的指向が女性に向くならば，レズビアンです。男性に向くならば異性愛女性です。両方に向く場合はバイセクシュアル女性です。

6　ところで，ある人の割り当てられた性別が女性で，性自認は男性，性的指向は男性だと自己認識している場合，その人は異性愛者でしょうか，ゲイでしょうか。

7　自分が何者であるかは，本人のアイデンティティを尊重します。この人の場合，自己を男性と考え，男性を好きであるため，ゲイです。すべての人々にとって，どういったカテゴリーに該当するかはアイデンティティが尊重されます。

8　なお，「自分の割り当てられた性別が女性であることに違和感を抱くが，男性になりたいわけではない」場合に「FtX」，逆の場合に「MtX」と自己規定する人々もいます。「X」はF，Mどちらでもない「何か」を表します。これらの人々を総称して「Xジェンダー」といいます。

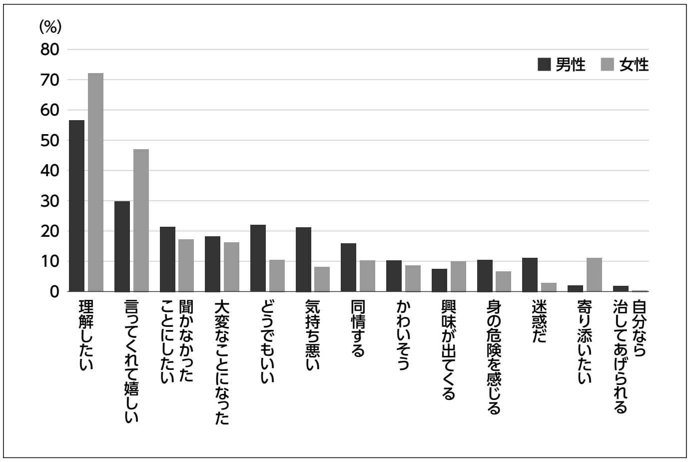
出典：石田仁（2019）『はじめて学ぶLGBT－基礎からトレンドまで』ナツメ社，18～19頁より，一部抜粋。

生徒メモ欄

生徒メモ欄

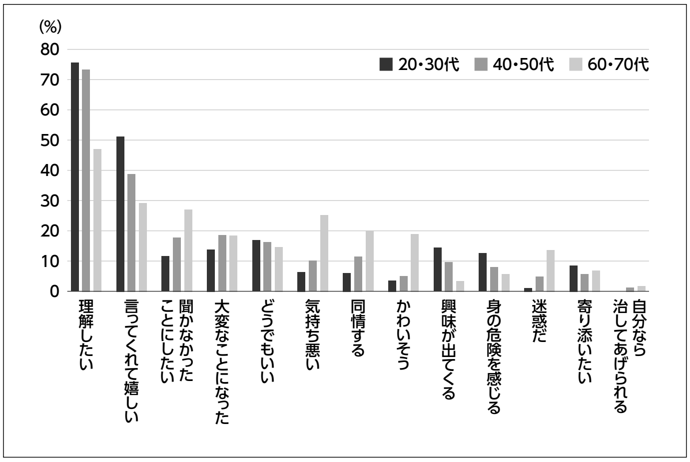
【資料3】　同性愛者についての意識調査

【資料3−1】　回答者の性別でみた，仲の良い同性の友人から同性愛者だと告げられた場合の反応



（回答者数：男性539人　女性614人）回答者の性別は自認する性別による。

【資料3−2】　年代別にみた，仲の良い同性の友人から同性愛者だと告げられた場合の反応



（回答者数：20−30代 324人　40−50代 430人　60−70代 399人）
全国20歳から79歳までの（戸籍上の）男女・計2,600人を対象とした調査。（回収率48.4%）
出典：釜野さおりほか（2016）『性的マイノリティについての意識 2015年全国調査報告書』より作成。

【資料4】　性的マイノリティの子どもが学校で困りやすいこと（当事者の声）

- トイレで立って用を足すのに抵抗があった。学校で個室を使うと「うんこしてる」ってからかわれるから，給食の時間に体育館やプールなど，ひと気がないトイレを使っていた。（二十代・トランスジェンダー女性）
- 女子の制服がいやで，スカートの下に常にズボンをはいていた。それは反抗じゃなくて制服がいやだったからなんだけど，頭ごなしに怒られてつらかった。（二十代・トランスジェンダー男性）
- 健康診断で男子は上半身裸で待つのがいやだった。先生に「いちばん最後にしてほしい」と相談したが取り合ってもらえなかった。（二十代・ゲイ）
- 歴史の授業で「○○と○○ってホモで，できてたらしいぞ」といって，クラス全体が笑った。自分もばれないようにと無理して笑ったけれど，自分で自分のことを笑っているようでつらかったし，この学校ではカミングアウトできないと思った。（二十代・ゲイ）
- 中学校の総合の授業で，将来設計をしようという授業があった。「いつ結婚しますか？」「いつ子ども生みますか？」みたいな。「私の人生にはそれらが事前に組み込まれていて，時期だけ微調整するものなのかな？」って思った。（二十代・レズビアン）
- 運動部に入っていたが，男らしさ・女らしさを強調されることが多くて，たいへんだった。「男は重いもの運べ！女に運ばせるな！」みたいな。（二十代・MtX）
- 小学校で「性同一性障害かも」と思った頃からインターネットで情報を探したが，間違った情報が多かった。たとえば，「仕事の選択肢はない」とか「ホルモン療法等の治療をしたら，寿命は三十歳」とか。それらの情報を信じて，どう生きていけばいいのかわからなくなった。（二十代・トランスジェンダー男性）
- テレビのなかでも学校でも男性が好きな男性は笑われる対象だったり，きもいと言われる対象だったから，自分のことを気持ち悪い存在だと思っていた。（二十代・ゲイ）
- 女子の制服から男子の制服に変えたいと学年主任の先生に話をしたとき，「勘違いなんじゃない？そんなこと気にしなくていいだろ」と否定的な対応を受けた。（二十代・トランスジェンダー男性）
- 中学の頃いじめられていた。「ほんとに女か？」と制服を脱がされたり，上履きをトイレに入れられたり。全学年の人に「男みたいできもい」「レズ」と言われていたが，誰に

生徒メモ欄

生徒メモ欄

も相談できなかった。(二十代・トランスジェンダー男性)

- LGBTの大人に会ったことがなかったから，仕事をしたり，家族やパートナーをもったり，友人関係を築いたり，「普通に」生活している姿をイメージできなかった。将来に対する不安がいつもあって，進路を決めるときもなかなか勉強に身が入らなかった。(二十代・ゲイ)
- 自分はいわゆる結婚はしないんだけどな，っていう思いがあったが，学校でのキャリア教育は結婚が前提で，自分の将来が描けなかった。「いろんな生き方があるんだよ」とか「いろんな家族があるんだよ」ってもっと早くから教えてほしかった。(二十代・レズビアン)

(注) トランスジェンダー男性は「トランス男性」，トランスジェンダー女性は「トランス女性」と同義である。

出典：薬師実芳　「多様な性をもつ子どもの現状と教育現場で求められる対応について」（「教育とLGBTIをつなぐ」所収）　青弓社，2017年，123〜126頁より作成

【資料5】　LGBTの学校生活に関する実態調査

【資料5−1】　自分自身がLGBTであることを話さなかった理由（複数回答）

	性別違和のある男子	非異性愛男子	性別違和のある女子	非異性愛女子
理解されるか不安だった	62%	67%	66%	59%
話すといじめや差別を受けそうだった	60%	59%	38%	33%
特に話す必要を感じなかった	34%	46%	45%	49%
どう話したらいいかわからなかった	51%	40%	46%	39%
その他の理由で話さなかった	14%	10%	9%	10%
話さなかった相手は特にいない	2%	1%	3%	1%

【資料5−2】 LGBTをネタとした冗談やからかいを見聞きした際の対応（複数回答）

	性別違和のある男子	非異性愛男子	性別違和のある女子	非異性愛女子
何もしなかった	71%	68%	75%	87%
自分がいじめられないよう一緒になって笑った	17%	38%	25%	30%
やめてほしいと言った	16%	14%	13%	14%
親に相談した	0%	2%	1%	0%
学校の教師に相談した	3%	1%	1%	8%
他の友人や同級生に相談した	3%	2%	2%	2%

【資料5−3】 いじめや暴力を受けた経験（複数回答）

	性別違和のある男子	非異性愛男子	性別違和のある女子	非異性愛女子
身体的な暴力	48%	23%	19%	10%
言葉による暴力	78%	53%	54%	45%
性的な暴力（服を脱がされる・恥ずかしいことを強制）	23%	12%	12%	7%
無視・仲間はずれ	55%	34%	51%	57%
上のような経験はない	18%	35%	30%	36%

生徒メモ欄

生徒メモ欄

（注1）　報告書には小数点以下の表記はないため，そのまま記載している。
（注2）　10歳から35歳までの当事者に調査をおこない，過去や現在の学校生活上での経験について，609人の回答を集計している。各表の回答者数は，性別違和のある男子65名，非異性愛男子154名，性別違和のある女子180名，非異性愛女子210名。男子・女子は「生物学的性別」を指している。
出典：いのちリスペクト。ホワイトリボン・キャンペーン（2014）『LGBTの学校生活に関する実態調査（2013）結果報告書』より作成。

【資料6】　LGBT教育の現状と日本が抱える今後の課題

1　一般的には，思春期に自分の性的指向を自覚し始めます。早ければ小学生のうちに自分の性に違和感を覚えたり，自覚したりする子どももいます。
2　性自認や性的指向を自覚し始める思春期を過ごす学校では，どのようなLGBT教育が行われ，そして課題が残っているのでしょうか。

3　平成27年に文部科学省から教職員に向け「性同一性障害や性的指向・性自認に係る，児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について」という資料が発行されました。
4　しかし，平成29年（小・中学校）・平成30年（高等学校）に公示された新学習指導要領には，「性の多様性」は盛り込まれず，これまでと変わらない「思春期になると異性への関心が芽生える」という記載が教科書に残ったままです。

5　これに対して「同性愛を無視した記述を変えるべき」「LGBTを指導内容に入れてほしい」という声もありましたが，それらの意見は文科省により却下されました。
6　小学校や中学校，高等学校で使用される教科書のなかには，LGBTや性の多様化についての説明が盛り込まれているものもあります。一方，教科書の採択は各自治体や学校に委ねられ，学習指導要領にも記載されていないため，学校でLGBTについて学ぶ機会があるとは限らないというのが日本の現状です。

7　学校でLGBT教育を行う上で課題となるのが教員の知識や理解不足です。指導する側のLGBTに対する知識が十分でないことが，子どもに正しい知識を教えることを難しくしています。教員の知識・理解不足の課題を解決するために

は，研修やワークショップを実施するなど，LGBTへの理解を深めるための努力が欠かせません。

8　また，学校の指導において意識しなければならないのが，すべての児童・生徒がLGBTについて正しく指導を受けることです。LGBTに関する授業を受けながら不快な思いをしたり，LGBTの子どもがいじめを受けたりといったことにならないよう，性的マイノリティへ配慮した学習指導要領や教科書の表記が求められます。

9　同時に，校内環境を整えること，専門機関や医療機関との連携も今後の課題として残ります。授業以外の場面も含め，学校全体で児童・生徒のサポートやケアを行うことが重要です。

10　学校のLGBT教育に求められるのは，LGBTに悩む生徒が疎外感を抱かないように配慮した言動です。教員が児童・生徒に対して揶揄（やゆ）したり，笑いの対象にしたり，すべきではないことや，性的マイノリティに理解があることを伝えることも大切です。

11　さらに，多目的トイレの設置や水泳着・体操服・制服の自由化，宿泊学習でのお風呂など，性同一性障害に悩む生徒へ配慮した取り組みも欠かせません。学校には，誰にも相談できずに自分の性自認や性的指向について悩む児童・生徒が少なからず存在します。

12　そのような生徒が相談しやすいよう，養護教諭やスクールカウンセラーを含めたサポートチームを結成したり，医療機関や専門機関との連携を図ったりすることも有効な取り組みです。学校が一丸となり，児童・生徒が安心して通える環境や相談できる体制をつくることが不可欠といえます。

出典：日本教育新聞電子版（NIKKYO WEB）「LGBT教育に求められる取り組みとは？　日本の現状と残された今後の課題」（2020年5月31日）より，一部抜粋。

（福岡県立大学　人間社会学部　2021）

生徒メモ欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

【資料4】～【資料6】をすべて用いて，教育現場で性的マイノリティの児童・生徒が抱えている困難の現状と，それを解決するうえで必要な対応について600字程度で述べなさい。ただし，以下の2点に必ず言及すること。

⑴ 学校で性的マイノリティの児童・生徒が抱えている具体的な悩みや苦痛

⑵ 教育行政や学校，教員に求められる対応・取り組み

（注）解答にあたっては「児童・生徒」を「生徒」と表記してもよい。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

500

600

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　資料4によると性的マイノリティの生徒は制服やトイレなど、性による区別が際立つ場面や「男らしさ」「女らしさ」からの逸脱を感じることで特に苦痛を感じること、資料5からは友達に本当のことが言えなかったり、からかいやいじめを心配しながら学校生活を送ったりしている様子がうかがえる。自分らしさを表現することから疎外されていると言えるだろう。しかし、男らしさ女らしさというジェンダー規範の強要や結婚出産を当然の将来設計とし、それ以外の将来のモデルケースを明らかにしない教育はLGBT当事者だけでなく、誰をも「自分らしさ」から疎外させる可能性の問題ではないだろうか。

　資料6では制服の自由化や多目的トイレの設置に加え、LGBTについての教職員の知識向上が試みられていることが書かれているが、誰にとっても結婚や出産は個人的なものであり誰も強要できるものではないことや、多様な家族の在り方があること、個性はジェンダーを超越していることを指導していく必要があるのではないだろうか。

　経済政策でも標準とされている「両親と子どもによる核家族」は、すでに現状に適合しない。現実には離死別による単親家庭や再婚によるステップファミリー、また生涯未婚率上昇により単身生活者も多いはずだ。今後の教育では、多様な暮らし方があり、どのような暮らし方でも生活できることを指導していく必要があると考える。

(591字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　資料4から、性的マイノリティの生徒たちは教育現場で、既成概念通り生活することを求められ、本来の自分を出すことを警戒して、表面的には問題がないよう過ごさなければならない。「普通」ではない自分を否定し、将来に希望を持てなくなっている生徒もいる。LGBTへの理解力も乏しく、資料5では回答者の過半数が自分について話すことが周囲に理解されるのかということに対して不安を感じている。

　資料6は教育現場におけるLGBTへの理解を求めている。教員、生徒の指導、学校施設の改善、スクールカウンセラー配置など学校全体でのサポートを改善策としているが、教員や生徒にLGBTの指導をしても感性は人それぞれ異なるため、必ずしも解決策とは言えない。例えば教師が、理解ある教師として生徒との信頼関係を築く可能性だけでなく、意図せず生徒を傷つける言動をしてしまう可能性もある。生徒も同様だ。教育現場という限定環境で特別な教育方針を打ち出すこと自体が「普通」ではなく、逆目立ちとなることで、当事者の肩身は更に狭くなる可能性も少なからずあるだろう。

　この問題を解決するため、社会全体でLGBTが当然のこととして容認されることが重要だと考える。どのような子でも区別せず、同じ「子ども」として認める目が必要だ。そのためには家族間の信頼関係が重要で、LGBTでも一人の大切な子どもであると、まず

は家族という単位から、当たり前に受け入れることができるようになることが大切だ。

（639字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第8講

社会科学系（1）

人が働く意味

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　なぜ人は働くのだろう。

2　まず，ここから始めよう。そのことを考えるときに，現在につながる働き方はいつから始まったのかを探ることが大きなヒントになる。

3　きっかけは一八世紀のイギリスの産業革命だった。蒸気機関の発明が，大勢の人を工場という同じ場所で同時に働かせることを可能にしたからだ。このとき，人間を労働力として使うことが，神を前にどのような理由で正当化されるのかということが問題となった。なぜなのか。

4　唯一絶対神を置くキリスト教は，人間と神との関係が永遠に続くものと考えている。それは生や死によって途絶えるものではない。神に対して原罪を犯してしまったがゆえにエデンの園を追放された人間は，「働くこと」を通じて，再び神との関係を取りもどそうとする。すべてのものは神が所有しているから，人間はそれを借用して生きなければならないのだ。そうすることで，神とのつながりを確認できる。

［中略］

5　たとえば，自らの手で土地を耕し，農作物を育て上げるという日々の営みが，神との関係を取りもどすことにつながる。だからこそ，その土地を離れ，意志とは無関係に，工場で単純作業を繰り返すようになれば，神との関係を取りもどすための手だてを失ってしまう。それが大きな問題だととらえられたのである。

6　キリスト教世界観のなかで生きる欧米人にとって，宗教

と現実が同じ地平にあることは不思議なことではない。日本人には違和感があるかもしれない。しかし，死は誰にとっても避けることができない。死を意識しないで現実を生きられる人はいないはずだ。その生と死と同じ地平に，なぜ働くのかという問題がある。そのことは日本人にとっても変わらないことだろう。

7　言い換えれば，なぜ働くのかという問いかけは，「死んだらどうなるのか」ということや「どのように生きるべきか」ということと向きあうことでもあるのだ。生きている限り誰もこの問題から逃れることはできない。そのことを意識しつつ，人間は社会をつくり，そこで働き，経済活動を営んできた。

［中略］

8　一九世紀のデンマークの童話作家，アンデルセンが書いた有名な物語に「人魚姫」がある。

9　この話を「王子に恋をした人魚姫が夢破れて泡になった話」と思っていないだろうか。そうだとすれば大きな誤解だ。

10　ほんとうはこんな話だ。

11　人魚姫は，王子に出会う前から海の底で人間について聞かされていた。

12　「人間には不滅の魂というものがあるらしい」

13　人魚の寿命は三〇〇年だけれど，死んだ後には何も残らないという。すべて消えてしまうのだ。人魚姫は不滅の魂を持つという人間に憧れずにはいられなかった。そんな想いを抱く人魚はほかにはいなかった。

14　そんなとき人魚姫は王子の存在を知り，恋をする。

15　「もしも王子の愛を手にすることができれば，ほんとうの人間になることができる」

16　そんな魔女の言葉は，人間になって不滅の魂を手にしたいと願う人魚姫の心に突き刺さった。だから，人魚姫は声を失っても，新しく手に入れた足に激しい痛みを感じても，王子の愛を手に入れようとしたのだ。しかし，その願いは叶わなかった。王子は人間の女性を愛するようになったからだ。

17　魔女は人魚姫の姉たちに，「王子を殺せば人魚にもどることができる」という言葉を授けた。けれども人魚姫は違う道を選んだ。海に身を投げて泡となったのだ。

18　アンデルセンが書いた物語はここで終わらない。

19　どこまでも不滅の魂を求めた人魚姫は，そこに至る階段を一つのぼることを許された。人魚姫は「空気の精」になっ

生徒メモ欄

生徒メモ欄

たのである。そうして，「病気を起こす南の国のよどんだ空気を冷たい風で送り出してきれいにする」という「仕事」が与えられた。その期間は，人魚の寿命と同じ三〇〇年間。遠い道のりだけれど，その仕事を続けていれば，いつか不滅の魂にたどり着くことができる。

⑳　そんな物語だ。

㉑　一九世紀といえばそんな大昔ではない。多くの人が労働力を賃金に引き換えて工場で働くようになった産業革命のまっただ中だ。その働き方は現代にまでつながっている。そうした時代に，アンデルセンは「仕事」をし続けることで不滅の魂を手に入れる，つまりは人間と神との関係を紡ぎ直すストーリーを描いたのである。

㉒　工場で働いていれば，それが人間と神との関係を紡ぎ直すことになるのか。言い換えれば，キリスト教世界観のなかで「なんのために生きるのか」という問いかけへの答えが得られることになるのだろうか。産業革命が起きた一九世紀という時代を考えれば，「人魚姫」の物語にはそうした意味が込められている。

［中略］

㉓　イギリスで一八世紀に始まった産業革命により，人間は蒸気機関で機械化された工場で働くようになった。

㉔　工場は，一人ひとりの作業を機械に合わせて細かく分けることで，安く大量に製品をつくりだすことに成功した。それは，一人ひとりが自分の関わった仕事の成果がどのようなものであるのか実感することを難しくさせるものだった。このような働き方は，神との関係のなかで「働くこと」をとらえるというストーリーを，根底から覆すものだった。自分がなにかを成し遂げたという実感がなければ，神との関係を紡ぎ直すことができなくなってしまうからだ。

㉕　「テーブルをつくる」ことを例にとって考えてみよう。

㉖　作業には，テーブルの脚や天板の加工，塗装の下処理，上塗り，部品の組み付けといった工程がある。産業革命が起きる前は一人が広い範囲の作業に関わっていた。だから，できあがった製品には，自分がつくったという実感があった。

㉗　しかし，産業革命が起きたことで，その様子が一変した。木を正確に切り出したり，穴をあけたりという作業を，蒸気機関が人間の代わりにするようになったからだ。一人の作業者が関わることができる範囲が狭まってしまい，できあ

がった製品を自分がつくったという実感がなくなる。その見返りとして，働く側は決まった仕事だけをして，その仕事にみあった対価を得るだけになった。

28　それだけではない。対価として得られる賃金がなにを基準にして決められるのか，働く側にはわかりにくいということも問題だった。製品をつくりすぎた場合，価格を下げなければ，つくった分を買ってもらえなくなる。そのときに，経営者は働いている人の賃金を下げることで価格を調整しようとした。経営者に対する働く側の力関係が弱かったこと，そして，賃金の支払い基準がはっきりしていなかったことで，経営者側が自由に賃金を上げ下げできた。そのとき，働いている人がどうやって生活しているのかということは，ほとんど考慮されなかった。

29　だから，働いているという実感を取りもどす，賃金が経営者により恣意的に下げられないようにする，この二つが工場で働く人にとって目指すところになった。それが経営者側の利益と相反したことで，働く側は経営者側に抵抗するようになったのだ。

30　それに対して，経営者は職長という監督者を職場に配置することで対処しようとした。彼らには，誰かを雇ったり，賃金の良いポストにつけたり，クビにしたり，という権限を与えた。職長はその力によって，目標通りに作業するように働く人を駆りたてたのだ。働く側は，機械を壊したり，作業にかける時間を意図的に遅くしたり，仕事を辞めるといった方法で抵抗した。けれども，人間から「働く」実感が失われていくという流れは止まらなかった。

（山崎憲『「働くこと」を問い直す』による）

（立教大学　社会学部　2017）

生徒メモ欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

この文章をふまえたうえで，「なぜ人は働くのか」について，あなたの考えを述べなさい（800字以内）

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

500

600

700

800

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　課題文によると、産業革命以前のものつくりは、単身で広い範囲の工程を作業して達成感を得られるものだった。それ以降は、ものつくりの工程に一人の作業者が関われる範囲が狭まったことで、自分が作りあげたという働き手の達成感は実感しにくくなる。このことから私は「なぜ人は働くのか」という問いに対し「今を生きていくため」と答えたい。働くことの意義を、働く側がどこに持って行くのかが重要であり、個人単位での達成感を得るということについては仕事以外で求めることも必要ではないかとも考える。

　私は中学の時から父にパソコンを教わり、ネットワークの仕組みやプログラミングを学んできた。ＩＴ技術は必須と、いち早く社会貢献できるように知識を教えこまれてきたと言える。一方で母は、私が幼い時から鞄、セーター等を手作りしていた。私の描いた絵を布に写し、一生残せるようにと、刺繍をして台所ののれんにした。私も自分で布を選び、図書館で本を借りて一から作るなど裁縫が好きになり、今では布マスクも作っている。

　裁縫に没頭できる時間は充実し、続けていきたいという思いは強い。しかし、これを生業として、個人で続けることは困難である。布マスクを友達にあげたとき、手間に合う金額を示すと途端に「お店の方が安い」「マスクなのに」という目で見られ、商売として手仕事を成立させる難しさを学んだからだ。

　現代を生きていくためには、一定の安定し

た収入が必要で、生きていく限り一生必要となる。働くことは、暮らしていくお金のためと割り切るのは味気ない考え方と思えるが、そこで得た収入を自分の趣味に使うことで達成感を得ることは可能である。私であれば購入する布の質やミシンのグレードを上げよりよい物を作る創作意欲につながる。仕事はあくまで「仕事」であると割り切り、働いて得た報酬を自分がどう活かしていくのかが重要であると、私は考える。

（791字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

観点	項目	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　働く理由は、究極のところ「生きるため」が第一だろう。そして現代のそれにつながる答えを考えると、心理学の欲求段階で説明することができる。生きるために働くのは生理的安全の欲求を満たすことであり、生きるに足る収入を得ている者は、更に社会的、承認、自己実現の欲求を求めていくと考えられる。

　キリスト教の世界観に生きる人と、心理学的欲求段階を同じく述べるのが適当かは分からないが、神との関係を紡いでいる実感を求めているのであれば、人は成果を通して他者から承認を得たい、そこから派生する自己承認欲求を持っていると言えるだろう。自分の価値観や人生観に基づいて、あるべき自分になりたいと思う自己実現欲求は、キリスト教世界観における問いかけの答えに通ずるものがある。その働く理由の確認に重要である働く実感が失われていく流れが加速している。

　人から働いている実感を奪っているのは、情報技術革命だろう。単純労働は機械により自動化され、足を使った調査や創意も経験を生かした思考を踏まえたビッグデータの解析や人工知能に任せられる。個人が発信した評価から一夜に財を築くことも可能となった。しかし、その逆もまた然りであることも否めない。汗水流し人が動くことと、成果との結びつきが一層見えにくくなっている。収入が本人の求める生き方に足りていない時、労働時間の多少が欲求段階に見合っていない時、その人の働く理由は揺らぎ始める。

　今の時代に働く理由を見出すには、実感したい成果を個々が選び決めることが大切だ。目的達成に成果を求める者、収入による生活充足に成果を感じる者、各々が働く理由に応じて時間、望む収入、働く場所を選ぶのである。近年の働き方改革は、働く理由を変える改革になる。働かせる理由を追求する経営者はふるい落とされ、今後は労働者に働く理由を与える姿勢が求められるようになるのではないだろうか。

（787字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第9講

社会科学系(2)

市民が担う責任

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

次の文章は，哲学者の鷲田清一さんが，中学生に向けて書いた「『賢くある』ということ」という文章の一部です。

1　近代社会は，一八世紀のフランス革命から始まったと言われているが，簡単に言うとここにいる皆さん〔略〕すべてが同じ「一」である，ということなのだ。あらゆる人は「一」であって，それ以上でもそれ以下でもない。一番わかりやすい例は，投票の構造だ。総理大臣も一票だしフリーターも一票。人はすべて同じだ，という捉え方をする。

2　しかし，近代社会が成立するまでは，全員が「一」ではない，現代からすればいわば不平等な社会だった。身分制度があったので，生まれたとき既に人生の軌道が描かれていた。どの階層に生まれるかによって職業はほぼ自動的に決まったし，家庭をつくるにしても，相手は自分と同じ階層で周辺の地域に住んでいる人に限られた。つまり自分の生涯のかたちはおおよそ見えていたのだ。自分で自由に職業やパートナーを選ぶなど考えられない世の中だったから，わざわざ自分の存在する理由を問う必要もなかった。その社会を，その共同体を，その家族を維持するためには，その人がいなければならない。あらかじめ役割が与えられて生まれてきたから，自らの役割を果たすことが人生の目的だったのだ。

3　ところが，近代社会は「生まれ」，つまり階層，地域，言葉，性別，といった本人が選びようのない条件は全て無視しようという考えを基本に成り立っている。生まれは関係なく，みんな同じスタートラインに立ち，同じ条件で勉強を始め，

平等に扱われる。その代わりあとは自分で選びなさい，と放り出される社会だ。そうするとどうなるか。今ある自分は自らが選択した結果なのだからすべて自分の責任だ，ということになる。

4　近代社会は理念として全員が同じ重さだという思想に基づいている。ほんとうに全員が一票を持つことができたのは二〇世紀に入ってからであるし，いまだに差別はなくなっていないが，この理念を守り続けようとしている。

5　確かにたいせつな考え方だが，だれもが，自分はどういう存在でありそれを意味のあるものとして肯定できるか，という問いに向き合わざるをえない。近代社会は，ものすごく重いことを一人ひとりに要求しているのだ。

6　そんな大きい責任を課せられている今の時代であるにもかかわらず，若い人に限らず，すべての世代が，どんどん無力になっていると私は感じている。大げさな言い方だと思うかもしれないが，では，この中に，お産のときに赤ちゃんを取り上げることができる人はいるだろうか。おそらく皆無だろう。へその緒はどの辺りで切るか，とか，産声を上げさせるにはどうすればいいかとか，まったく知らないはずだ。昔は，こういった事は女性であれば全部できたのだ。〔略〕

7　出産，調理，排泄物の処理，治療，看護，教育，子育て，交渉など，生きるうえで欠かせない事柄を，私たちは知らないうちにすべて，他人に任せるようになった。少しでも安心で安全に暮らせるように，とそれぞれの「プロ」を育ててきたのだ。普段の生活のことは行政やサービス会社に任せておけば安心，安全だし，病気になればしっかりとした治療を受けられる。子どもは学校で勉強するようになったし，めんどうなもめ事は弁護士に頼めば損はない。排泄物はペダルを踏むだけできれいになるし，介護が必要なら電話をすればいい。

8　生活のあらゆる面でそれぞれのプロがいるから，なんの不安もないし健康でいられる。寿命が延びたことからうかがえるように，プロを育てたことは社会にとって間違いなくプラスになった。ただ，プラスは必ずマイナスを含んでいるもので，プラスの分何を失ったかというと，われわれ自身の能力だ。一人では何もできない無能，disableの状態になってしまった。

9　そんな私たちが今の社会でできること，それはクレームをつけることだけ。行政にも会社にも，少しでも不満があれば文句を言う。これだけは自信を持ってできる。なぜか？お金を払っている，義務を果たしている，と主張できるから

生徒メモ欄

生徒メモ欄

だ。払った金額に見合うサービスを受けるべきで，かなわなければ文句を言えばいい。しかもそれを当然のように言う。皆さんも，授業がつまらなかったり成績が下がったときに，ちゃんと授業料を払っているのにこの頃の先生はサービスが低下している，などと言っていなければよいのだが……。

⑩　近代社会は，全員が責任を持った「一」である市民社会をつくろうとしていたはずなのに，結局私たちは「市民」ではなく「顧客」になってしまった。市民とは，自分たちの大事な問題は自分で判断し自ら担う主体を意味する。私たちは，自分たちの安心と安全のためにプロを育て，「委託」するという道を開拓してきた。しかしその制度の中で暮らすうちに，自分が持つ技や能力を磨くことを忘れてしまった。自分で物事を決めて担うことができる市民ではなくなり，ただのサービスの顧客に成り下がったのだ。

（法政大学　キャリアデザイン学部　2021　一部の問いのみ抜粋）

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

「サービスの顧客に成り下がった」一人とされるあなた自身が，これからの社会で果たせる具体的な役割と責任はなんですか。そう考えた理由も合わせて，500文字以内で述べなさい。（句読点文字数に含む。）

解答案をつくってみよう

500

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

観点	項目	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　筆者は、近代社会の成立により万人は出自に関係なく人生を選択できるようになったが、一方であらゆる面において「プロ」を育て委託するようになったことから、私たちは消費者いう立場でしか社会に介入することのできない「一顧客」になり下がってしまったと述べている。たしかに、近代社会は資本主義社会であり、自己の責任において自己の利益を追求することを促されるため、自分の利益に直接関係のないものを軽視する傾向がある。

　しかし、私たちが暮らす現代社会は高度な技術や仕組みによって支えられており、筆者が言う「近代社会以前の人間は誰でも持っていた能力」だけではここまでの豊かさを実現することはできなかったであろう。私たちに求められている具体的な役割と責任は、社会の一構成員として各人が得意分野のプロとして役割を果たすことと、お互いの仕事が正しい理念のもとで正しく行われているか監視し合うことではないだろうか。ここで言う監視は、消費を前提とした個人の好みに基づくものではなく、社会的に正しいかという公共性を重視した視点に基づきなされる必要がある。こうした視点が私たちを一消費者でなく一市民とさせているのだと考える。

(494字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　全員が責任を持った「一」である市民社会であるためには、あらゆる問題に対し他人事ではなく自分事として捉え、判断し自ら担うという意識を持つことが大切になってくる。

　もちろん、各分野のプロを活用することは、自分自身で何もかも行うより、効率的で効果的である。しかし、インターネットでも調べてみると分かる通り、その各分野のプロも様様であり、その選択基準などをどのように考えるのかということになる。ゆえに、何も知らずして決定することは難しいと考える。現代は、情報があふれている。その中から最適な選択を行うためには、おのずと自らの技や能力を磨くことが必須となってくるのではないだろうか。それが、自分の選択に責任を持つということにつながると考える。

　将来自分自身が、ある分野のプロになったとしても同様、他の分野に対して無関心ではいられないだろう。各分野は関連しているのである。いかし、いかされることで、物事は成し遂げられると考える。一市民である以上、主体的に社会に貢献するという意識の下、働きかけていく必要がある。そして、各分野のプロがいかされる連携こそが良い循環となり、より良い社会作りへとつながるだろう。

（498字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第10講

社会科学系(3)
SDGsが持つ問題性

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1 「歴史を通して繰り返しみられたように,まさに国家による森林保護こそが,地元住民を森林の敵にしてしまった」。これは,土壌,森林,水,気候などの自然環境を国家権力との関係で研究してきた環境史の大家,ヨアヒム・ラートカウの結論であった。

2 この主張には驚く人も多いだろう。というのも,気候変動に関する国際条約の批准にせよ,炭素税の導入や再生可能エネルギーへの補助金にせよ,環境保護に関心をもつ私たちの多くは,問題による関与の過剰ではなく,むしろ不足にあると思ってきたからだ。資源利用や環境保全に国がもっと関与し,人員と予算を割くべきだと考える人は多いと思う。だが少し立ち止まってラートカウの洞察を噛みしめると,私たちは,国家が自然環境に投げ込む政策が現地社会にどのような波紋を引き起こしてきたのかをしっかりと見届けてこなかったことに気づく。差し迫った環境問題への対処も大事だが,「問題」を特定の方向で生み出す社会のあり方,そして「解決」が促す人間社会の変化の方が深刻なのかもしれない。なぜなら,その人間社会こそがまさに「何を解決するべき問題か」を決めているのであり,解釈の結果を引き受けるのもまだ人間社会であるからだ。

3 自然環境を保全するために実施されたはずの政策が,その政策を仲介する地域の人々を翻弄し,その結果として地域の自然環境が持続性を失ってしまう現象を,ここでは「反転」と呼ぶことにする。そして,その反転の影響が当該国の人々に均等にふりかかるわけではない点は特に注意が必要だ。環境保護事業を引き受ける現場の地域住民,たとえば厳

格な保護対象になる森林のそばに暮らす人々，汚染への規制がかかる工場で働く人々，気候変動への適応策が実施される災害リスク地域に暮らす人々などは，反転に最も巻き込まれやすい人々である。そして，国家による環境政策が，自然環境の管理に先立って，そうとはわからないかたちで人間社会の管理に転化していく可能性がある。こうした転化は，格差や不平等を拡大し，地域の人々の環境保全意欲を低下させ，さらなる環境劣化の引き金になりうる。

4 「環境対人間」という対立構造は，気候変動や砂漠化などの文脈で，私たちになじみのある問題の立て方である。しかし，この問題設定に基づいて人間社会が環境に作用した結果が，その反作用として呼び込む新たな「人間対人間」の関係（＝意図せざる反転）について，私たちはあまりに無頓着ではなかったか。

（出典：佐藤仁『反転する環境国家』（名古屋大学出版会，2019年）の一部を改変した。）

（法政大学　人間環境学部　2021　一部の問いのみ抜粋）

生徒メモ欄

チャプター2

問題およびヒント

問題A　SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは何かという点を説明し、下線部の内容を踏まえた「SDGsが持つ問題性」について、できるだけ具体的な事例を用いて論述せよ。

問題B　下線部で記されているような「意図せざる反転」について、本文とは異なる事例を紹介した上で、自分の考えを述べなさい。

生徒メモ欄

教員記入欄

解答案をつくってみよう

【問題A】

【問題B】

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

【問題A】

SDGsとは世界をより良くし、人々をより生きやすくするために設けられた17種類の世界的達成目標である。貧困、飢餓、差別をなくし平等や公正を求める人権に関わる分野と、海や陸の環境や二酸化炭素排出による温暖化対策など自然環境に関わる分野、そしてエネルギーや経済発展などの経済面に関わる分野の3分野に大別される。現在、二酸化炭素排出を防ぐために電気自動車や水素自動車の研究開発が続けられているが、膨大なガソリンスタンド施設の始末や従事者の生活などを考慮するとガソリン車からの移行を短期間で果たすことが困難であるように、その他の問題についてもこれまでの生活様式を大きく変える必要があるので、実現が困難である可能性がある。

(305字)

【問題B】

昨今問題になっているのが公共公園の使用方法である。元来は住民の安寧な生活を守り、高齢者も共有する空間での傍若無人なふるまいを抑制するために採択された「大声を出さない」「走り回らない」「花火をしない」「ボール遊びをしない」などの規制が、結果的に子どもたちの外遊びの場を奪っていることもまた「意図せざる反転」と解釈できるのではないだろうか。そのことだけが原因ではなく、学習塾などの習い事の影響もあるだろうが、子どもたちは外遊びの機会が減少し、発達したオンラインゲーム等のインドア活動が増えているようだ。外遊び減少に由来する子どもの体力低下には指摘がなされている。そのため、公共公園使用について本来の目的を尊重するならば、時間の自由の効く高齢者は午前中に、幼稚園や学校帰りの子どもは午後にというすみ分けを行うか、花火やボール遊びをできる時間指定を行う必要があるだろう。しかし、公共の場所は本来そのような自我を押し通す場ではなく、互いの希望を尊重する思いやりをも育む可能性がある場である。自分の価値観を押し通すのではなく、異なる立場の価値観をも尊重しながら共存していくことが公共の場であろうからこそ、公共公園の使用方法は万人が納得できるものであってほしいと考える。

(528字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S　A　B　C　F
意見（主張）	設問と意見との関係	S　A　B　C　F
	独自性・独創性・発展性	S　A　B　C　F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S　A　B　C　F
	重要性・問題性	S　A　B　C　F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S　A　B　C　F
	簡潔な記述	S　A　B　C　F
表記・表現	誤字・脱字	S　A　B　C　F
	段落の設定	S　A　B　C　F
	制限字数	S　A　B　C　F
	文体の統一	S　A　B　C　F
	表現技法	S　A　B　C　F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

【問題A】

SDGsとは、誰一人取り残されることなくよりよい生活ができるように世界全体で協力し、解決に取り組む国際目標である。

その一つに、経済発展や技術開発により人間の生活が豊かになった弊害として多様な生態系や自然環境の破壊が進んでいる現状を危惧し、陸の豊かさを守ろうという目標がある。生態系の保護や森林の保全を掲げているが個人や小規模な団体の努力では取り組みに限界がある。例えば割りばしを使わない、環境を汚染するようなゴミ出しを避ける等意識を持つことは重要だが結果に結びつくことは少ない。SDGsという言葉は世間に浸透しているが成果が伴っているかというと疑問である。企業や国が主体となって具体策を明示することが必要である。

(306字)

【問題B】

東南アジアのマングローブ林が減少しているという現象は、自然破壊を象徴する話題としてたびたび取り上げられており、この話題を見聞きしたことがある人も多いと思う。減少した主な原因としては、エビの養殖場として開拓されたことや良質な木炭の原料としての伐採などが挙げられる。マングローブ林は多様な生物の生息地としてだけでなく、豊かな漁場や防波堤、防風林としての役目もあることからその減少を食い止めるため、天然林の伐採禁止や植林などの環境を守るための対策が取られている。一方で、ホームセンターでもよく見かけるが、日本など多くの先進国は木炭の多くを東南アジアからの輸入に頼っている。そのことは製炭業を生業とする現地民も多く存在することを意味し、その国の貴重な収入源となっていることは明白である。マングローブ林は彼らにとって別の意味で必要不可欠であるといえるだろう。マングローブを守る側とマングローブを使用する側は相反する立場でありながら、いずれも生活するためという共通の目的をもって存在する。これも「意図せざる反転」と呼べる事象の一つであると思う。

(466字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第11講

社会科学系(4)
ジェンダー

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

次の文章は,社会学者で元東京大学教授でもある上野千鶴子さんが,平成31年度東京大学学部入学式において述べた祝辞の一部です。

1　ご入学おめでとうございます。あなたたちは激烈な競争を勝ち抜いてこの場に来ることができました。その選抜試験が公正なものであることをあなたたちは疑っておられないと思います。もし不公正であれば,怒りが湧くでしょう。(略)文科省が全国81の医科大・医学部の全数調査を実施したところ,女子学生の入りにくさ,すなわち女子学生の合格率に対する男子学生の合格率は平均1.2倍と出ました。(略)この数字をどう読み解けばよいでしょうか。統計は大事です,それをもとに考察が成り立つのですから。

2　女子学生が男子学生より合格しにくいのは,男子受験生の成績の方がよいからでしょうか？全国医学部調査結果を公表した文科省の担当者が,こんなコメントを述べています。「男子優位の学部,学科は他に見当たらず,理工系も文系も女子が優位な場合が多い」。ということは,医学部を除く他学部では,女子の入りにくさは1以下であること,医学部が1を越えていることには,なんらかの説明が要ることを意味します。事実,各種のデータが,女子受験生の偏差値の方が男子受験生より高いことを証明しています。(略)

3　これまであなたたちが過ごしてきた学校は,タテマエ平等の社会でした。偏差値競争に男女別はありません。ですが,大学に入る時点ですでに隠れた性差別が始まっています。社会に出れば,もっとあからさまな性差別が横行してい

ます。東京大学もまた，残念ながらその例のひとつです。学部においておよそ20％の女子学生比率は，大学院になると修士課程で25％，博士課程で30.7％になります。その先，研究職となると，助教の女性比率は18.2％，准教授で11.6%，教授職で7.8%と低下します。これは国会議員の女性比率より低い数字です。女性学部長・研究科長は15人のうち1人，歴代総長には女性はいません。（略）

4　あなたたちは選抜されてここに来ました。東大生ひとりあたりにかかる国費負担は年間五百万円と言われています。これから4年間すばらしい教育学習環境があなたたちを待っています。そのすばらしさは，ここで教えた経験のある私が請け合います。あなたたちはがんばれば報われる，と思ってここまで来たはずです。ですが，冒頭で不正入試に触れたとおり，がんばってもそれが公正に報われない社会があなたたちを待っています。そしてがんばったら報われるとあなたがたが思えることそのものが，あなたがたの努力の成果ではなく，環境のおかげだったことを忘れないようにしてください。（略）

5　あなたたちのがんばりを，どうぞ自分が勝ち抜くためだけに使わないでください。恵まれた環境と恵まれた能力とを，恵まれないひとびとを貶めるためにではなく，そういうひとびとを助けるために使ってください。そして強がらず，自分の弱さを認め，支え合って生きてください。

（法政大学　キャリアデザイン学部　2020）

生徒メモ欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

この式辞を通して，若い人たちの生き方に関して，上野さんが伝えようとしているメッセージは何でしょうか。そのことについてのあなた自身の意見を400字以内で述べなさい。(句読点も字数に加える。)

(注)　上野さんの意見への賛同を求めているわけではありません。意見を踏まえたうえで，賛同するにせよ，そうでないにせよ，論理的で説得力のある答案の作成を心がけてください。

生徒メモ欄

教員記入欄

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　この式辞を通して上野氏は、成果の陰に様様な人のサポートがあることへの感謝の気持ちを忘れないこと、今度はサポートする側になるために努力していくことが大切であると伝えようとしていると思う。

　上野氏が述べる「成功は努力の結果ではなく、環境のおかげ」という考え方に私も賛同する。同様の努力をしても、全員が成功できるとは限らないからだ。一方で、自分が成功する環境を見つけ、それを上手に利用することも能力の一つであると思う。実際に東京大学に入学できた学生達は、受験勉強という努力をした結果、最適な環境で学べる立場を手にしている。受験勉強の成果を出せたのも、経済的に恵まれ、高度な教育を受けることができていた等の環境要因はあったかもしれない。しかし、その環境も適切に活用できなければ成果は出せないだろう。成果が出た者は、成果が出たことに感謝し、次の成功者を生む側に立つことが必要だと考える。

(395字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　上野は「がんばってもそれが公正に報われない社会」と批判的な表現をしているが、この式辞で伝えたいことはそのような社会に飛び込んでいく覚悟であると思われる。

　東京大学の新入生は努力を評価された、いわば「勝ち組」であるために、努力が報われなかった「負け組」への想像力が求められる。男性優遇の不正入試のように、本人の非に無関係な不平等や立場による不平等が存在する。例えば、店員がどれほど正論を述べようとも客のクレームへの謝罪を求められることがあり、スポーツの場では、自身の努力は偶然や他の選手の記録の前に無価値になることがある。現実社会は努力と評価は直接的に結びつくことはないと言えるだろう。

　評価は様々な要因の結果であり、自身の努力だけによるものでないことを理解し、公正な評価を得られずとも努力し続けることや、物事の結果と他者の努力を分別して評価することなどが重要なのではないだろうか。

(398字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第12講

社会科学系（5）

過疎地域が抱える問題

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

【課題文1】

1　日本が人口減少社会に突入していることは，すでに多くの方がご存じだと思いますが，地方は，これまで長い間，人口減少に直面してきました。中には20年以上も前から人口が減り続けている地方もあるのです。

2　注目したいのは，こうして人口減少が続いてきた地域では，住民の意識の後退やあきらめなどが報告されるようになっていることです。「心」の問題です。

3　農山村問題の第一人者である明治大学の小田切徳美教授は，人・土地・むらという3つの空洞化が進んだ結果，地域住民がそこに住み続ける意味や誇りを見失いつつある「誇りの空洞化」という，本質的な空洞化がその深奥で進んでいると述べています。

4　地方にとって，消滅とまで言われるほど人が減り，何かしようと思っても力が足りないこと，その結果，住んでいる人の心の中にあきらめが大きくなっていること。地方は，体力面，精神面，ともに危機に直面していると言うことができます。

5　そんな危機に直面する地方に，新しい潮流が生まれています。都市の若い世代を中心とした，地方への関心の高まりが「田園回帰」と呼ばれ，注目されているのです。

6　過疎地域を対象にした，総務省の「田園回帰」に関する調査研究会の都市住民に対するアンケートでも，農山漁村地域に移住してみたいと答えたのは全体の30.6％。20代と30代が多く，中でも最も高い20代男性では43.8％でした。

7　では，彼らは地方に何を求めているのでしょうか。ヒントになるのが，雑誌『ソトコト』の指出一正編集長が，若い世

代の特徴として表現する「ソーシャル」です。

8 ソーシャルとは，社会や地域，環境をよりよくしていこうという行動やしくみを広く意味しており，時代のキーワードだと考えています。個人の幸せだけではなく，地域の幸せも考える，公共的，利他的なあり方のことだと考えていただけると良いと思います。

9 この背景には，2008年のリーマンショックや，2011年の東日本大震災の影響が大きいと指出編集長は見ています。人々の価値観が大きく揺さぶられたことで「1つのものに頼りすぎない生き方」「バランスのとりやすい豊かな暮らし」といった新しい価値観の発見につながり，さらに，いまの社会システムへの疑問，その先に未来や自分の幸せはあるのかを考えさせられ，個人の幸せのみではなく，社会や地域の幸せを考えるあり方につながっていると。

10 これは，過去とは明らかに違っています。

11 過去にも地方への関心の高まりが注目されたことはありました。都市へと移り住んだ出身者が地方へと戻るUターンが1970年代に注目され，続いて1980年代後半になると，出身とは関係のない土地に移住するIターンが登場しました。しかし，Uターンの理由は家族の事情といった消極的な理由が中心で，Iターンものんびりとした田舎暮らしに憧れを持つといった，どちらかと言えばこだわりのライフスタイルやイデオロギー(注1)の実現という側面が強く，地域に関わりたいという人たちは限定的だったとされています。

12 しかし，ソーシャルないまの若い世代にとって，地方とは単に住むための場所，自分だけの暮らしの場所なのではありません。自分も地域もよりよくなっていくために，自分が関わりたい，役に立ちたいと感じる場所なのです。

13 彼らにとって地方は「チャンスがたくさんあり，人が成長できる場所」と映ってさえいるのです。

14 では，新しい潮流を，地方の側はどう生かし，力にしているのでしょうか。

15 これまでは大きく2つの戦略があると考えられてきました。①移住・定住，②交流・観光です。それぞれ詳しく見ていきましょう。

16 まず思いつくのは移住・定住だと思います。地方に移住してきて，ずっと住み続けてもらったらいい。実際に多くの自治体が移住・定住対策に懸命になっていますよね。

17 でも，想像してみてほしいと思います。移住というのは，住まいを移すと書きますが，住まいはもちろん，仕事や友

生徒メモ欄

生徒メモ欄

人関係など，自分の毎日の暮らしにまつわるほとんどのことが変化します。いくら想いがあっても，簡単には決断や実行ができません。人生の一大事です。

⑱　一言で言うと，移住は“ハードルが高い”のです。

⑲　この他にもハードルを上げている要因があります。地域の姿勢です。移住してきた人に対して，すぐに「いつまで住むのか」と，定住の覚悟を求める場面をよく見てきました。引っ越してきたばかりで，そんなことは正直，わからないのではないでしょうか。気持ちはあっても，長い人生，約束はできない。

⑳　でも，そういう地域の姿勢が「定住しなくては地域に関わる資格がない」というメッセージとなって伝わります。

㉑　その結果，何が起こっているのかというと，地域に移住したり，関わったりすることのハードルが異常に上がり，「定住しなくては関われない」となり，多くの人は「すぐに移住，そして定住までは決断できないから，やっぱり関わることもやめておこう」という，オールオアナッシング(注2)になるということです。

㉒　地域に移住したり，関わったりする選択肢が，入り口から閉ざされるのです。人が足りない，来てほしいといいながら，結局，排除しているのは地域側という側面もあるのです。

㉓　では，もう1つの交流・観光を見てみましょう。交流とは短期的に滞在することを一般的に指しており，都市農村交流など，都市住民が地域を訪れ，地域への理解を深めることができるとされています。

㉔　移住に比べればぐっと取り組みやすい，つまり，ハードルが低くはあります。しかし，一方で，例えばイベント交流などが，住民の無償労働によって成り立つ構図になりやすく，「交流疲れ」という現象が報告されているのです。

㉕　先ほど登場した明治大学の小田切徳美教授は，交流疲れ現象について，交流当初は取り組みに熱心に参加できるが，2～3年後には「都市の者に頭を下げてサービスをして，地域に何が残ったのだろう」という疑問とともに，参加者の疲れが増す現象であるとして，最終的には活動が崩壊した例も少なくないとしています。

㉖　また，短期的な滞在の形には，旅人として地域を訪れる観光もあります。しかし，こちらは，ソーシャルな若い世代からみると，少しニーズとはずれているのです。単に観光地に足を運んで，消費することよりも，これまでに紹介してきたように，地域に関わりたい，役に立ちたいと考えているから

です。

㉗　しかし，観光では，地域の課題を見たり，その解決に関わったりするということは，想定されていません。実際に「旅や観光では物足りない。もっと地域に関わりたい」という若い世代の声を聞いたことがあります。

㉘　交流・観光も，新しい潮流を力として生かすことが十分にできていない。構図としては移住・定住と同じだと考えられます。

㉙　新しい潮流を，地方の側は，移住・定住でも，交流・観光でも，生かし切れていない。力にすることができていないのです。ただでさえ人が減る中で，もったいないと思いませんか？

㉚　移住・定住でも交流・観光でもない，地方と都市の若い世代がウィンウィンの関係となる第三の道である新しい考え方や仕組みはないだろうか ――。

㉛　ここで，関係人口の登場です！

㉜　前述の指出編集長は，これまでは地方を元気にする方法として，移住者が増えて人口の増加を目指すことか，観光客がたくさん訪れることによって経済効果を上げることか，が主流であり，戦略としては，住んでいる人を増やす「定住人口」の増加と，地域外から旅行や短期滞在で訪れる人を増やす「交流人口」の増加，どちらに政策の重きを置くかが行政の視点だったとしています。

㉝　こうした中で，最近生まれたのが，定住人口と交流人口のどちらにも当てはまらない「地域に関わってくれる人口」である「関係人口」であり，この関係人口が地方の未来を開くキーワードであると述べています。

㉞　そして，大きなポイントの1つとして，関係する地域というのは複数持つことができる，ということも提案しています。

㉟　都市の人から見れば，関係する地域は，1つではなくてもいいし，複数持つことができる。また，地方の側から見ても，定住人口のように奪い合わなくてもいい。どの自治体だって，関係人口を増やすことができます。

㊱　人口減少時代の不毛な奪い合いを解決し，そして都市の人も地方も救うことにつながるはずです。

㊲　小田切教授は，実態を見れば，人々の農村への関わりは段階的であるとして，例えば，①地域の特産品購入→②地域への寄付→③頻繁な訪問（リピーター）→④地域でのボランティア活動→⑤準定住（年間のうち一定期間住む，二地域居住）→⑥移住・定住という，いわば「関わりの段階」があり，関係は「無関心ー移住」という両極端ばかりではなく，濃淡があると指摘しています。

生徒メモ欄

生徒メモ欄

㊳ やはりグラデーションですよね。購入，寄付，頻繁な訪問，ボランティア活動，準定住という5つの関わり方が出てきました。

㊴ これまで交流と定住という考え方には，その地域の滞在期間という，時間軸に基づいた評価しか存在しなかったのではないでしょうか。

㊵ 住む＝滞在時間が長いことを評価する。それこそが「いつまで住むつもりがあるんだ」という問いや「住んでいないと関わる資格がない」とでも言わんばかりの態度につながる根本であるように感じます。

㊶ 住む＝滞在時間ではない評価の基準こそが，関係人口には必要なのです。住まなくても，つまり，滞在時間が短くても，地域の役に立つ，関わる，という形なのですから。その評価軸は何になるのか。

㊷ 私は現時点では，社会的インパクトという評価軸を加えるのはどうかと考えています。どれだけ長く過ごすかではなく，どんな社会的価値や影響を地域にもたらしたか。

㊸ 社会的インパクトというものを，さらに掘り下げていくと，ヒト・モノ・カネとよく言われる3要素に，アイデアを加えたものになるのではないかと考えています。これらが地域にもたらされることで，地域の力になるという仮説です。

㊹ これまでの定住も交流も，社会的インパクトは関係なく，どれだけ地域に滞在したかという時間軸の評価の指標で，見られていたと思います。

㊺ 一方，関係人口は，滞在時間にかかわらず，たとえ離れていても地域のファンを増やしたり，地域の特産品を売ったり，投資を呼び込んだり，新しいアイデアをもたらしたりする存在であり，その結果，地域にインパクトを与え，役に立つことにつながると言えます。

【課題文2】

1 都会の若者らがワゴン車に乗って全国各地を周遊し，無償で滞在しながら住民と交流する。福井県南越前町が2015年から続ける「ラウンドトリップ」は，自治体の事業としては型破りだ。1～2週間の〈旅〉のスタートは必ず南越前と決まっているが，近くは富山や岐阜，遠くは徳島や長崎まで足を延ばす。滞在先は，18年までに全国24か所にも上る。

2 旅先の多くは，Iターン者ら地域おこし協力隊員(注3)がおり，受け入れに理解がある地域だ。参加者は，農業や掃除など集落の作業を手伝い，対価として寝床や食事を提供しても

らう。

[3]　どうして町の予算で，参加者をわざわざ県外に連れ出すのか。町観光まちづくり課のAさん（31）は「南越前町だけだと，移住へのプレッシャーと受け取られる。それより，様々な地域を体験してもらい，地方での暮らしに対するハードルを下げたい」と説明する。

[4]　狙いは，都市や地方など，複数に生活のベースを持つ「多拠点居住」に関心を持ってもらうこと。将来，参加者が選ぶ拠点の一つに，南越前町が入っていればいいという考え方だ。

[5]　それでは，拠点同士で，同じ人材の奪い合いにならないのだろうか。Aさんはこう答える。「南越前町でも，田植えや収穫，雪囲いの設置などに人手が必要な時期は限られている。地域の事情に応じて人材が移動すれば，多くの地域が救われるのではないか」。人口減社会の下，複数の地域で人材を共有するという理念が，根底にある。

[6]　都会から地方へと人の流れを創り出す――。町は「流動創生」と銘(めい)打ち，15年から様々な事業を始めた。町内には当初，効果に疑問を持つ声もあったが，参加者の中から，町に滞在して事業に携わる人も出てきた。

[7]　17年のラウンドトリップに参加した福井市出身のBさん（35）は，翌年から，町の地域おこし協力隊員となった。ビニールハウスで野菜を収穫したり，田植えを手伝ったりするたびに，「住民と距離が縮まっていく感覚が楽しい」と話す。町から流動創生事業を運営する仕事も任され，受け入れ側の苦労も知った。「参加者と住民が信頼関係を築くには，時間も手間もかかる。だから，私が間に立って両者をつながないと」

[8]　町は，最大で数週間滞在し，農作業やイベントを手伝う「ストップオーバー」事業で200人以上受け入れた。東京都の会社員Cさん（27）は昨年5月に参加して以来，10回以上足を運んでいる。「特別扱いをされないのでかえって居心地が良く，もう一つの家ができたような気分になった」と明かす。

[9]　受け入れてきた古木地区の農家Dさん（81）は，Bさんらから愛称で親しまれ，交流が生きがいになった。「都会で人気のある野菜を教えてもらっている。若い人のアイデアが，私が生きる肥料になってるんです」と目を細める。

[10]　ただ，こうした変化も，5年がかりでようやく出始めたところだ。Aさんは「この事業は，数値ですぐに成果が見えるものではない。でも続けていけば，いつか住民主体で関係人

生徒メモ欄

生徒メモ欄

口づくりをする時がくる」と信じている。

（【課題文1】　田中輝美『関係人口をつくる：定住でも交流でもないローカルイノベーション』による。ただし，出題に際して原文の一部を改めた。）
（【課題文2】　（複数の地域で人材共有）[下]（地域支える関係人口　読売新聞2019年5月27日 ただし，出題に際して原文の一部を改めた。）

（注1）　イデオロギー：思想の体系・傾向，ものの考え方。
（注2）　オールオアナッシング：有りか無しかという選択。
（注3）　地域おこし協力隊（員）：都市地域の住民が，過疎地域等の市町村に住民票を異動し，1年以上，地域の農林漁業支援・住民の生活支援などを行いつつ，定住者となることを目指す取り組み。

（北九州市立大学　法学部　2021）

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター2

問題およびヒント

問題1　【課題文1】を読んで，筆者がいう，農山村などの地方をめぐる「新しい潮流」の内容とその生かし方についてまとめなさい。（400字以内）（120点）

問題2　【課題文1】と【課題文2】を参考にし，「関係人口」の可能性と限界に触れた上で，農山村などの地方が関係人口に期待することに対して，賛成・反対の立場を示し，あなたの意見を述べなさい。（400字以内）（180点）

生徒メモ欄

教員記入欄

解答案をつくってみよう

【問題1】

100
200
300
400

(　　　　字)

生徒メモ欄

教員記入欄

解答案をつくってみよう

【問題2】

100

200

300

400

（　　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

【問題1】

　都市部の若い世代で地方への関心が高まっており、総務省のアンケート回答者の約三割が農山漁村地域に移住してみたいという。指出氏はリーマンショックや東日本大震災の影響で人々の価値観が変化したことが背景にあると分析し、彼らには個人の幸せだけではなく、地域や社会の幸せを考えてそれらや環境をよりよくしていこうという、「ソーシャル」な特徴があるという。筆者はソーシャルな世代が自分も地域もよりよくなっていくために地域に関わりたい、役に立ちたいと感じていることを「新しい潮流」と考えている。しかし、これまでの移住・定住や交流・観光型の関わり方では地域の役に立ちたいという新しい潮流の力を生かしきれているとは言い難く、筆者は現地にいなくても特産品販売や新しいアイデア等で貢献できる関係人口という関わり方を提案している。そのことは複数の地域に関係できるという利点のほか、人的資材の奪い合いを防ぐ効果も持つという。

(396字)

生徒メモ欄

教員記入欄

答案例①

【問題2】

　居住地に関わらず地域支援ができること、多様な支援方法があることで容易に地域に関われることは関係人口の大きな可能性である一方、定住者が増加しなければ子どもが増えず、過疎化が止まらないことは関係人口の限界だと考えられる。また、関係人口の一つであろうふるさと納税では特定の地域への集中が起きるなど、支援を受けやすい地域と受けにくい地域との格差が拡大する懸念もある。しかし、ある地域に関心や親しみを持つことが定住への第一歩であるならば、特産品購入や短期滞在ボランティアなどで、気軽に地域に関わる機会が増えることは評価されるべきであり、関係人口という支援方法には賛成である。地方は必要な時期にボランティアに来てほしいことを広報しても良いのではないだろうか。田植えや雪下ろしなどの特定時期に若い滞在ボランティアがいると高齢者には助かるだろう。地域住民でない人との交流によって閉塞感が薄まる効果も期待される。

(398字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

分類	項目	評価
設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

【問題1】

　若い世代を中心に地方への関心が高まっている。このことは、都市部に住む地方出身者が家族の事情で戻ったり、田舎生活への憧れといった理由で移住する動きであった過去のものとは異なる背景を持つ。不景気や大きな天災を経験したことで価値観を見直し、個人の幸せだけではなく、地域の幸せを考え、自分も地域もより良くなっていくために、地方と積極的に関わりたいとの欲求からきているものである。

　人口減少に悩む地方がこの潮流を生かすには、まず地域に関わってくれる人口「関係人口」を増やすことだ。そして、関心の濃淡や関わり方の段階を考慮し、地域に社会的価値や影響をもたらしやすい仕組みを作ることが鍵になると考える。地域での滞在時間に関わらず、さらに言えば離れていても、特産品を売ったり、投資を呼び込んだり、新しいアイデアをもたらすことで、地域のファンを増やし、地域に役立つものになるはずである。

(399字)

生徒メモ欄

教員記入欄

答案例②

【問題2】

「関係人口」の存在は、地方と都市の若い世代双方の利害が一致する形といえる。移住・定住が持っていたハードルの高さがなく、交流で地域が疲弊したり、若者をニーズとずれた観光客にしてしまうわけでもない。地方の新たな価値が掘り起こされ、地域住民が見失いつつある、そこに住み続ける意味や誇りを取り戻すきっかけにもなり得ると考える。

しかし、地方が彼らに期待する、言い換えれば、頼ることには反対である。なぜなら、若い世代が関心を持つ、田植えや収穫をする農業生活、雪囲いなどの季節作業、地方ならではの特産品、これらはそこに住み続ける住民がいてこそ継続的に提供されるものであり、いかに地域の評価が高まったとしても、世代をつなぎ、そこで生活する人が残らない限り、永続的ではないからだ。結局「関係人口」は時限的な存在なのだ。やはり、地方にとっては「関係人口」が定住人口になる仕掛けを積極的に行うことが重要だと考える。

(396字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第13講

社会科学系（6）

情報技術と人とのつながり

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

スマホでつながる人は何人？

1　スマホへの漠然とした不安の正体は何なのか。この問いについて考える前に，まず，皆さんに質問をしたいと思います。

2　❶ 日常的におしゃべりする友だちは何人くらいいますか？

3　❷ 年賀状やSNS，メールで年始の挨拶を発信しようと思うとき，リストに頼らず，頭に浮かぶ人は何人くらいいますか？

4　いかがでしょう。ぼくが今まで学生などに聞いた限り，❶は10人くらい，❷は100人くらいまで，というのが標準的な答えです。これは，おそらく全国どこでも同じだと思います。

5　ぼくが，なぜこのような質問をしたかというと，今，「自分がつながっていると思っている人」の数と，「実際に信頼関係でつながることができている人」や「信頼をもってつながることができている人」の数の間にギャップが生まれているのではないか，そして，このギャップの大きさが，現代に生きる人たち，特に生まれたときからデジタルに囲まれた世界に生きる若者たちの不安につながっているのではないか，そう思うからです。

ラグビーチームの人数が15人である理由

6　人間は，進化の歴史を通じ，一貫して付き合う仲間の数を増やしてきました。これは，人間の祖先が熱帯雨林からサバンナという危険な場所に進出したことが関係しています。

長い歴史のある時点において，おそらく地球規模の寒冷・乾燥化が起こり，それによって熱帯雨林が分断され，そこで暮らしていた動物たちはサバンナに出て行くか，森が残る山に登るか，低地に散在する熱帯雨林に残るかの選択を迫られたのでしょう。結果的に人間は熱帯雨林を出ました。

7　そこで，いくつかの特徴を発達させたのです。その一つが集団の大きさです。危険な場所では，集団の規模は大きいほうが有利です。数が多ければ，一人が狙われる確率は低くなるし，防衛力も増します。危険を察知する目がたくさんあれば，敵の発見効率も高まります。実際，森林ゾウとサバンナゾウでは，サバンナゾウのほうが，身体も大きく，集団規模も大きい。人間も，危機から自分の命，そして仲間の命を守るために，集団の規模を大きくしなければなりませんでした。

8　ただし，集団を大きくすると，食物や安全な休息場所をめぐってトラブルが増えます。仲間の性質や，自分との関係をきちんと頭に入れておかないとうまく対処できなくなります。そのためには脳を大きくする必要がありました。皆さんの中には，人間の脳は，言葉を使い始めたことで大きくなったと思っている人がいるかもしれませんが，人間が言葉を話し始めたのは7万年ほど前にすぎません。一方で，脳が大きくなり始めたのは，それよりずっと以前の約200万年前に遡(さかのぼ)ります。言葉を使ったから脳が大きくなったのではないのです。

9　人間の脳の大きさには，実は集団規模が関係しています。チンパンジーとの共通祖先から分かれた約700万年前から長らくの間，人間の脳は小さいままでした。この頃の集団サイズは10〜20人くらいと推定されています。これは，ゴリラの平均的な集団サイズと同じ。言葉ではなく，身体の同調だけで，まるで一つの生き物のように動ける集団の大きさといえます。サッカー11人，ラグビーが15人など，スポーツのチームを考えるとわかりやすいでしょう。これは，皆さんが，互いに信頼し合っておしゃべりをする友だちの数❶に当たります。200万年前，脳が大きくなり始めた頃の集団サイズの推定値は30〜50人程度。ちょうど先生一人でまとめられる一クラスの人数ですね。日常的に顔を合わせて暮らす仲間の数，誰かが何かを提案したら分裂せずにまとまって動ける集団の数です。

10　その後，人間の脳は急速に発達します。今から約60万〜40万年前には，ゴリラの3倍程度の1400ccに達し，現代

生徒メモ欄

生徒メモ欄

人の脳の大きさになりました。そして，この大きさの脳に見合った集団のサイズが，100～150人。これが❷に当たる数です。

真につながれる人の数の限界は150人？

11　これは，ロビン・ダンバーというイギリスの人類学者が，人間以外の霊長類の脳の大きさと，その種の平均的な集団サイズの相関関係から導き出した仮説に基づく数字です。ダンバーは，平均的な集団サイズが大きければ大きいほど，脳に占める大脳新皮質，つまり知覚，思考，記憶を司（つかさど）る部分の割合が大きいことを明らかにしました。

12　そして，現代人の脳の大きさに見合った集団の人数を示す，この「150」という数字は，実に面白い数字であることがわかりました。文化人類学者の間で「マジックナンバー」といわれているのはそのためです。

13　食料生産，つまり農耕牧畜を始める前まで，人間は，この150人くらいの規模の集団で狩猟採集生活を送っていました。天の恵みである自然の食物を探しながら移動生活をする人々には，土地に執着したり，多くの物を個人で所有したりといったことがありません。限られた食料をみんなで分け合い，平等な関係を保って協力し合いながら移動生活を送るためには，150人が限度なのでしょう。そして，現代でも，このような食料生産をしない狩猟採集民の暮らしをしている村の平均サイズが，実に150人程度なのです。

14　言い換えれば，150人というのは，昔も今も，人間が安定的な関係を保てる人数の上限だということです。皆さんの生活でいえば，一緒に何かを経験し，喜怒哀楽を共にした記憶でつながっている人ということになるでしょうか。ぼくにとっては，年賀状を出そうと思ったとき，リストを見ずに思いつく人の数がちょうどこのくらいです。互いに顔がわかって，自分がトラブルを抱えたときに，疑いもなく力になってくれると自分が思っている人の数ともいえます。

つながる人は増えたのに脳の大きさは変わらない

15　今，ぼくたちを取り巻く環境はものすごいスピードで変化しています。人類はこれまで，農耕牧畜を始めた約1万2000年前の農業革命，18世紀の産業革命，そして現代の情報革命と，大きな文明の転換点を経験してきました。そして，その間隔はどんどん短くなっています。農業革命から産業革命までは1万年以上の年月があったのに，次の情報革命までは

わずか数百年。この四半世紀の変化の激しさを考えれば，次の革命まではほんの数十年かもしれません。その中心にあるのがICT（Information and Communication Technology＝情報通信技術）です。インターネットでつながるようになった人間の数は，狩猟採集民だった時代からは想像もできないくらい膨大になりました。

⑯　一方で，人間の脳は大きくなっていません。つまり，インターネットを通じてつながれる人数は劇的に増えたのに，人間が安定的な信頼関係を保てる集団のサイズ，信頼できる仲間の数は150人規模のままだということです。テクノロジーが発達して，見知らぬ大勢の人たちとつながれるようになった人間は，そのことに気づかず，AI（注）を駆使すればどんどん集団規模は拡大できるという幻想に取り憑かれている。こうした誤解や幻想が，意識のギャップや不安を生んでいるのではないか。ぼくはそう考えています。そして，子どもたちの漠とした不安も，このギャップからきているのではないでしょうか。

出典：山極寿一『スマホを捨てたい子どもたち 野生に学ぶ「未知の時代」の生き方』（ポプラ社，2020年）より抜粋。必要に応じて表現等を変えてある。

（注）　人工知能。Artificial Intelligenceの略。

（広島市立大学　国際学部　2021）

生徒メモ欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

ICTやAIの発展によって，私たちの「つながり」はどのような変化をする，あるいはしない，とあなたは考えますか。筆者の主張を踏まえた上で1,000字以内で答えなさい。

解答案をつくってみよう

500

600

700

800

900

1000

（　　　　字）

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　ＩＣＴの発展により、つながる人間の数は劇的に増えた。しかし、安定的に信頼関係を保てる集団のサイズ、人間が信頼できる仲間の数は１５０人規模のままである。それに気づかず、ＡＩを駆使し集団規模を自在に拡大できるという幻想が、「自分がつながっていると思っている人」の数と「実際に信頼関係でつながることができる人」の数との間にギャップを生じさせている。そしてそのギャップの大きさが、若者たちの不安につながると筆者は述べている。

　私はＩＣＴやＡＩの発展により、私たちの「つながり」は、自分の望むままの形に変化するようになったと考える。その一方で、デジタルに囲まれた世界に生きる若者たちは、物事の判断をＡＩに委ね、不特定多数と簡単につながる環境に漠然とした不安を覚えるのではないか、とも考える。例えば、実社会で誰にも相談できない悩みを持つ人が、「匿名」でＩＣＴを活用し、同じ悩みを抱える「仲間」を世界から探し出せるようになった。「この悩みで苦しいのは自分だけではない」という安心感や孤独からの解放を簡単に得られる。ＩＣＴやＡＩは、利用者にとって必要な情報を提供し、不要な情報を振り落とす。そこでつながる人は自分を知らない「他人」であるがゆえ、利用者は自分の望むままの付き合いが可能となる。

　しかし「匿名」といった無責任な関係は、「実際に信頼関係をもってつながることがで

きる人」にはなり得ない。発展した技術を駆使しても、見えない人の心情まで理解することは不可能だからだ。人との信頼関係を築くのであれば、相手に向き合い、腹を割って話すなど自分自身の態度や行動に責任を持つ必要がある。

　ICTやAIの発展は、利用者の望む「つながり」を容易に提供することが可能であり、同時に利用する側は情報モラルを持ち、利用目的を明確にしなくてはならない。デジタルが当たり前にある若者たちは、ICTを活用しAIによる「おすすめ」を受け取り、自分の価値観を形成されるような環境にある。自分を見失いかねないなかで、親も知り得ない「つながり」を持ってしまった若者は、インターネットを介し、詐欺等に巻き込まれやすくなっている。未知の誰かと簡単につながる現代だからこそ、日々危険と隣り合わせにあることを、利用者だけでなく若者に与える側も、今後更に強く認識していく必要がある。

（1000字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　インターネットを通じてつながれる人数が劇的に増えたにも関わらず、人間が安定的な信頼関係を保てる集団のサイズ、信頼できる仲間の数は変わらない。ゆえに、信頼こそつながりの本質と捉える場合において、ICTやAIの発展によって私たちのつながりは変化しないと考える。

　しかし、一概に変化しないというわけではなく、多種多様なきっかけの場は増えることになるだろう。要は、きっかけが何であろうと、本来の信頼あるつながりというところは変わらないということだ。信頼関係というものには、瞬時につながれるという容易さはない。時間をかけて培われていくものだ。本文にある「一緒に何かを経験し、喜怒哀楽を共にした記憶でつながっている人」というものが、それに当たるだろう。

　例えば、私たちの生活の一部にもなっているスマートフォンがある。インターネットやSNSなどを活用することにより、容易に仲間とつながることができるようになった。極端な話、顔を知らない人でも、初対面のその場でも安易につながることができる。その手軽さゆえに、つながりの数だけは膨大に増やすことが可能だ。

　しかしそれは、本来のつながりなのだろうか。もちろん、趣味や好みの合う人を見つけやすくなるという利点もある。初めはいわゆる表面上の付き合いであったとしても、そこから深めていくこともあるだろう。それが

「一緒に何かを経験し、喜怒哀楽を共にした記憶でつながっている人」となり、そこから信頼に値する人となることもある。そのように考えると、きっかけがどうであれ、一人の人間が日々生活する中で、信頼関係を築いていくのに費やす時間は、今も昔もそう変わらないのではないだろうか。ゆえに、信頼できる仲間の数、真につながれる仲間の数もそれほどは変わらないことになる。

　例えきっかけが何であろうと、信頼に値するつながりとなっていく過程が大切であると考える。このようなつながりの本質というものは、ICTやAIがいくら発展しようとも、その根本は変化しないと考える。そして、多種多様なきっかけを、うまく活用し、そこからより良いつながりへと導いていくことが理想だろう。

(925字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第14講

社会科学系(7)

AIと法

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

法律を「コード」に置き換える

1　本書では，これから経済取引に起こる第三の変化として，取引のルールが「契約からコードへ」と変化すると指摘してきた。国家にとっては，これは，「法からコードへ」の変化が起こるということを意味する。法律違反の取り締まりをプログラムによって行い，そのプログラムにもとづいて動くロボットが，警察官の代わりに法を執行するという可能性も，実際に検討されていくであろう。犯罪組織の拠点など，危険な場所にはロボットを送りこむことにすれば，警察官が犠牲になる確率を減らせるかもしれない。そもそも，道路を走る自動車の大半が自動運転車になり，日常生活でも，ロボットやアバターが大量に使われるようになる時代に，警察官だけが人間のままだとしたら，かえって奇妙である。

2　しかし，これは，一見して受ける印象よりも，かなり難度の高い挑戦になる。その理由は，法の執行が，現実には，機械的に行われていないからである。現場の警察官には，その時々の状況の中で法をどのように執行するかについて判断をする裁量権が与えられている。法の執行を自律的なロボットに任せるためには，この判断を，プログラムとして書き出さなければならない。

スピード制限を取り締まるプログラム

3　これがどの程度まで現実的なことか，アメリカで，興味深い実験を行った報告がある。この実験では，大学でコンピュータ・サイエンスを専攻する学生を集めて，スピード制限の違反を取り締まる交通法規をプログラムとして書かせ

てみた。学生には，ニューヨーク州の交通法規から抜き出した関連規定と，二組のデータが与えられた。二組のデータは，現実に走行した自動車で記録した速度データと，現実の事例に近いものとして作られた摸擬の速度データである。学生は三つのグループに分けられ，そのうち第一のグループは「法律の文言」どおりに執行するようにと指示され，第二のグループには「法律の趣旨」を考えて適用するようにという指示が出された。そして，第三のグループに対しては，プログラムの作り方について，詳細な指図が与えられた。二週間後，各グループがプログラムを完成した後に，それぞれのグループの学生を集めてディスカッションを行い，プログラムを作った際の前提や考え方などを確認した。

4　各グループの学生たちが作ったプログラムには，驚くほどのバラつきがあったと報告されている。たとえば，現実の社会では，スピード制限を一キロでも超過したらただちに違反として交通反則切符を切るということは，まず考えられないが，「法律の文言」どおりの執行を指示された第一のグループでは，学生全員が，わずかな超過も違反として交通切符が切られるようにプログラムを組んだ。「法律の趣旨」を考えるように指示された第二のグループの学生は，多少のスピード超過では違反とならないようなプログラムを組んだが，どの程度の超過まで猶予するかは，学生によってかなり幅があった。実は，第三のグループに対しては，一定の超過までは違反としないように指図が出されており，しかも，「制限速度が時速三〇マイル以下の区間では五マイル以上超過したときに，制限速度が三〇マイルを超える区間では時速一〇マイル以上超過したときに，それぞれ違反とされ，交通切符が切られる」というように，猶予の幅を二段階で設定するように指図されていたのであるが，そうした詳細な指図を受けず，「法律の趣旨」に従って適用するようにとだけ指示された第二のグループでは，誰一人として，猶予の幅を二段階で設定した学生はいなかった。

5　このほかにも，たとえば，一定の時間継続したスピード制限の超過を全体として一回の違反と扱うか，データの量だけ違反を起こしたと扱うかという点でも，学生の組んだプログラムには違いが出た。たとえば，制限速度を超過してから制限以下に減速するまでの時間が五分であった場合，「全体として」違反をカウントするプログラムでは一回の違反となるが，「データの数だけ」違反とカウントする場合，三〇秒ごとに速度データが採取されるシステムであれば一

生徒メモ欄

生徒メモ欄

〇回の違反があったことになり，一〇枚の交通反則切符が切られる。データやセンサーの誤差をどのように扱うか，入力される数値の桁をどのようにセットするかなどについても，プログラムの内容は一致しなかったとされている。

法の運用とプログラムの間

6　この実験は，重要な教訓を示している。人間が法を執行する場合，スピード制限のように裁量の余地が比較的少ないと思われるときですら，現場の判断に依存して運用される面がかなりある。それは，法執行の現場では暗黙のルールやノウハウになっているかもしれないが，法の執行を「コード」で置き換えようとする場合は，そうした暗黙の運用までプログラムに書き込まなければならない。そして，生身の人間が当たり前のように感じる運用は，プログラムに書こうとすると，実は複雑な内容であることもある。日常の感覚では，元になる制限速度が速いと制限速度の超過が許される猶予幅も大きくなるという考え方には，あまり違和感がないであろう。しかし，法律上の制限速度とは別に猶予幅を設けるという決定をした上で，その猶予幅を制限速度に応じて変動させるというルールは，プログラムとしては，かなり複雑である。そうだとすれば，法の執行をプログラム化し，ロボットに任せるときには，人間の判断を正確に再現するような複雑なプログラムを組まない限り，法の運用自体が，現在とは変わってくる可能性がある。

7　抽象的に言えば，法の執行をプログラム化すると，現場の判断や裁量は，プログラマーの判断や裁量に置き換えられることになる。しかし，プログラマーは，法律家でもなければ，警察官のような法の運用者でもない。法制度の目的や趣旨について，法律家や警察官などと同じ理解を持っていることは，むしろ例外的であろう。そこで，プログラマーの裁量を小さくしようとすれば，プログラムの要件定義を詳細に指示しなければならず，そのためには，現場で行われている運用を正確に言語化するという作業が必要になってくると考えられるのである。

8　法律の中には，「正当な理由」とか，「相当な期間内に」といった幅のある文言によって規定されているものもある。許される行動や許されない行動を厳密な表現で特定する法律の規定を「ルール」と呼び，それに対して，こうした幅のある文言を用いた法律の規定を「スタンダード」と呼ぶこともある。「スタンダード」は，大まかな考え方のみを法律とし

て規定しておいて，具体的な事例に適用する際に調整を図る制度であると言えよう。こうした「スタンダード」の体裁で書かれている法令の場合には，具体的なルールが明記されていないわけであるから，プログラム化することがそもそも可能なのかどうかも疑問になる。

法の執行を受ける側のコード

9　ここまでは，違反を発見し，それに対して法を執行するという部分を「コード」(プログラム)に移行する上での課題は何かという問題であった。改めて考えると，ロボットや自動運転車に対して法を執行する場合，違法が発見されたらただちに信号を送って停止させてしまってはどうかとも考えられる。いわば，「法の自動執行」である。自動運転車やロボットが，当局からの通信により操作可能なプログラムを組み込んでいれば，理屈の上では，そのようなことも不可能ではない。

10　しかし，それでは，個人の行動の自由は国家の手に握られてしまう。個人の自由を基盤とする社会では，個人が所有し，操作するデバイスは，国家権力によって操作できるプログラムを持っていてはならないのである。この点が問題としてクローズアップされた事件が，アイフォーンのロック解除をめぐるアメリカでの論争であった。

11　二〇一五年一二月，カリフォルニア州サンバーナーディーノの福祉施設で，銃の乱射事件があり，一四名の死者を含む多数の被害者が出た。アメリカ社会が事件に衝撃を受ける中で，FBI(連邦捜査局)は，事件の背景を捜査するために，容疑者のアイフォーンから人間関係などを調べる必要があると考えた。ところが，容疑者のアイフォーンにはロックがかかっていたので，FBIは，アイフォーンの製造元であるアップル社に対して，ロック解除への協力を要請した。しかし，アップルは，この要請を拒絶した。直接的な理由は，端末の所有者がロックをかけたときに，それを解除する技術はアップル社も持っていないというものであったが，それでは，仮にアップル社がロックを解除する技術を持っていたならば，FBIに協力してよいのかという問題が提起された。抽象的な言い方をすれば，個人のプライバシーにかかわる情報を捜査当局が入手することに，IT事業者が技術的な協力をすることは，どの限度で許されるのかということである。

アメリカのCLOUD法

12　その後，似たような事件が，メールの開示に関して発生し

生徒メモ欄

生徒メモ欄

た。FBIが，薬物犯罪の捜査を行っている中で，あるメールアドレスが薬物の取引に関するやり取りに使われていることを突き止めた。それがhotmailのアドレスであったため，FBIはマイクロソフトに対して，そのアドレスから過去に発信されたメールの内容を引き渡すように要請したのである。マイクロソフトは裁判を提起し，問題のアドレスから発信されたメールはアイルランドに置かれたサーバーに保存されており，アメリカの管轄権が及ばないと反論した。「個人のプライバシーにかかわる情報を捜査当局が入手することに，IT事業者が技術的な協力をすることは，どの限度で許されるのか」という問題は，国際的に広がりを持つことが浮き彫りになったのである。

⑬　このような背景の下で，国際的なプラットフォーム事業者の間では，当局からの命令がユーザーのプライバシーを侵害する恐れがある場合に，そうした命令に応じてよいかどうかについてのルールが必要だという意識が高まった。その結果，二〇一八年にCLOUD法と呼ばれる法律がアメリカで成立した。CLOUD法とは，「海外データ合法的使用明確化法」(Clarifying Lawful Overseas Use of Data Act)の頭文字をつなげた略称である。この法律では，アメリカの裁判所が，犯罪の証拠にもとづいて令状を発し，ユーザーのプライバシーにかかわるデータの提出を命令したときは，たとえそのデータが海外に所在するサーバー上に保存されていたとしても，事業者は，データの提出に応じなければならない。CLOUD法が成立したため，マイクロソフトの訴訟は，審理の意味を失ったとして裁判所に却下された。

⑭　日本では，これまで，このような事件は起こっていない。日本の場合，通信の秘密が憲法で保障されており（憲法二一条二項），さらに，電気通信事業法でも，電気通信事業者が通信の秘密を侵してはならないことが明記されている（同法四条）。そのため，法律上の根拠がない状態で，捜査当局からユーザーのデータを提供するように求められたとしても，事業者はこれに応じてはならない義務を負っているのである。つまり，日本では法制度上，このような問題は起こりえない仕組みになっているといえる。

⑮　ところが，アメリカのCLOUD法には，外国の事業者に対しても適用されると書かれている。したがって，日本のSNS事業者やメールサービス事業者は，アメリカの捜査当局が関心を持つような事件に関して，CLOUD法にもとづくユーザーデータの提供を求められる可能性がある。

CLOUD法は，例外として，アメリカとの間に二国間協定があり，人権やプライバシーの保障についてアメリカと同等の保障があると認められた国に対しては，法の適用を控えると規定している。日本は，通信の秘密が憲法にも明記されていて強く保障されている国なのであるから，この例外規定にもとづく二国間協定を締結し，事業者に対するユーザーデータの引き渡し命令について，日本で当否を審査できるような仕組みを作っておく必要があるのではないだろうか。そうしておかなければ，いつか，日本の事業者がアメリカのCLOUD法と日本法が保障する通信の秘密との板挟みになる事態が発生するのではないかと懸念される。

コードによる法の執行と法の回避

⑯　本章の第2節では，巨大プラットフォームが大きな経済力を持ち，国家をもしのぐ存在になりつつあると述べた。しかし，いくら巨大になっても，プラットフォームは私企業にすぎない。国家のパワーは，警察力と軍事力を独占し，それを用いて企業や個人を従わせる力を持つというところにある。企業や個人は，このパワーに対して，直接には対抗する力を持たない。そこで，警察力や軍事力の行使を制約するルールとしての「自由」の原理が重要になる。

⑰　「法からコードへ」の転換が進む時代には，警察力や軍事力の行使もプログラムによる自動執行，すなわち「コード」によって行われるようになる。本書では取り上げないが，無人爆撃機など，軍事面でのAIの利用も現実になりつつある。そうした国家権力の行使に対して，個人の自由や企業の秘密を守る砦もまた，個人や企業の端末を動かす「コード」である。端末の「コード」が，ユーザーの了解なく破られる可能性がないのであれば，国家権力からの自由が技術的に保障される。図式的に言えば，未来は，「コード」と「コード」の対決が国家に対する個人の自由の限界を決める時代になる。

[出典] 小塚荘一郎著『AIの時代と法』(岩波書店，2019年)188～197頁の一部である。なお，原典の一部を省略した。

(熊本大学　法学部　2021)

生徒メモ欄

チャプター2

問題およびヒント

法執行のコード化とプライバシー保護との関係がどうあるべきかについて，あなたの意見を1200字以内で述べなさい。なお，課題文の要約は不要である。

生徒メモ欄

教員記入欄

解答案をつくってみよう

(　　　　　字)

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　コード化は記号化であり、事象をただ事象として判別し、個性を奪うことであると考えられる。課題文のスピード違反の例をとっても、ただ規定速度を超えたのか、何分超えたのか、どのくらい超えたのか、なぜ超えたのかなど複数の判断基準が存在する。現在の法執行の現場では暗黙のルールやノウハウになっているかもしれないことを、コード化でも同様に行うことは不可能ではないだろうか。コード化は複数の条件をプログラムし、そのいずれかに全ての事象を分類することで事象の個性を排除している。もちろん多くのことがＩＴ化、ＩｏＴ化していく中で、法執行だけいつまでもアナログで人的対応のみということは現実的ではない。犯罪や犯罪に結び付きそうなことの摘発という点ではコード化は非常に有効であると考えられる。スピード違反のような数値に明確に表れる犯罪摘発のほか、防犯カメラで脈拍や発汗、瞳孔の開き方など多くの情報を瞬時に分析することで危険行動を取りそうな人物を発見し、犯罪を未発にすることもたやすくなるだろう。

　コード化による弊害もある。コンピュータで管理されるということは、究極の２進法で管理されるということである。しかし、人間の行為行動を決定づける感情は０か１かの２種類ではない。その間にある数えきれない多くの揺らぎの中で人間は行動する。自分でもなぜそのようなことをしたのか分からないということは、言語化や数値化できない、つま

りプログラムできない感情や経験からの発露である。そのような人間の罪に対応するためには、法執行のコード化はまだ現実的でないと考えられる。摘発はできても有罪にはできないという段階が必要だ。一定の基準を超えればすぐに違反、有罪であるというコードに対抗するためには、裁判制度がより充実したものになる必要がある。日本の刑事裁判は第一審で有罪率99.9%と言われている。警察や検察の詳細な捜査があってのこの数字だが、検挙時に彼ら人間の細やかな配慮が少なくなるのであれば、裁判で人間としての機微をふんだんに発揮するほかないと考える。

　プライバシー保護についても同様である。CLOUD法によって国際間でも犯罪調査での個人情報提出が可能になったが、個人情報に関しても提出か非提出かの2択では問題ではないか。個人情報とは本来は他人が勝手に開示して良いものではない。犯罪調査等の特別な場合にのみ認められるのであれば、そのことに関与している部分だけを選択的に開示するという機微が求められるだろう。例えば通信の有無、特定の人物との通信の有無、その内容というように、ある人物との電子メールのやりとりと言っても様々な段階がある。0か1かの選択肢しかないコード化には、このようなグラデーションの対応をすることが必要になるのではないだろうか。法執行もプライバシー保護も、関与する人間の関わり方で良策か愚策かが決定すると思われる。

(1198字)

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　法執行のコード化とプライバシー保護は、車の両輪の関係性を維持していくことが望ましいと考える。なぜなら、法執行のコード化を進めていくこともプライバシー保護を強化していくことも私たちが安心して生活していくためには必要なことであるからだ。どちらか一方に何かしらの変化があった場合、もう片方についても調整が必要か検討し、常にそのバランスを保っていくことが重要である。そのバランスを欠いてしまうと、私たちの自由が阻害されたり、安全が脅かされたりしてしまう事態を招く危険性がある。

　法執行のコード化を進めることで、公正に目つ、効率的に法の執行が可能となると思われる。例えば、スピード違反の例でいえば、オービスのような自動取り締まり機を設置したり、監視カメラを増やしたりすることで、限りある人員を別のことに割くことが可能となる。課題文にあった通り、プログラム化の設定方法については議論の余地があるかもしれないが、現場のさじ加減で切符を切られる基準が変わることが無くなるのは公正な取り締まりの実現であると言える。また、人工知能をうまく活用することで、犯罪者に関するデータを蓄積し、分析していくことで犯罪を未然に防ぐことも可能となる。これは膨大な量のデータを瞬時に分析できる人工知能だからこそ行えることである。

　一方で、法執行のコード化のみを推し進めることは個人の自由が阻害されることにつな

がりかねない。それは、中国の現状を見れば明らかである。中国では街中の至る所に監視カメラが設置されており、国民が保有するデバイスの情報は政府に把握されていると言われている。そして、政府にとって不都合な情報に触れていないか常に検閲が入る。蓄積された犯罪者のデータを人工知能に分析させたとしても、最終的な確認を行うのは人間である。プライバシー保護という最後のとりでが機能しなくなった場合、犯罪捜査の名の下に個人情報が抜き取られたとしても、その活用方法について我々は口出すことができなくなる可能性が出てきてしまう。

　時代の変化に法整備が追い付いていないことは、頻繁に起こる課題として取り上げられる。今回の法執行のコード化とプライバシー保護もその一例であるといえる。法執行のコード化を推し進めることで、リソースの確保もしつつ、多様化するソーシャルネット上の犯罪に対応していくことが安心した世の中のために求められている。そのことと同時にプライバシー保護については、守られるべき箇所について明確にしたうえで、適切な線引きを行うことで個人の自由について保障していくべきである。また、一度決めた基準を厳守するだけでなく、時代の変化に応じて柔軟に修正していくことが求められる。法執行のコード化とプライバシー保護の問題はどちらかを切り離して考えるのではなく、同じ問題として考えていくことが重要であるといえる。

（1200字）

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第15講

医学・自然科学系(1)

インフォームド・コンセント

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　インフォームド・コンセント(informed consent)という言葉は，がん告知や脳死，薬害等の問題の議論が盛んに行なわれつつあることもあって聞き慣れたものになってきた。

2　「インフォームド・コンセント」という言葉には，「説明と同意」，「説明，納得，同意」等さまざまな日本語があてられているが，医療従事者が患者や被験者に対して十分な説明を行ない，それに患者あるいは被験者が同意を明確に示して初めて医療従事者は患者に対し治療や実験を施すことができるという考え方を指す。

[中略]

3　倫理学の視点から見た場合，なぜ患者・被験者のインフォームド・コンセントが必要なのだろうか。これに対する一番簡単な答えは，次のようなものだろう。実験や治療には，身体を切り裂いたり薬物を投与したりすることが含まれており，その行為だけを取り出せばまぎれもない「暴行」であり，本来は法律にも道徳にも反する行為だ。医療従事者が罰せられないのは，そうされることに患者・被験者当人があらかじめ同意していることにより違法ではないからだ，というものである。また，私たちは自分の身体に関する自己決定の権利をもっているのだ，という言い方もできる。私たちは自分の身体は自分のものであると考えている。自分のものであれば，基本的には自分の好きなようにする権利があるはずだ。また，医療の現場で医療従事者が手に入れた私の身体に関する情報は，私がそうすることを同意したからこそ医療従事者が知ることができたのだから，彼らは

それを私に伝える責務があるはずだ。

4 しかし，なぜ私たちはそういう「権利」をもっていると言えるのだろうか。このような文脈でよく引き合いに出されるのがドイツの哲学者カントの見解を現代的にアレンジしたものである。例えばビーチャム[1)]の説明を見てみよう。彼によれば，すべてのひとには価値があり，自分の運命を定め，それに従う能力，すなわち「自律」の能力がある。ひとの自律を侵害することは，そのひとを他の目的のために使うということであり，つまりは，そのひとを単なる手段として用いることである。これは道徳的には許されることではない。だから，各人の自律は，尊重される「権利」とされるべきなのだ。これが「自律の尊重」と呼ばれる考え方と，そこから導き出された「自己決定権」である。このような説明は必ずしもクリアで説得力のあるものではないが，私たちの直観では確かに重要な意義をもっているように思われる。端的に言って，私たちは自分のことは自分で決めたいし，他のひとびとにはそれを尊重してほしい。

5 しかし，この単純な考え方はすぐに他のさまざまな考え方や配慮と衝突することになる。よく引き合いに出される（そして私たちの生活で実際に生じる）次のような例を考えてみよう。

6 ［例］ 患者は悪性のがんに冒されており，余命はそう長くないと予想されている。ここで患者に彼ががんであることを告げれば，患者に心理的な動揺を引き起こして，生きつづけようとする意欲を奪ってしまうかもしれない。それが結果的に，患者の生命をさらに短くすることになると予測される。それでも患者が望めば，彼の状態について告げるべきだろうか。

7 「原則的には患者が自己決定する権利をもっている」と認めても，このような例については，「当然，病状について告げるべきだ」と言いきることにためらいを感じるひとも多いだろう。その根本にあるのは，上で述べた「自己決定権」や「自律の尊重の原則」と対立する可能性があるもうひとつの強力な原則である。それは，医療従事者は患者の生命や幸福や利益を増進させるべきであり，これらを損なう行動はすべきではないという「善行の原則」と呼ばれる考え方である。

8 確かに通常は，自己決定は重要であり尊重されるべきだろうが，その当人が幸福になるためには，必ずしも自己決定

生徒メモ欄

生徒メモ欄

が優先されるべきであるとは言えない場合があるのではないだろうか。私たちは何が自分の利益になるかをつねにはっきりと認識しているわけではなく，また，自分の利益になることを必ず選択するわけでもないように思われる。もし本人の幸福や利益のためには，本人の意思に反する強制を行なってもかまわないと考えるなら，このような考え方は「パターナリズム」と呼ばれる。

9　このような考え方に対して，なお「自律は尊重されるべきだ」と考えるひとにとっては，二通りの答え方が可能であろう。ひとつは，あくまで本人の自己決定が重要であり，「幸福」や「利益」は二次的な重要性しかもたないと主張しつづけることである。しかし，おそらくこの返答はうまくいかないだろう。というのは，この善行の原則も，自律の原則とならんで，私たちの道徳的直観のなかで非常に重要な位置を占めているために，単に自己決定が優先すると主張するだけでは問題を解決したことにはならないからである。むしろ，より有力な答え方は，自己決定を尊重することこそ患者の幸福につながるのだ，と主張することだろう。

10　健康はほとんど誰もが望む価値だろうが，ほかにもひとが望むことは多様でありうる。ひとによっては少しぐらい長く生存しようとするよりは，より活動的に生きることを望むかもしれない。また，少々のリスクを冒しても，美容を損ねないことを望むこともあるかもしれない。このような意味で患者の「幸福」や「利益」は多様でありうる。一般に，あるひとについてもっとも多くの知識をもっているのはそのひと自身であり，またそのひとの利益や幸福に最大の関心を払っているのはそのひと自身だと言うことができる。したがって，基本的には患者自身が，何が自分の利益になるのかをもっともよく知っているし，もっともよく判断できると言うことができるだろう。私たちの幸福や利益は，個人のより大きな視野での価値観のなかでこそ本来の意味での幸福や利益と言えるのである。したがって一般的には，本人に関連する十分な情報を与えた上での自己決定を尊重することが望ましいと言うことができる。

11　インフォームド・コンセントの必要性に関してもうひとつ視野に入れておかなければならないのは，社会的な利益に関するものである。アメリカでインフォームド・コンセントが一般化したのは，医師の「訴訟逃れ」のためなのだと皮肉な調子で語られることがあるが，インフォームド・コンセントのこのような側面を倫理的に過小評価する必要はない。

不十分な情報しか与えられなかったり，望まぬ治療を施された患者が医師に対して不信感を抱き，場合によっては訴訟に踏み切ることは自然な成り行きである。このような医療不信や訴訟の増加は大きな社会的コストとなりうる。患者の自己決定が尊重されるということが保証されるならば，それは医師と患者の信頼関係の向上に役立ち，よりよい医療措置へつながるだろう。

［中略］

⑫ もしインフォームド・コンセントが，以上のように自律の尊重や善行の原則から導き出される倫理的な要求なのであれば，インフォームド・コンセントが単に「何が起こっても不服としない」というような手術の同意書にサインするようなことではないことがわかるだろう。それでは，実際のところ，何が伝えられ同意されねばならないのだろうか。

⑬ まず前提条件として，患者や被験者の理解能力と決定能力が必要とされることに注意すべきだろう。自分に対して行なわれる実験がどのような性質のものであるか，あるいは自分の現在の病状がどのようなものであるかを理解することができなかったり，あるいは，どの選択肢がもっとも自分の（価値観に照らした場合に）利益にかなうものであるかを決めることができないとすれば，情報を伝えることも，医師の治療方針・実験方針に同意するかどうかを尋ねることも，意味がなくなってしまう。しかしこの場合にも，当人と社会の利益を考慮に入れるならば，当人についてもっともよく知っており，またもっとも関心を抱いているひとが当人の代理として判断することになるだろう。伝えられるべき情報としては，患者の病状，可能な治療法の選択肢とその予後，手術や医薬品の危険性や副作用等が伝えられねばならない。また，問題は当人の生活の質であるとすれば，生活がどのように変化するのか，どのような福祉サービスが利用可能なのかといった情報も必要とされるはずである。さらにはそれが「伝えられた」だけではなく，当人がそれらの情報を十分に理解することが必要であろう。したがって，医師はいたずらに専門用語を用いたりせず，患者に理解できるような仕方で情報を伝えねばならない。判断の材料として，医師自身，どの治療法がもっとも望ましいと考えているかも伝えるべきであろう。

⑭ これらの情報に基づいて，患者は自分がもっとも望ましいと思われる選択肢を取ることに同意し，そしてそれを明文化しておくことになるであろう。臨床実験についても同

生徒メモ欄

生徒メモ欄

様のことが言える。

出典：江口 聡 「インフォームド・コンセント：概念の説明」（「生命倫理学を学ぶ人のために」所収） 世界思想社，1998年，30～38ページ，抜粋・一部改変

注釈
1） ビーチャム：アメリカの哲学者。チルドレスと「生命医学倫理」を著し，医療倫理学の体系的理論を構築した。

（琉球大学 医学部 保健学科 2021）

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

本文中の[例]について，あなたが医療従事者だとしてこの患者にどの様に接したら良いのかあなたの考えを300字以上，400字以内で述べなさい。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

(　　　　字)

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　生きていく上で何が重要で、何を優先するかは人により異なり、それを他人が熟知するのは不可能である。一般にその人の利益や幸福に最大の関心を払っているのはその人自身といえると述べられているが、私も同様に考える。よって、患者の希望をくみ現状を述べる選択をすると思う。ただ患者にとってその選択が後に最適解であったと納得できるように、告知前に診療時の様子や可能であれば家族からの聞き取り等、当人の心身の状態を把握しておく必要があると考える。また、患者の望む医療を提供することは重要であるが、患者の望む結果に近づけられるよう、告知後の患者の心身に起こるとされる状況を前もって予想し、それに合わせた対処を行うことができるようにシミュレーションしておくことも必要になると思う。

（330字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　私が医療従事者だったら、患者が望むのであれば、病気について告知すると思う。いくら強じんな心を持っていたとしても、余命を告げられれば落ち込むことや、自暴自棄になることも考えられる。しかし、「患者が望む」ということは、患者自身もそれ相応の覚悟ができているものと考える。

　しかし、自分の病状や治療方針について、ただ「伝えられた」だけではなく、十分に理解することが必要と述べているように、患者が生きるためにどのような治療をしていくのか、それにはどのようなリスクがあるのかなどを、分かりやすい言葉で示す必要があるのは当然のことだと考える。理解できないままでは、告知も治療も意味のないものになってしまうからだ。

　医療従事者が提案するいくつかの方法について、患者自身が理解した上で自律を尊重することが望ましいと考える。

(373字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第16講

医学・自然科学系（2）

チーム医療

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

チーム医療の促進で，救命率が大きく変わった

1　新生児医療のなかで注目されているのが，二〇一〇年に日本未熟児新生児学会（当時，現在は日本新生児成育医学会）が作成した「未熟児動脈管開存症（PDA）診療ガイドライン」だ。ガイドラインに基づいたチーム医療の促進で，救命率が大きく変わるということが，関係する学会でも報告されている。

2　早産で，生まれた時の体重が軽い新生児に起こりやすい未熟児PDA。一五〇〇グラム未満で生まれる子の三四％，一〇〇〇グラム未満で四八％に発症する疾患だ。

3　未熟児PDAとは何か。まず，動脈管とは，母親のお腹のなかにいる胎児期にある特有の血管で，肺で呼吸する必要がない胎児期には心臓から肺への血流が最低限になるように肺動脈から大動脈への抜け道になっている。そして，胎盤から送られる酸素や栄養の多い血液が動脈管から大動脈に流れやすくなっている。

4　胎内から出て生まれると肺で呼吸を始めるため，この大動脈が必要でなくなり，生後二～三週間で自然に閉じていく。ただ，この時に動脈管が閉じないで開いたままの状態でいることをPDAという。すると大動脈から肺動脈に余分な血液が流れ込み，肺や心臓への負担が重くなってしまう。大動脈への血流が減少することで，心臓から遠い臓器の腸管や腎臓が血流不足になる可能性が出てくる。早産だと本来はまだ胎内にいて動脈管が必要な時期に当たるため，生まれても動脈管が自然に閉じにくくなり，未熟児動脈管開存症になると，肺の出血を起こしたり，腸管や腎臓が血液不

足で壊死したり，尿を作ることができなくなってしまう。

⑤　発症率は，胎児がいつまで胎内にいられたかによって変わり，在胎週数が短く体重が軽いほど高い発症率となっている。一〇〇〇グラム未満の早産児の四八％に治療が必要とされている。呼吸が苦しくなったり，尿が出なかったりし，心不全が重症化すると脳出血などの合併症や死亡につながる。心臓に雑音が聞こえ，エコー[注1]やレントゲン，心電図の検査で分かり，投薬や手術で治療する。心疾患に多いとはいえ，NICU（新生児集中治療室）すべてに心疾患の専門医がいるわけではなく，死亡率や予後に違いが出てしまう。

⑥　周産期医療の現場，とりわけNICUでは「障がいなき生存」がテーマになっている。同じ薬を使ってもどのNICUに入院したかで成績が一〇倍も違うという施設間に差がある現状を受けて，日本未熟児新生児学会の当時の発案で極低出生体重児の診療ガイドラインが作成された。東京女子医科大学母子総合医療センターの楠田聡所長（新生児科医）の下で，英国国立医療技術評価機構で出産などのガイドラインを策定した経験を持つ森臨太郎氏（現在は，成育医療研究センターの政策科学研究部長）と，未熟児動脈管開存症の専門家の豊島勝昭医師（神奈川県立こども医療センター新生児科科長）らが中心となり作成を進めた。全国二一〇施設にアンケート調査を行い，患者家族の意見も反映されている。

⑦　東京女子医科大学病院の母子総合医療センター周産期研究事業支援室の西田俊彦助教（新生児科医）は，「施設によって死亡率が一〇倍も違うことを現場の医師や看護師はあまり気づいていない。病院として治療実績をデータベースに提供していても，自分たちの診療の結果が全国のなかでどのくらいのレベルか知らないことが多い。チームの質を保つためにはガイドラインやワークショップの有効利用が必要だ」と話す。

⑧　未熟児PDA診療ガイドラインでは，たとえば「低出生体重児の診療において，水分過剰投与は未熟児動脈管開存症の発症率を増加させるため，避けるべきであるか？」という質問に対して推奨グレードを「B」とするなど，判断に迷うような三三項目についてEBM（科学的根拠）に基づいた推奨度合をA，B，Cでランク付けしている。これをもとに，個々のケースで新生児の状態や家族の価値観，スタッフの経験値なども含めて治療方針を話し合う。当初は医師のためのガイドラインだったが，その後多職種に広がった。

生徒メモ欄

生徒メモ欄

9　二〇一二年二月から豊島医師が中心になって全国の四三施設での協力のもと多職種混成のチームを結成して，ガイドラインを活用した質改善ワークショップを開催し，その成果を共同研究で分析中だ。ワークショップでは，チューター役の医師が一緒になって訪問先の苦手分野をみて，ガイドラインと診療方法にギャップがあれば，なぜそうなのかを一緒に考えていく。診療結果から得意／不得意な分野をプロファイル。そのチームに合った改善行動計画を自分たちで立てる。

10　一日の前半で組織の分析を行う。職場が和気あいあいとしているのか，とにかく結果を重視するのか，手順を重視するのか。質問票を使って組織文化を可視化していく。スタッフ間のコミュニケーションについても分析。後半ではグループワークを行う。医師一〜二人と看護師五〜六人で，たとえば，感染症や敗血症を減らすためにどうしたらいいのかなどを話し合う。医師と看護師が連携してワークショップすることは珍しいという。最後にグループごとに発表。トップダウンでするのではなく，自分たちで考えて取り組むことに意味があるという。病院には情報を共有する会議はあっても，何をすべきか意見を言い合う機会は少ない。ワークショップを行って，初めて医師と話したという看護師もいて，医師と看護師の壁を取り払うきっかけにもなる。

11　ある施設では，ワークショップを行う前と後で未熟児PDAの死亡率が一〇%から三%に低下した（全国平均は約五%）。豊島医師はこう話す。

12　「未熟児PDAは，多岐にわたる早産児の治療の根幹になる。一部の医師に任せるのではなく，NICU医療チームで診療方針などの総意を形成し，質の向上を考えることで救命率が上がる。医療の底上げをするため，職種や世代や施設の垣根を越えて，苦手なところを確認しつつ，質改善の方法に智恵を出し合い，一緒に取り組む意味は大きい。マニュアルを作るだけでは医療の質は向上しない。手技や手順を覚えても，なぜその処置をするのかの意味や，気をつけるべきポイントを理解しているのとしていないのではその効果は異なってくる。

13　チーム医療でないとリーダーの力量に治療の結果が左右されてしまう。医師はこの薬をこのタイミングで指示するなど業務の「見える化」が必要で，チーム全体のレスポンスタイムが早くなると結果が変わってくる。看護師がどういう時に医師を呼ぶのか。医師と看護師が話し合って決め

ることが大事であると実感している」

⑭ ワークショップの現場では，▽約二年の間に血流感染が六例から〇例に改善した，▽IVH（中心静脈栄養）が一六・六％から七・五％に減少した，▽チューブにつながれた状態でも家族と一緒にオムツ交換ができるようになった，▽慢性肺疾患が激減したーなどの変化が起こっている。現在，ワークショップを行った四三施設のデータが解析されているところだ。豊島医師は「今後は，患者家族と医療者がチームとして治療効果や副作用を一緒に確認していくような〈シェア〉という姿勢が求められる。それが，よりよい診療や医療安全をもたらす」と期待している。

⑮ 厚生労働省でも，周産期医療の分野では地域や職域を超えて連携を強めるプロジェクトが進められており，チーム医療の推進に期待がかかる。

［中略］

周産期医療における多職種連携

［中略］

⑯ 以前は，多くの先天性心疾患のある赤ちゃんは生まれた後で見つかり，十分な治療ができないまま命を落とすことも多かった。しかし，現在では，超音波検査の技術が普及し，より高度になり，胎児のうちに疾患を見つけることができるようになった。それにより，産科と小児科が連携することによって，産後すぐに治療を始めることが可能になってきた。

⑰ 与田教授は，胎児エコー診断の権威で，学会などで講師になると会場には人があふれ返っている。周産期医療では胎児の診断と治療，新生児の治療の連続性が大切だと，大学でも病院でも人材育成に力を注いでいる。同教授は「NICUはマニュアルが効かない。疾患の特性だけでなく，患者さんの家族の状況もまちまちである。正確な判断ができるかどうか。その子に何をしてあげればいいのか，その時に多職種の連携が不可欠となる」と指摘する。

⑱ 胎児のうち，あるいは生まれてすぐに疾患があることが分かった家族の心理的なダメージは大きいものだが，医師も看護師も業務に追われてケアに十分な時間がとれないことも少なくない。たとえばそこに，臨床心理士がいるだけで家族にとって大きな心の支えになる。

⑲ 理学療法士（PT）も早くからリハビリに携わるようになった。呼吸器理学療法が着目され，人工呼吸器をつけている子どもに対するPTのケアにも，診療報酬[注2]で点数がつくよう

生徒メモ欄

生徒メモ欄

になった。薬剤師も診療報酬で加算がついたことで，病棟に配置されるようになり，現場でミスが減るなどの効果などが出ている。臨床工学技士（ME），栄養士，作業療法士（OT），言語聴覚士などの職種も今やチーム医療に欠かせない存在だ。

20　また，家族が孤立しやすいなかで，虐待が起こって小児病棟に子どもが入院する場合もある。そうした時には，医療ソーシャルワーカー（MSW）が欠かせない。周産期は社会的背景が複雑なケースが数多くあり，臨床心理士に加えMSWが必要となる。患者は病気については医師から聞けるが，この子をどうしたら良いのかという，治療にかかわらない部分を受け止めることができる。障がいがある場合，退院が難しいケースもあるが，国や東京都などがNICU入院時支援コーディネーターを重要視し始め，制度も作られ，周産期医療のなかに配置されるべき職種が多くなっていることを，現場の医療職は日々，感じている。

（小林美希，『ルポ　看護の質−患者の命は守られるのか』，岩波書店，二〇一六年より抜粋，一部改変）

注1　エコー：超音波検査
注2　診療報酬：医療保険から医療機関に支払われる治療費で1点10円。点数がつくとは，治療費が保険診療として認められるの意。

（茨城県立医療大学　保健医療学部　2021）

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

チーム医療が円滑に行われるためには，それにかかわる各医療従事者は何をする必要があるかと思いますか。医療専門職を目指そうとしているあなたの考えを，本文を参考にしながら500字以内で論じなさい。

解答案をつくってみよう

500

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　チーム医療を円滑に行うためには、最適なバトンの受け渡しが必須である。よって、各科そして各医療従事者間の情報共有と連携が重要と考える。

　特に周産期医療では小さな身体が相手であるため、ささいなことであっても大きな影響を及ぼす可能性がある。ゆえに、このささいな部分に対しても情報共有を行うことが重要となってくる。例えば早産は、本来胎内に留まっているべき時期に外へ出てしまうため、産科と小児科は、その内と外の違いで引き継がれるわけである。そこには診療科の境目はあるものの、生命ある一人の人間に対し医療としてつながっていることに変わりはない。各医療従事者においても同様である。「看護師がどういう時に医師を呼ぶのか」と本文にあるように、各医療従事者が、どのような状況において他の専門職へバトンタッチすることが適切であるかという見極めも大切に思う。

　このような途切れのないチーム医療は、周産期医療に限らず重要である。もちろん各自医療従事者としての専門的知識や技術を磨くことも大切だが、そのテリトリーに留まらず、広い視野も持ち合わせた上で最適な連携へと導くことが重要であると考える。

（495字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　チーム医療が円滑に行われるためには、各医療従事者は自らの専門性を高めハードスキルを磨くとともに、傾聴力やコミュニケーション力など、数値化が困難なソフトスキルを充実させていく必要があると考える。

　本文で、チューター役の医師が訪問するワークショップにおいて初めて医師と話したという看護師の例が挙がっている。話し合いにより医療行為の意味や気を付けるべきポイントを幅広い医療従事者が理解したということも大きいだろう。しかし私はそれと共に、医療従事者以外の視線のある中で意見交換することで、各医療職種間の心理的障壁が低くなり、不足していたコミュニケーションが改善したという側面もあるのではないかと感じた。

　知識量や責任の観点からも、医師がチーム医療の中心を担うのは明らかである。トップダウンとならないチーム医療のためには、各専門職が自らの専門性を高め、意見を提供する意思を持つことが重要だ。意見を出しやすいチームとなるには、メンバーそれぞれが他職種への敬意を持ち、外部の目がなくとも健全なコミュニケーションを図る誠実さが必要である。他者の意見を批判と捉えず、前向きに受け入れる姿勢を有したいと考える。

（498字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第17講

医学・自然科学系(3)

ストレス

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1 「ストレス」ということばは日常生活で多くの人にしかも頻繁に使われている。ストレスを感じる, ストレスがたまる, ストレス状態にある, ストレスで気分が落ち込む, ストレスを発散できない, などである。また, 育児ストレス, 看護・介護ストレス, テクノストレス, 環境ストレス, 酸化ストレス, などのことばもある。しかし「ストレス」ということばには曖昧さがあり, 明確な定義はない。元来, 物理学の分野での概念であったストレスという言葉を生理学, 医学の分野で初めて用いたのはキャノン(Walter Cannon, 1871-1945)で, 1914年のことであった。次いでセリエ(Hans Selye, 1907-1982)は多種のストレスに対してラットは同じように反応することを見出し, ストレスというものが「生体に作用する外からの刺激(ストレッサー)に対して生じる生体の非特異的反応の総称である」と定義した。そして生体の反応には, 警告反応期, 抵抗期, 疲憊(ひはい)期の3つの時間的段階に分けられると考えた。すなわち, ストレスとは何かというと, ストレス刺激(ストレッサー)により誘発される反応と定義され, 一方, ストレッサーとはストレス反応を誘発する刺激と定義される。これは循環定義である。現在では, ストレス刺激, ストレス反応を区別することも少ない。「ストレス」ということばは曖昧であり, 科学の言葉としては適さないという指摘もある。しかし,「ストレス」ということばは極めて身近に使われ, また状況を端的に表す便利な言葉でもある。ここでは,「ストレス」というものを, 外界からの生体への刺激, シグナル, および, それに対する生体の応答, 反応, 影響をすべてひっくるめたものとして考えたい。

2　生活でのストレスとして，心理・社会的因子，人間関係に関わるものを考えることが多い。人との出会いや別離，職場でのトラブル，不況，失業，借金，災害，戦争などである。これらに加えて，化学的ストレス（ホルムアルデヒドやアスベストなどの化学物質，環境ホルモンなど），生物的ストレス（病原菌，花粉など），および，物理的ストレス（騒音，振動，気象変化など）もある。実際，セリエがラットを用いて行った実験で最初見出したことは，からだの種々の臓器からの抽出液，ホルマリン，X線，低温，高温，出血，機械的外傷，痛み，飢餓，運動など，互いに関連しないと考えられる多種多様なストレスに対して認められた反応が，副腎皮質の肥大，胸腺とリンパ節の萎縮，および胃内壁の出血という共通した3つの徴候であることであった。

［中略］

3　ストレスは一般にこころや身体に不快な状況をもたらし，多くの疾患にも関わるもので，われわれにとって好ましいものではないと考えられている。しかし，ストレスに対するヒトの応答はその人により大きく変わりうる。セリエが報告したように，ヒトはストレスを受けると，まずはじめは機能低下をもたらすが（ショック相），その後反転して機能を増大させることによってストレスに対処しようとする（反ショック相）。この防御反応は生体を活性化し，ある場合には結果的にストレスがプラスの効果をもたらすことにもなる。このように，ストレスは常に悪いものとは限らず，場合によっては良い刺激，シグナルにもなる。セリエは，同じストレス刺激でもその程度，強さの差，さらには受け手側の生体条件の差によって，良いストレス（eustress）にも悪いストレス（distress）にもなりうると考えた。ストレスの質によって，常によいもの，常に悪いものもあるが，どちらにもなり得るものも少なくない。

［中略］

4　われわれは常にストレスにさらされている。突然予期しないストレスにおそわれることもある。これらストレスはヒトにとっては外からの刺激，シグナルであり，生体はそれに対して応答する。ストレスは多様であるが，生体の応答には共通のものも多い。しかし，応答のパターンには個人差が大きく，また，その個人の状況によっても応答，そして影響が変わることが多い。ストレスをよい刺激として受け止め，こころ，身体を活性化することもできる。この場合，こころ，身体ともに恒常性の維持，健康を実現できる。逆に，同じス

生徒メモ欄

生徒メモ欄

トレスでも負荷が大きく，悪い影響がでることもある。その場合にはストレス状態の緩和，治療も必要となろう。常にいいライフスタイルを保ち，ストレスをうまく利用していくことが肝要と考えられる。

（出典：二木鋭雄「良いストレスと悪いストレス」，日本薬理学雑誌129：76-79，2007より抜粋，一部改編）

（神戸市看護大学　看護学部　2021）

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

「ストレスの質によって，常に良いもの，常に悪いものもあるが，どちらにもなり得るものも少なくない」（下線部）とあるが，あなたが体験したり，見聞きしたりした「どちらにもなり得るストレス」について具体例を挙げて説明しなさい。また，できるだけ「良いもの」にするための方法について，その具体例に関連する，しないに関わらずあなたの考えを500字以内で記述しなさい。

解答案をつくってみよう

100

200

300

400

500

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　ストレスは一般的にこころや身体に不快な状況をもたらし、疾患にも関わるので、好ましいものではないと考えられている。しかし、初めこそ心身の機能低下をもたらすが、その後はストレスに対処しようとする防御反応が活性化し、プラスに働くこともあって、良い刺激を与えることもあるそうだ。

　「どちらにもなり得るストレス」として考えられるのが、私の場合勉強である。始める前は、自分の好きではないことに時間を費やすことがストレスであり、それが蓄積されて心身ともに不調になった。しかし、勉強をしていくうちに新しい知識が増えたり、分からない問題が解けたりするようになると、そのストレスが心地良い刺激と変わっていった経験があった。

　ストレスを良いものにする、つまり良い刺激として受け止めるには、何事もメリハリをつけることが必要だと思う。嫌な気持ちのまま勉強を進めれば、相当なストレスがたまっていき悪影響である。そのため、ここまでできたら少し遊ぶなどの楽しみを挟み、気持ちを新たに勉強に取り組むことができれば、悪いイメージとしてのストレスは蓄積されないのではないかと考える。

（491字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　ストレスは、ストレス刺激とストレス反応を合わせたものとして捉えられており、筆者はストレスについて、常に良いもの、常に悪いもの、どちらにもなり得るものがあると述べている。ストレスの与える影響は個人差が大きいが、良いものとなれば防御反応により生体が活性化するため利用することができる。

　例えば、ピアノの発表会のために練習しなければならないことでストレスを感じる場合がある。練習時間の捻出や、上達しない焦り、体力的な疲労、講師との関係性、発表による緊張などからストレスを受ける。これが悪いものとなった場合は、作業をこなすことが中心となるため不快であり、さらに、生体の機能低下につながる。良いものとなった場合は、技術が上がり努力の成果を感じ精神的に満たされる。そのため、ストレスを良いものとするには刺激の受け止め方に気を付けるべきだと思う。大きな刺激を受けたときに拒否反応を起こさないように、普段から小さなストレスを前向きに受け止めることを繰り返すとよいのではないか。繰り返し受け止めていくことで刺激を自信へつなげやすくなり、ストレスを良いものとして利用し心身の成長につなげることができる。

（489字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第18講

医学・自然科学系（4）

受動喫煙

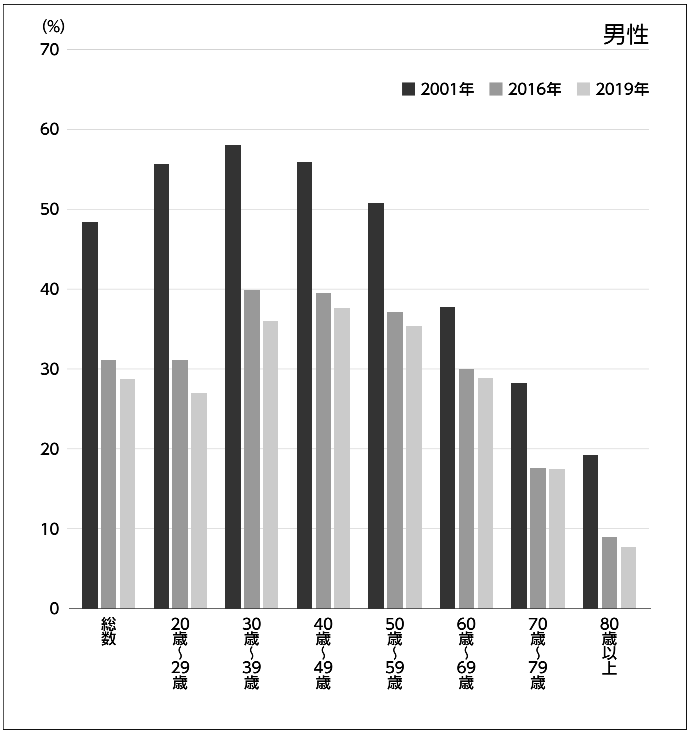
チャプター1

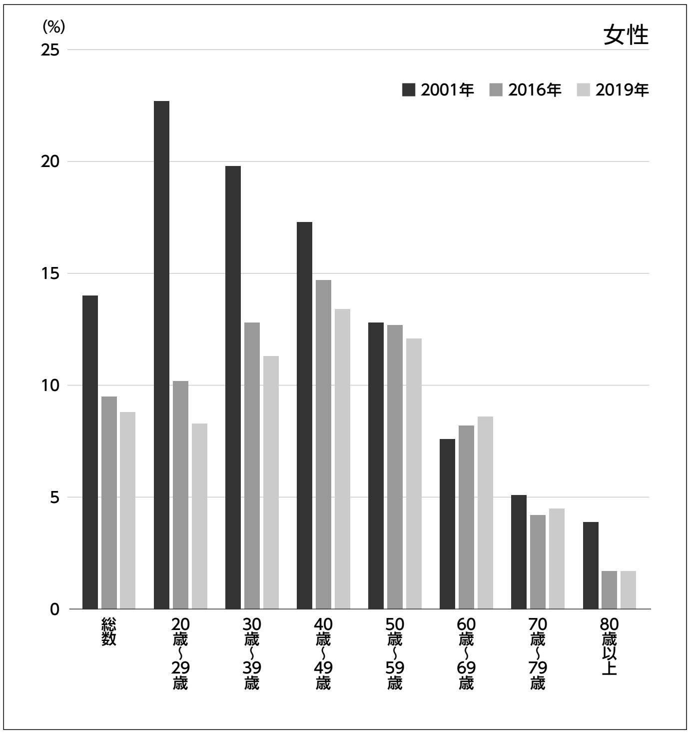
資料読解

生徒メモ欄

【資料1】～【資料7】は「受動喫煙」に関連した資料である。

【資料1】　性・年齢階級別にみた喫煙している者の割合の年次比較（20歳以上）





注：1）入院者は含まない。
　　2)2016年の数値は，熊本県を除いたものである。

出典：厚生労働省　2019年　国民生活基礎調査の概況

【資料2】　受動喫煙，肺がんリスク1.3倍　がんセンター
　因果関係「確実」と指摘

1　国立がん研究センターは30日，家庭や職場など人が集まる場所で周りが吸ったたばこの煙にさらされる受動喫煙がある人は，肺がんにかかるリスクが約1.3倍に高まるとする研究結果を発表した。同センターはこれまで受動喫煙が招く肺がんのリスク評価を「ほぼ確実」としてきたが，科学的な裏付けがとれたとして「確実」に引き上げた。予防対策などに生かす。国立がん研究センターがん対策情報センターの若尾文彦センター長は「日本の受動喫煙対策は世界の中で最低レベルにある。東京五輪を契機に屋内完全禁煙を実施する必要がある」と訴えた。

2　研究グループは受動喫煙と肺がんの関連を示した426本の論文のなかから，1984年から2013年に発表された9本の論文を選び，たばこを吸わない人が受動喫煙によって肺がんになるリスクを分析した。その結果，受動喫煙のある人はない人より肺がんにかかるリスクが1.28倍だった。

生徒メモ欄

生徒メモ欄

受動喫煙と肺がんの関係は80年代から指摘されていたが個別の研究では科学的な根拠が無く，リスクを高めるかどうかは確実とは言い切れなかった。複数の論文をそろえて分析したことで，受動喫煙が肺がんのリスクを高めることが確実となった。研究結果を踏まえ，同センターは喫煙，飲酒，食事など6項目で予防法を示している「日本人のためのがん予防法」でも現行の「他人のたばこの煙をできるだけ避ける」から「煙を避ける」と修正した。

3　受動喫煙は肺がんだけでなく，循環器疾患や呼吸器疾患などにも影響する。厚生労働省研究班は受動喫煙が原因で死亡する人は，肺がんや脳卒中などを含めて国内で年間1万5千人に達するとの推計をまとめている。同センターの片野田耕太・がん登録統計室長は「遅きに失した感はあるが，対策を急ぐ必要がある」と話す。

出典：受動喫煙、肺がんリスク1.3倍　がんセンター　日本経済新聞2016年8月31日

【資料3】　煙の影響，出生体重軽く

1　子どもの受動喫煙は胎児の時から始まっている。

2　全国の母子約10万組が参加する，環境省の「エコチル調査」のデータを分析した研究によると，妊娠中も喫煙していた母親から生まれた新生児の体重は，非喫煙者の母親の新生児より男児で136グラム，女児で124グラム少なかった。

3　煙の中の有害物質が母親の血液を通じて胎児に回ると，酸素が十分行き渡らなかったり，胎盤が育たずに胎児に栄養がきちんと届かなかったりするなど，様々な影響がもたらされるためでは，と考えられている。

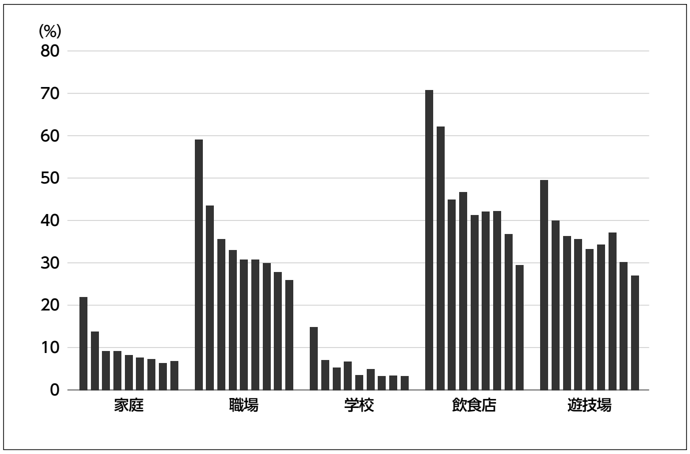
4　「受動喫煙によって低体重で生まれると，肥満になりやすくなるという研究結果もある」と，研究を担当した鈴木孝太・愛知医科大学教授は話す。

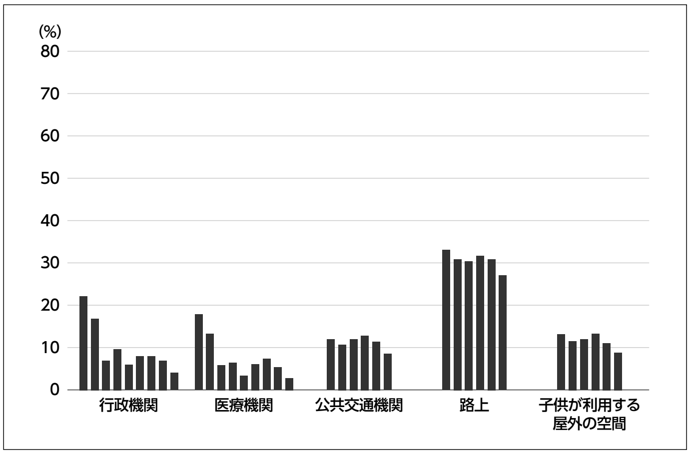
5　苦しい環境で赤ちゃんは育とうとして，エネルギーを体にため込みやすい体質になる。生まれた後に栄養状態が改善されても体質は変わらないので,太りやすくなると考えられている。

6　母親だけでなく，父親など同居する家族に喫煙者がいると，出生時の体重が50〜100グラム軽かったという報告もある。「子どもは環境を選べない。一番に配慮されるべき立場だ」と鈴木さんはいう。

出典：(1分で知る)たばこ：3　煙の影響、出生体重軽く　朝日新聞2017年4月19日　朝日新聞社に無断で転載することを禁じる、又、資料のコピーおよび拡散を禁じる　承諾番号24-1282

【資料4】 自分以外の人が吸っていたたばこの煙を吸う機会(受動喫煙)を有する者の割合の年次比較(20歳以上,男女計,現在の喫煙者を除く)(平成15年,20年,23年,25年,27年,28年,29年,30年,令和元年)





左から順に、平成15年,20年,23年,25年,27年,28年,29年,30年,令和元年。ただし、公共交通機関、路上及び子供が利用する屋外の空間は、左から順に平成25年,27年,28年,29年,30年,令和元年。

※「あなたはこの1ヶ月間に,望まずに自分以外の人が吸っていたたばこの煙を吸う機会(受動喫煙)がありましたか」についての統計データ。
※「現在の喫煙者」とは現在習慣的に喫煙をしている者。
※「受動喫煙の機会を有する者」とは,家庭:毎日受動喫煙の機会を有する者,その他:月1回以上受動喫煙の機会を有する者。
※学校,飲食店,遊技場などに勤務していて,その職場で受動喫煙があった場合は,「職場」欄に回答。
※屋内,屋外等,受動喫煙が生じた場所や場面は不明。
出典:厚生労働省 令和元年 国民健康・栄養調査結果の概要

生徒メモ欄

生徒メモ欄

【資料5】 屋内の原則禁煙,きょう全面施行 オフィス・飲食店など対象

1 改正健康増進法が4月1日に全面施行される。住宅や旅館・ホテルなどの客室をのぞくすべての施設や公共交通機関が,原則として屋内禁煙になる。東京都内では同日,さらに厳しい受動喫煙防止条例も全面施行される。

2 改正法は昨年7月に一部施行された。学校や病院,行政機関では,たばこが吸えるのは屋外の決められた場所だけとなり,屋内は完全禁煙となった。

3 4月1日の全面施行では,これに加えて,オフィスや飲食店などその他の施設にも規制の対象が広がる。屋内に喫煙専用室を設けることはできるが,原則として禁煙となる。

4 ただし飲食店には例外が設けられており,客席面積が100平方メートル以下で個人または中小企業の既存店なら喫煙が認められる。厚労省の推計では,全国の飲食店の55%が該当するという。「経過措置」と説明されているが,期限は決まっていない。

5 これに対し,都条例では飲食店の面積に関係なく,従業員を1人でも雇っている店は原則禁煙となる。都内の飲食店の約84%(約13万軒)が該当し,国の規制対象を大きく上回る。専用室を設ければ,中で吸うことは出来るが,都が1月にアンケートしたところ1842店から回答があり,専用室を設けると答えたのは全体の5%にとどまった。

6 改正法でも都条例でも,禁煙以外の施設では「喫煙可能店」「喫煙専用室あり」などの掲示が義務づけられる。禁煙エリアで喫煙した場合,改正法では30万円以下,都条例では5万円以下の過料が科せられる。都道府県知事らの指導や勧告,命令に従わない場合に適用される。

出典:屋内の原則禁煙、きょう全面施行 オフィス・飲食店など対象
朝日新聞2020年4月1日 朝日新聞社に無断で転載することを禁じる、又、資料のコピーおよび拡散を禁じる 承諾番号24-1282

【資料6】 有限会社アクアテクニカルの取り組み:重要な経営課題として,受動喫煙対策を実施!

1 当社で受動喫煙対策をスタートしたきっかけは,働き方改革でした。

2 働きやすく,いきいきと仕事ができる会社にするためには,労働時間などに加えて清潔で快適な職場環境をつくる必要があると考えていました。それまで,当社では工場の入り口に喫煙所が設置されていて,非喫煙者もそこを通る

たびにタバコの煙を受けている状態でした。このままでは社員の健康に問題があると考え，受動喫煙対策に乗り出しました。

3　社会的に人手不足が叫ばれる中，クリーンで健康的に働ける職場環境は，働く人にとっても職場選びの重要な要素になります。そのため，人材確保という意味でも，“受動喫煙対策は経営上の課題”という認識をもって取り組みがはじまりました。

4　まずは喫煙や受動喫煙の健康被害を認識してもらうために，社内でセミナーを実施しました。

5　喫煙者の健康への影響はもちろん，自身の喫煙が周囲の人に及ぼす受動喫煙の被害についても周知徹底できたと思います。その上で，地元山口県宇部市が推進する，禁煙への補助制度「禁煙チャレンジ」に参加したり，喫煙に関する記事をピックアップして社内に掲示するなど，継続的な啓発を行いました。

6　さらに，喫煙所は非喫煙者が利用するスペースから10m以上離さなければいけない「10mルール」を設け，受動喫煙のない職場環境づくりに取り組みました。

7　10mルールに従い，喫煙所は工場入り口から離れた場所に移設されたので，空気がキレイになった気がします。ただ，それ以上に対策の効果として感じるのは，社員の意識の変化です。

8　受動喫煙に対する認識が低かった社員も，「家族に煙が届かないよう，外で吸うようになった」など，周囲への配慮をもつようになっています。そのような自分以外の人への配慮は，喫煙だけに限らず，各自の仕事にも良い影響を与えているように感じます。

9　社会的にタバコの煙への対策が進んでいますが，当社でもさらに良い職場環境をつくれるよう，継続的な取り組みを行っていきたいと考えています。

出典：厚生労働省　受動喫煙対策事例
https://jyudokitsuen.mhlw.go.jp/example/area3.php

【資料7】　行き場失う愛煙家「3密」回避で喫煙所閉鎖

1　新型コロナウイルスの影響で，街中の喫煙所の閉鎖が進んでいる。密集，密接，密閉の「3密」を満たし，感染拡大の温床となりかねないためだ。ただ，結果として閉鎖を免れた喫煙所に愛煙家が集中し，あふれて敷地外で喫煙する姿も散見される。思わぬ場で受動喫煙を生みかねず，専門家は

生徒メモ欄

生徒メモ欄

ルールを守るよう求める。

2　東京都庁の近くの新宿中央公園(東京・新宿)。大型連休明けの昼休み，喫煙所の周囲には250人以上の愛煙家が集まり，たばこを吸っていた。公園管理者がメガホンで喫煙所外で吸わないように呼び掛けたが，ほとんどに無視された。

3　区の担当者は「近隣ビルで喫煙所の閉鎖が相次ぎ，公園の喫煙所に集まるようになった」と説明する。喫煙所に入れるのは20～25人。入りきれなかった喫煙者たちの足元には吸い殻が散乱し，市民の憩いの場からはほど遠い。男性会社員(37)は「ダメなのはわかっているけど，ここにしか居場所がない」。収拾がつかなくなり，区は11日に喫煙所を閉鎖した。

4　新型コロナウイルスの感染防止策として，政府は3密の空間を避けるように呼びかけている。「喫煙所や喫煙室は典型的な例だ」。高崎健康福祉大の東福寺幾夫教授はそう指摘する。

5　日本禁煙学会(東京・新宿)は3月，感染者との濃厚接触の場になる恐れがあるとして喫煙所と喫煙室の閉鎖を提言した。都内の各区のホームページなどによると，杉並区は5月1日から15カ所の公衆喫煙場所の利用を停止。北区も4月27日から駅前の喫煙所など8カ所を閉鎖した。同学会によると，同様の動きは全国的に広がっている。

6　北海道庁本庁舎では，敷地内に唯一設けられていたプレハブの喫煙所が4月下旬に閉鎖された。道職員厚生課は喫煙所の窓を開け，「私語厳禁」の張り紙をして感染防止策を講じた。しかし昼時などは混み合い，外で喫煙する人も後を絶たず，閉鎖を決めた。

7　喫煙所は駐車場の予定地で，もともと5月末に閉鎖される予定だった。閉鎖が前倒しされ，たばこを吸う一般の来庁者からは「廃止するのでなく，どこかに設けてほしい」といった声も寄せられているという。

8　非喫煙者は受動喫煙が広がらないか懸念する。新宿中央公園で子ども2人と散歩していた阿部瑠理さん (42)は「喫煙所の閉鎖で，歩きたばこをする人が増えるのではないか」と心配する。「決まった場所で吸ってくれた方が小さな子どもを持つ親としては安心」と話す。

9　分煙社会の実現を目指す「喫煙文化研究会」の山森貴司事務局長は「喫煙を禁止されるような状況は愛煙家にとって過度なストレスとなる」と訴える。喫煙者に対しては「密にならないよう順番に喫煙所を使ったり，自宅で吸ったり

と，受動喫煙防止のルールを守ることを心がけてほしい」と求める。

⑩　一方，東福寺教授は「マスクを外して手でたばこを触って吸うことから，新型コロナが経口感染するリスクも高い」と説明。「オンラインの禁煙治療も広がっている。これを機に禁煙を考えてみてはどうか」と勧める。

出典：行き場失う愛煙家　「3密」回避で喫煙所閉鎖　日本経済新聞　2020年5月23日

*資料については出題の都合上，原典を一部改変している。

（福岡県立大学　看護学部　2021）

生徒メモ欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

提示された【資料1】～【資料7】のすべてを用いて，「受動喫煙の影響と対策」について800字程度で論じなさい。ただし，論述の際には，以下の3点について必ず言及すること。また，論述の際には資料番号を明記すること。

1）　我が国の喫煙者の状況
2）　受動喫煙の影響
3）　受動喫煙防止対策

解答案をつくってみよう

400

500

600

700

800

（　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

日本の喫煙者の総数は年々減少していることが資料1から読み取れる。男女差では常に男性の喫煙者の方が多いが、男女とも高齢になるにつれて喫煙をやめる傾向があるようだ。

年々喫煙者が減少していくのは煙草の害が周知されたことにより、健康志向者が増加したためだと考えられる。受動喫煙者のリスクは、資料2によると肺がんリスクは受動喫煙のない人の約1.3倍であり、資料3によると新生児の体重減少につながるという。低体重で生まれた新生児は肥満になりやすいという研究もあり、一生関わってくる問題である。

受動喫煙対策として、資料5には2020年4月に施行された改正健康増進法が書かれている。これまでより多くの施設で、指定された喫煙所以外は原則すべて禁煙となり、資料7ではコロナ禍でさらに喫煙場所を失った喫煙者が多数いることが指摘された。

資料4によると、もともと受動喫煙は職場、飲食店、遊技場、路上で起こることが圧倒的に多い。したがってこれらの設備に喫煙場所を設け、分煙対策を取ることが受動喫煙防止には有効だろう。資料7に「喫煙文化研究会」の「喫煙を禁止されるような状況は愛煙家にとって過度なストレスとなる」という意見がある一方で、資料6には工場入り口にあった喫煙所を移し、社内セミナーを実施したことで社員の意識が高まり、周囲への配慮が喫煙だけでなく仕事にも影響を与えているようだとの意見もある。喫煙者を一方的に非難、排

除するのではなく、それぞれの立場を尊重した対策が望ましいだろう。
　喫煙しない人が受動喫煙によって健康を害す可能性が高まることが問題なのであるから、喫煙場所以外での喫煙を厳しく取り締まり、その代わり公共機関や路上でも一定の距離ごとに喫煙所を設ける対策が必要ではないだろうか。あるいは喫煙者は外出先では噛みタバコのような自分だけが楽しむ方法を選択することも方法の1つである。

(792字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　日本の喫煙者の割合は減少傾向にあることが資料1から読み取れる。禁煙への動きを後押ししているのは、受動喫煙に対する啓発が進んだためだと考える。資料2、3でその根拠が示されている。受動喫煙がある人は肺がんリスクが約1.3倍に高まるという研究結果により因果関係が確実だと公表され、受動喫煙した胎児の出生体重は非喫煙者の母親から生まれる胎児より少なくなることやその後の体質にも影響することが明らかにされている。

　受動喫煙防止措置を強めた2020年の改正健康増進法は、家族や職場が喫煙者の健康維持を目的に禁煙を奨励するのではなく、国が国民全体の命を守る目的で動いた大きな転換だ。資料5によると、住宅や旅館、ホテルなどの客室を除くすべての施設や公共交通機関が原則屋内禁煙になる。オフィスも規制の対象となったが、この点は業界職種によって喫煙習慣に偏重があると思われるので一律対応を求めるのは難しいと感じる。さらに、資料6にある「各自の仕事にも良い影響を与えているように感じます」には根拠がなく、効果が曖昧だ。啓発目的で厚生労働省が発信するならば、より丁寧な分析に基づいた説得力が必要だと思う。

　また、法制度により喫煙場所を奪うことで受動喫煙機会を無くすというのは短絡的だと思う。資料7で取り上げられているが、行き場を失った愛煙家が身を寄せた喫煙所も過密や吸い殻の問題で閉鎖になるのでは、歩きた

ばこを横行させる懸念もあり本末転倒である。同資料内に愛煙家への喫煙禁止はストレスとなるとあるが、身近な喫煙者も禁煙を試みると、代わりに間食過食が進み別の疾患を生みそうだと言う。喫煙者自身の健康リスクもあることから禁煙を奨励するのは正しいが、煙ゼロを目指すのではなく、分煙社会が現実的な形であろう。資料4は受動喫煙機会のデータだが、同時にどこで喫煙したくなるのかを示している。こちらを参考に喫煙所を整備すると良い。さらに喫煙の代替になるものへの開発普及支援も得策だと考える。

(835字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見(主張)	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第19講

医学・自然科学系(5)
生きがい

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

1　では，いのちとはいったいなんでしょうか。
2　いのちは，生きているだれもが持っているものです。でも，いのちは目で見ることも，手で触ることもできません。いのちとは，今あなたが持って使っている“時間”のこと。僕はそう考えています。
3　昨日の時間は見えないし，明日の時間もつかめない。でも，今という時間を，今生きているあなたが持っているということは，実感できるでしょう。
4　生きている人はだれでも，めいめいが自分の時間を持っている。存在しているのは，今のあなたに与えられた1日，24時間，1440分，8万6400秒です。今日も1日生かされた，という感謝の気持ちの連続の中に，いのちは宿っています。
5　いのちとは，使える時間が与えられているということです。
6　自分が使うことのできる時間こそがいのちであり，それを何にどう使うかが，生きていくということ。時間の使いかたは，そのままいのちの使いかたになります。
7　そして，自分の使える時間こそが寿命です。言い換えれば，生きることに費やすことのできる時間，それが寿命と言えるでしょう。そういう意味では，寝ている時間は寿命のうちに入らないと感じる僕は，100歳になってようやく仕事で徹夜をすることをやめたくらい，自分のいのちの時間を長く使ってきたことになります。
8　世界保健機関（WHO）は，2000年に健康の新しい指標として「健康寿命」をまとめています。健康寿命とはつまり，介護などに頼らずに自立した生活を送れる年齢はいくつま

でかということです。WHOが同年に公開した国別平均健康寿命は日本が72.75歳で世界第1位でした。2010（平成22）年の資料（厚生労働省HPより）では，日本は女性が73.62歳，男性が70.42歳です。しかし，僕が気になるのは，この健康寿命と平均寿命との間，女性12.68年，男性9.13年のこと。この期間を，医師として，もっともっと短くしたいと思うのです。

⑨　ところで，日本人で100歳以上の人は2011年現在4万7000人超と驚きの人数です。90歳を越えてなお，現役として活躍している人もたくさんいらっしゃいます。しかし90代，100歳を越えた多くの方は寝たきりだともいうではありませんか。

⑩　昔は「余生を暮らす」と言ったものですが，余った生，余分の生などというものはありません。その人たちがもし，残された人生に期待できるものなど何もないと思っていたとしたら，僕たちはどう応えればいいでしょう。

⑪　これまで社会のため，家族のために一生懸命働いたり，家族を守ったりしてきた人が，生きがいも感じられずに寝たきりでいるというのは道理に合いません。ベッドの上で1日を過ごし，介護を受けておられても，その人が使ういのちの時間を輝かせること，自分らしい生きた時間にすることは可能だと僕は思っています。

⑫　オーストリアの精神医学者，ヴィクトール・フランクル（1905～97）はユダヤ人であったため，第2次世界大戦中，ナチスによって強制収容所に送られて壮絶な日々を強いられました。極限状況の中を彼が生き抜くことができたのは，この残忍な実態を生き残って書き記し，歴史上に残さなければならない，という強い使命感だったと言います。その体験を元に書かれたのが『夜と霧』です。

⑬　「人生に何を期待できるかではなく，人生から自分が何を期待されているかを考える」とフランクルは言います。

⑭　つまり，これまで人生から受け取ってきたたくさんのものを考えれば，求めるばかりでなく，自分のいのちを使って，だれかのためにその恩恵を返すことがあってもいいはずです。それこそが生きがいになり，いのちの使命に気づくことだと思います。

⑮　人は，いのちの使命が何かを知ることで，フランクルのように苦難に耐え，つらい状況の中でも未来を見つめ，生きることができるのではないかと僕は思っています。

⑯　耐える覚悟が生まれたなら，その一歩として，接する人に

生徒メモ欄

生徒メモ欄

感謝のほほえみを返すのです。それだけで，その人のいのちの時間は輝き，人生はどんなにか豊かなものになるでしょう。

⑰　僕は医師として，介護を受けている高齢の方たちや不治の病にある患者さんたちが，行動の自由を奪われたり，苦痛を強いられたりしている日本の医療の現状を，なんとかしたいと思い続けてきました。人はどうすれば，いのちの最後の一瞬まで尊厳を持ち，生きがいを感じながら，自分らしく生きられるのか。患者さんにとって，望ましい「いのちの使いかた」とは何か。医療従事者はそのために何ができるのか。僕はそのことについて，ずっと考えてきました。そこから，「いのちは時間である」，しかし「いのちの時間は長短が問題なのではなく，どうやって深め，質を高めるかが問われる」という考えかたが導き出されたのです。

⑱　いのちの質をいかに高めるか，それが「クオリティ・オブ・ライフ（QOL）」という考えかたです。「健康寿命」が長いことは，単に寿命が長いことよりもたしかに望ましい。しかし，いのちという時間の一瞬一瞬を輝かせることは，病の床にある人でもできます。もっと言えば，たとえ病や不慮の事故で長寿がかなわなかったとしても，その人が「今」にいのちを注いで生き抜いたのであれば，寿命の短さだけをとらえて嘆き悲しむことはないと僕は思うのです。

（出典：日野原重明『いのちの使いかた【新版】』2018年，小学館文庫，p.58-62から抜粋，一部改変）

（神戸市看護大学　看護学部　2021）

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

あなたは自分のいのちをどのように使いたいと考えていますか。文中の論点をふまえ，「生きがい」もしくは「いのちの使命」という語を用い，あなたの経験をもとに述べてください。(300文字以内)

解答案をつくってみよう

(　　　　字)

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　現代、中高年の引きこもりが増加している。主な理由は退職であるという。会社という社会的居場所を失い、それと同時に「生きがい」も失ってしまう人がいるのであろう。私の父は現在会社員であるが定年退職後の予定をすでに考えている。仕事で身につけたコンピューターの知識や技術を教えるボランティアをしたいそうだ。筆者は文中で、今までの人生で受け取ってきたものを考えれば、自分のいのちを使ってだれかのために恩恵を返すことこそが「生きがい」になると述べている。まさに父も恩恵を返すことを「生きがい」にしようとしていると感じた。私も父の姿を見て、いずれ自分の技術や知識をだれかに還元することを生きがいにしたいと考えている。

(298字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　私は、自分の周りにいる人を大切にするために私のいのちを使いたい。人間は「人の間」と書くように、周りの人間と交わって生きている。生まれてから死ぬまで周りと結びついている以上、私たちは他者を敵ではなく仲間と捉えるべきだ。そのような思いで周りの人間を大切にできる人は、遠い国で起こっている悲惨な出来事にも同様の思いで寄り添うことができるはずである。私の母は5年前に亡くなったが、最期まで家族の事を心配していた。彼女にとっての「いのちの使命」は家族を守ることだったのだと思う。私も母のように、周りの人を大切にして生きるという「いのちの使命」を全うしたい。その使命を、看護という仕事を通して実現したい。

（296字）

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

第20講

医学・自然科学系（6）
死生観

チャプター1

資料読解

生徒メモ欄

　次の文章は，曾祖母の死にむきあった小学5年生の恋（れん）ちゃんの視線で書き上げられたものです。

おおばあちゃんの息がとまりそうだった。

わたしは学校に行っていた。
いつものように
「行ってきます」って，
おおばあちゃんの手をにぎってから
登校した。

静子おばあちゃんが，たくさん泣いた。

おおばあちゃんは，静子おばあちゃんのおかあさん。
92歳だった。

一週間前，「もうこれ，いらん」って
自分で入れ歯をはずし，それっきり食べなくなった。
それからは，ふとんで寝こんでいたから，
心配していた。

おおばあちゃんは，
その夜おそく，
ひっそり息を引き取ったんだって。

いつもの眠っているような顔。

すこしだけ
お化粧をしてもらった。

わたしは朝，いつものように
あいさつをしに行こうと思ったら，
おおばあちゃんが亡くなったって，
教えられた。
部屋のなかは，もう
かたづけられて，
しんとしていた。

おおばあちゃんの顔に
まっ白な布がかけられていた。

大好きだった
おおばあちゃん。

もう……。

「おおばあちゃんにあいさつしてあげて」
おかあさんがいった。

……布をはずしてみた。
「おはよう」

手にさわってみた。

足もなでてみた。

ふれるとすごくつめたいんだけど……。

おおばあちゃんの顔，
ほんとにやさしい。

わたしが小さいときは
とっても元気だったおおばあちゃん。
前みたいに手をつないだり，お話したりできない。
足をさすってあげて，
「ありがとう」っていわれることもない。

生徒メモ欄

生徒メモ欄

「おおばあちゃんの大事(だいじ)なもの，
恋(れん)もいっしょにさがしてくれる？」

毎日(まいにち)使(つか)っていたものや大切(たいせつ)にしていたもの。
おおばあちゃんをお棺(かん)に入(い)れるとき，
いっしょに入(い)れてくれるのかな。
おかあさんと，
おおばあちゃんの鏡台(きょうだい)をあけてみた。

くし，まゆずみ，口(くち)べに，
おさいふ，めがね……。

古(ふる)い写真(しゃしん)もあった。

わたしもいつか，
おおばあちゃんみたいに
やさしいおばあちゃんになれるかな。

「ずっと大事(だいじ)にしてくれて，ありがとう」

キスをした。

おおばあちゃんの
「寝顔(ねがお)」を見(み)て，
みんな
笑顔(えがお)になった。

おおばあちゃんは心(こころ)のなかにいる。

これからも，毎日(まいにち)
お話(はなし)できるような気(き)がする。

（出典：國森康弘『いのちつぐ「みとりびと」① 恋(れん)ちゃんはじめての看取り－おおばあちゃんの死と向きあう』，一般社団法人農山漁村文化協会，2012年より）

（大分大学　医学部　看護学科　2021）

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター2

問題およびヒント

問題を見てみよう

ある調査で「死んだ人は生き返ると思いますか」という問いに「はい」と答えた児童・生徒がいたそうです。恋（れん）ちゃんのおおばあちゃんの看取りの体験を踏まえながら，「死んだ人は生き返る」と考えている児童・生徒へのあなたからのメッセージを，600字以内（句読点を含む）で送りなさい。

解答案をつくってみよう

500

600

（　　　　　字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下の表を用いて自己評価をしてみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S	A	B	C	F
意見（主張）	設問と意見との関係	S	A	B	C	F
	独自性・独創性・発展性	S	A	B	C	F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S	A	B	C	F
	重要性・問題性	S	A	B	C	F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S	A	B	C	F
	簡潔な記述	S	A	B	C	F
表記・表現	誤字・脱字	S	A	B	C	F
	段落の設定	S	A	B	C	F
	制限字数	S	A	B	C	F
	文体の統一	S	A	B	C	F
	表現技法	S	A	B	C	F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　身近な人の死を受け止めることはとても悲しく辛いことです。生き返って欲しいという気持ちを持つことは当然ですが、「死んだ人は生き返る」ということはありません。

　「生き返る」と考えているのであれば、生き返って欲しいという気持ちから信じてしまっているのかもしれません。また、急には受け止められないかもしれません。しかし、もし、人間が生き返ることができたらどうなるでしょうか。誰も死を迎えることなく、永遠の命があることはよいことだけではないはずです。不老不死の体で終わりがない人生を想像してみてください。必ず苦しくなるときが来るでしょう。歳をとっていき、生きられる時間に限りがある方がよい人生が送れるのではないかと思います。それは、子どもの間、若い間しかできないこともありますし、歳をとってからしかできないことがあるからです。映画でも物語でも終わりがなかったらおもしろくないでしょう。寿命があるからこそ、今を大切にして頑張ったり楽しんだりしようと思って生きることができるのです。「生き返る」よりも「今しかない」方がよい人生だと思います。

　恋ちゃんのおおばあちゃんは、長生きし家族に見守られて死を迎えられたので、よい終わり方ができたのではないでしょうか。死に方を考えることは生き方を考えることになるのです。終わりを意識することで、より充実した人生を送ることにつながると思います。

(600字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例①を、以下の表を用いて評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見(主張)	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由(根拠)	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　私は「死んだ人は生き返る」と考えているあなたと同じ意見です。体の機能が停止し動かなくなってしまっても、誰かが心の中でその人の事を思い出すことは「生き返った」ことになると思うからです。

　恋ちゃんはおおばぁちゃんの最期に立ち会い、死ぬと体が冷たくなることやお話できなくなることを知りました。でも、おおばぁちゃんの「寝顔」を見て、おおばぁちゃんは心の中にいて、毎日お話できるような気になりました。私は、身近な人が亡くなると現実には存在しないけれども、どこか遠くに行って帰ってこられないから会えないだけで、心の中で呼びかければいつでも答えてくれるような気持ちになります。それはとてもあたたかくて幸せなことだと思います。

　動画や写真を見ればその人の元気な姿に会うことができます。ＳＮＳの履歴を見ると現実的には会えなくても、どこかで元気に生きているように感じます。この先、仮想現実空間で亡くなった人と再会することができるようになるかもしれません。誰かが望めば、相手はいつでも生き返ることができると言えます。しかしそれは、生きている人間からの一方的な思いや願いであることを忘れてはいけません。亡くなった方が生き返ることを望んでいない場合もあります。死んだ人が生き返ったと言うと周囲から異質な目で見られることもあります。あなたが心の中で相手を思い懐かしむことが生き返ることだと思います。

(600字)

生徒メモ欄

教員記入欄

評価してみよう

答案例②を、以下の表を用いて評価してみましょう。
５段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見との関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F
論理性・簡潔性	適切な論理展開	S A B C F
	簡潔な記述	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	段落の設定	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことを元に、さらにブラッシュアップするための
おすすめの書籍情報を知り、その書籍の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄

おわりに

この講座であなたは、ベーシックレベルの講座で学んだ小論文の基本的なスキルとテクニックを入試問題で発揮できるよう、努力を積み重ねてきました。そして、20の世界を覗(のぞ)き込み、思考し、ときには感情を揺さぶられ、壁を乗り越えようとしました。その過程で、いろいろなことばを手にし、自身の中にある宇宙の視野を広げてきたと思います。この講座で経てきた過程を、あることばをもとに、紐(ひも)解いてみようと思います。

○ 才能や能力は向上できる

学びに前向きになれるかどうかは、マインドセットに鍵があるように思います。そもそもマインドセットとは、経験や教育や先入観から形づくられる心理状態や思考のパターンを指します。

こうした様子を研究したのが、社会心理学・発達心理学者のキャロル・ドゥエック氏です。キャロル氏は、挑戦し続け目標を成し遂げる「グロースマインドセット（以下GM）」という概念を提唱しています。別名「成長マインドセット」「しなやかなマインドセット」ともいい、自分の才能や能力は経験や努力によって向上できるということを主張しています。

逆に「フィックストマインドセット（以下FM）」というものもあるといいます。自分の才能や能力は経験や努力をしても向上しないというマインドセットのことです。

○ グロースマインドセットとフィックスマインドセットの違い

GMのもとで目標に挑戦するとこれから挙げる5つの壁に当たったとき前向きに取り組めるし、FMのときは逆になるとキャロル氏はいいます。

①挑戦しなければならないとき
　(GM)喜んで受け入れよう
　(FM)挑戦したくない
②障害があるとき
　(GM)乗り越えるまで続けよう
　(FM)障害は越えられない
③努力が必要なとき
　(GM)努力をすれば必ず成長できると信じよう
　(FM)努力は無駄だ
④他者から批判を受けたとき
　(GM)批判から学ぼう
　(FM)批判は聞きたくない
　　※批判(criticism)であって、否定(negative)ではありません。
⑤他者が成功したとき
　(GM)他者の成功を刺激にして、もっと成長しよう
　(FM)他者の成功は自分にとって脅威だ

〇 マインドセットと講座における「3つの意識」との照合

GMとFMに大きな違いがあることに気づくでしょう。この講座に取り組むさい、3つのことを意識してほしいと伝え、実践してきたと思います。

①「自分には知らないことがある」と自覚する
②「自分の考えは間違っているかもしれない」と俯瞰(ふかん)する
③「分からないことや間違いに気づいたときに、都度学び、修正する」ことを習慣化する

これらの内容と上記のマインドセットの話を照らし合わせると、まさにGMを持つトレーニングをしてきたということがわかるでしょう。しかも、このページまで講座に取り組んできたのですから、GMの大切さが身に染みて分かってもらえたのではないでしょうか。

講座を受講する前と後のあなたを比べると、大きく変わったのではないでしょうか。さまざまな世界に足を踏み入れ、ときには興味深く取り組み、ときには苦戦したかもしれません。しかし、確実にあなたの中にある広い宇宙にことばを蓄えることができたでしょうし、物事の捉え方が広く、多様になったのではないでしょうか。物事をいろいろな角度から捉えることは、人間にとって苦手なものです。その壁を「よりよい未来や世界をつくろう」という思いを養いながら、乗り越えようとしてきたあなたを、ぜひ褒めてみてください。

この講座での経験は大学進学後の学びに留まらず、社会人になったときにも支えになるはずです。最後まで成長しようとしたマインドと、多くの知や経験を得たあなたなら、きっと善き世界をつくることができるでしょう。

この講座で養った実力をもとに、試験会場で全力で小論文の答案作成に挑んでください。きっと入試会場で目の当たりにした問題も、あなたにとって素敵な学びとなることでしょう。私も、これからもあなたを応援します。これからもぜひ頑張ってください!

神﨑 史彦

巻末資料① 問題文テーマ・キーワード一覧

講義数	講名	関連キーワード	関連テーマ
第1講	人文科学系(1) 問いかけるということ	傾聴 本質	「なぜ何もないのではなく、何かがあるのか」、形而上学、存在論
第2講	人文科学系(2) 情動への向き合い方	感情労働 情動 抑圧	認知、精神運動、心の知能指数(EQ)、メンタルモデル、well-being
第3講	人文科学系(3) 多様性の尊重と困難さ	多様性(ダイバーシティ) 価値観 価値観の形成 価値多元主義	レイシズム(人種主義)、ヘイト(憎悪)、価値観の多様性、道徳的相対主義と道徳的絶対主義
第4講	人文科学系(4) 非認知能力	認知 非認知能力への批判	ピアジェの思考発達段階説、自己中心性、認識論、認知心理学、自己肯定感、発達心理学、ヴィゴツキー、パパート、学習指導要領「生きる力」
第5講	人文科学系(5) 主体的・対話的で深い学び	評価の3つの観点 主体的に学習に取り組む態度をどう見取るか	アクティブ・ラーニング、21世紀型スキル、21世紀型教育、知識基盤社会、問題解決学習(Project Based Learning)、デューイの経験学習、ヴィゴツキーの構成主義的学習観
第6講	人文科学系(6) プログラミング教育	STEAM教育	デザイン思考、収束・発散思考、創造的思考、リベラルアーツ、アンプラグド・プログラミング、AI、IoT
第7講	人文科学系(7) 教育現場における性的マイノリティ	LGBTQ+	モントリオール宣言、ジョグジャカルタ原則、フェミニズム、クィア理論
第8講	社会科学系(1) 人が働く意味	労働 資本主義社会における労働	労働経済学、奴隷制、強制労働、ハンナ・アーレント『人間の条件』、仕事と労働の違い、マックス・ヴェーバー『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』
第9講	社会科学系(2) 市民が担う責任	市民 国民	公民、臣民、ナショナル・アイデンティティ、民衆、国民主権、自由権、参政権、社会権、大陸法、合意形成、市民革命、プロ市民
第10講	社会科学系(3) SDGsが持つ問題性	SDGs 持続可能な開発	持続可能な開発のための教育(ESD)、循環経済、SDGsウォッシュ

巻末資料① 問題文テーマ・キーワード一覧

講義数	講名	関連キーワード	関連テーマ
第11講	社会科学系(4) ジェンダー	ジェンダー	ジェンダーバイアス、ジェンダーフリー、性差別、ジェンダーギャップ、家族社会学
第12講	社会科学系(5) 過疎地域が抱える問題	関係人口	ツーリズム、二地域居住、地域留学、地域通貨、連帯経済、インキュベーション、ふるさと納税、リモートワーク、ワーケーション、コンパクトシティ、限界集落
第13講	社会科学系(6) 情報技術と人とのつながり	ICT 信頼 信用	情報格差、21世紀型スキル、クラウドコンピューティング、IoT(Internet of Things)、ソサエティー5.0、ビッグデータ、フィンテック、人工知能(AI)、NFT、ブロックチェーン、メタバース、web3.0
第14講	社会科学系(7) AIと法	国家からの自由 自然権 プライバシー権	刑事訴訟法、自由権的基本権、表現の自由、報道の自由
第15講	医学・自然科学系(1) インフォームド・コンセント	インフォームド・コンセント 終末期医療 パターナリズム 自己決定権	医療倫理、ヒポクラテスの誓い、ジュネーブ宣言、患者の権利宣言、国際人権規約、セカンドオピニオン、プライマリ・ヘルス・ケア、シェアード・ディシジョン・メイキング
第16講	医学・自然科学系(2) チーム医療	チーム医療 EBM(Evidence-Based Medicine) 業務の見える化	診療録(カルテ)、看護記録、回診、カンファレンス、キャンサーボード、地域医療、在宅看護・介護、臨床研究、治験、臨床疫学、健康情報学、統計学、プラグマティズム
第17講	医学・自然科学系(3) ストレス	ストレス	ストレス反応(緊急反応、一般適応症候群、ストレス障害)、ストレスコーピング、3R(睡眠、リラクゼーション、レクリエーション)、カウンセリング、ストレスマネジメント、心的外傷後ストレス障害、学習性無力感、コンフォートゾーン、イップス、生命・生活の質(QOL)
第18講	医学・自然科学系(4) 受動喫煙	受動喫煙	嫌煙、スモークハラスメント、路上喫煙、加熱式たばこ
第19講	医学・自然科学系(5) 生きがい	クオリティ・オブ・ライフ(QOL) 世界保健機関(WHO) 健康憲章	過労死、ワーク・ライフ・バランス、予後、ホスピス、緩和医療、ターミナルケア、日常生活動作(ADL)、生命の尊厳
第20講	医学・自然科学系(6) 死生観	死生観 死生学	尊厳死、緩和医療、死への準備教育、終活

巻末資料②　小論文　ルーブリック

ルーブリックとは、学習の達成度の評価指標を表で示したものです。横軸は評価の観点、縦軸は学習者の到達度を示します。なお、それぞれの評価基準を文章で表現していますが、抽象的に示していますので、評価基準の文章と自分の解答案と照らし合わせ、まずは自分なりに「このあたりはできている(できていない)」という評価をしてみてください。そして、次のレベルに到達するにはどのようなことをする必要があるのかを考え修正してください。目安として、すべての項目がB評価以上になるように頑張ってみてください。

●内容

項目	設問の理解	意見（主張）		理由（根拠）		論理性・簡潔性	
	出題の意図および背景の理解	設問と意見との関係	独自性・独創性・発展性	事実をもとにした論証	重要性・問題性	適切な論理展開	簡潔な記述
評価ポイント	設問内容の理解 ※ 課題文・データ等の読解を含む	① 設問との形式的な呼応 ② 設問との内容的な呼応	① 自分なりに意見を構築する姿勢 ② 意見の視点・手段の独創性 ③ 意見の視点・手段の発展性	① 事実をもとにした論証 ② 主観を排除した事実の取り扱い ③ 総括的な事実認識による論証（断片的な事実認識の否定） ④ 深層的な事実認識による論証（表層的な事実認識の否定）	① 設問やテーマに潜む問題・課題の適切な理解 ② ①の重要性・深刻性の理解と指摘 ③ 第三者や他分野への影響を鑑みたうえでの優先順位付けの有無	① 論旨の逸れのなさ ② 論理の飛躍のなさ ③ 反論の余地のなさ	① 論旨に関係ない記述のなさ ② 冗長な記述の排除
S	設問の内容を十分に理解して論じている。	設問に呼応する意見を示している。	意見に独創性があり、かつ提示している改善策や展望に発展性および具体性がある。	社会的もしくは心理的背景を踏まえ、正しい事実認識をもとに、総括的・深層的な視点で論証を行っている。	設問やテーマに潜む問題・課題を十分に理解し、それが様々な分野における影響を鑑みたうえで、他の意見と比べて重要・深刻であるという認識をしている。その上で、意見を主張する重要性もしくは問題性を説明している。	論旨が逸れたり、論理が飛躍したりすることなく文章を展開している。かつ、反論の余地がない。	論旨に関係ない記述がなく、言葉を吟味して、無駄なく文章を展開している。

項目	設問の理解	意見（主張）		理由（根拠）		論理性・簡潔性	
	出題の意図および背景の理解	設問と意見との関係	独自性・独創性・発展性	事実をもとにした論証	重要性・問題性	適切な論理展開	簡潔な記述
A	設問の内容をおおよそ理解して論じている。	設問に呼応する意見を示しているように見えるが、実のところ正しく答えられていない。	意見に独創性がある。	社会的もしくは心理的背景を踏まえ、正しい事実認識をもとに論証を行っている。	設問やテーマに潜む問題・課題を理解し、第三者にとって重要・深刻であるという認識のもと、意見を主張する重要性もしくは問題性を説明している。	論旨が逸れたり、論理が飛躍したりすることがほぼなく文章を展開している。かつ、反論の余地を極力なくしている。	論旨に関係ない記述がほぼなく、論理性に支障がないが、言葉の精選がなされていなかったり、内容が重複して無駄な記述が多かったりする。
B	設問の内容に関する理解が不十分なまま論じている。	設問に関係するテーマで論じているが、設問に呼応していない。	自分なりの考察をもとに、意見を示している。	できる限り主観を排除して事実を取り扱い、正しい事実認識をもとに論証を行っている。	意見を主張する重要性もしくは問題性を理由説明しているが、その重要性・深刻性を理解して述べているとは言い難い。	論旨が逸れている部分はないが、論理の飛躍があり、理由（根拠）が成立しない。	論旨に関係ない記述があるものの、論理性にはほぼ支障がない。
C	設問の内容を理解しているとは言いがたい論述である。	設問に呼応する意見を示しておらず、設問に関係するテーマでも論じていない。	意見を提示しているものの、一般論の受け売り、もしくは類似したものであり、自分で考察したものとは言いがたい。	特殊事例や都合のよい事実をもとに論証しようとしている。もしくは断片的な情報での論証にとどまっている。	説明をしているものの、自らの意見の重要性・問題性を論じているとは言い難い。	論旨が大きく逸れており、理由（根拠）が成立しない。	論旨に関係ない記述があるために、論理性に支障をきたしている。
F	設問を理解しているかどうかが判定できない。	設問に対する意見を示しているかどうか、判定できない。	意見が不明確であり、自分で考察しているかどうかが判定できない。	事実をもとに論証しているかどうか、判定できない。	意見の重要性・問題性を論じているかどうか、判定できない。	論理展開が判定できない。	論旨に関係ない記述しかない。もしくは判定できない。

巻末資料② 小論文 ルーブリック

●表記・表現

項目	表記・表現				
	誤字・脱字	段落の設定	制限字数	文体の統一	表現技法
評価ポイント	① 誤字・脱字の有無 ② 漢字かな交じりの表現の有無	意味性のある段落構成	制限字数の厳守	常体での統一	表現技法
S	誤字・脱字がなく、漢字かな交じりの表現もない。	意味性を持って段落を区切っている。	制限字数の９割以上、かつ制限字数をオーバーしていない。	文体を「だ・である」に統一している。	明らかな表現上の不備がない。（呼応表現、句読点、文のねじれのなさ、主語・目的語・述語の無用な省略のなさ、無用な省略語・若者言葉の不使用）
A	―	―	―	―	―
B	―	―	―	―	―
C	誤字・脱字および漢字かな交じりの表現が１つおよび2つある。	意味性を持たずに段落を区切っている箇所がある。	制限字数の９割未満である。	―	明らかな表現上の不備が1つおよび2つある。（呼応表現、句読点、文のねじれがある、主語・目的語・述語の無用な省略がある、無用な省略語・若者言葉の使用）
F	誤字・脱字および漢字かな交じりの表現が３つ以上ある。	段落を区切っていない、もしくは段落を区切りすぎている。	制限字数の８割未満、もしくは制限字数をオーバーしている。	文体を「だ・である」に統一していない。	明らかな表現上の不備が3つ以上ある。（呼応表現、句読点、文のねじれがある、主語・目的語・述語の無用な省略がある、無用な省略語・若者言葉の使用）

ⒸRECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。